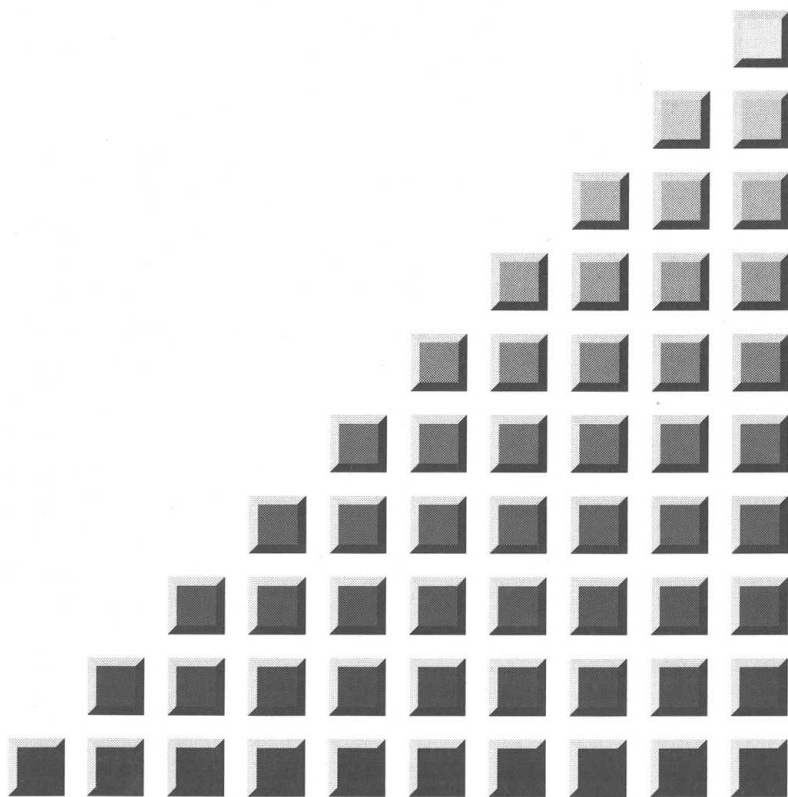


SmartVision Pro 2 EX

PK-VS/AG21P
PK-VS/AG21PA

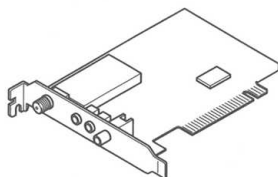
ユーザースマニュアル



梱包箱の中身を確認する

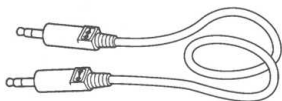
梱包箱を開いたら、まず最初に次の品物がすべてそろっていることを確認してください。
万一不足していたり、破損している場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。

○ TV ボード



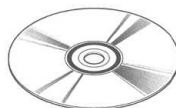
(PK-VS/AG21Pのみ)

○ Audio ケーブル

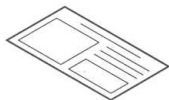


(PK-VS/AG21Pのみ)

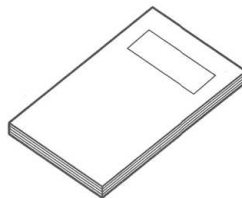
○ SmartVision Pro 2 EX
セットアップ CD-ROM (1枚)



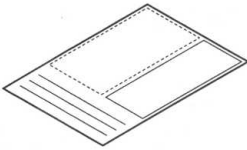
○保証書



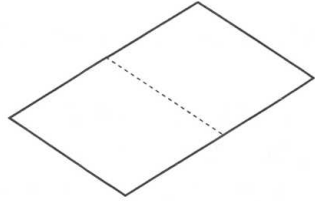
○ユーザーズマニュアル (本書)



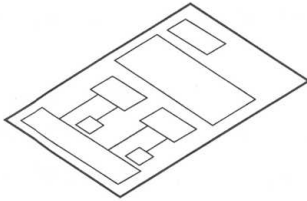
○ビットキャスト
ユーザーサポートについて



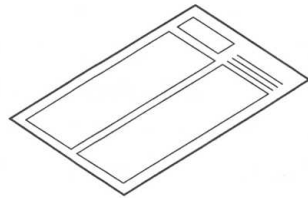
○ Ulead 製品ユーザ登録ガード



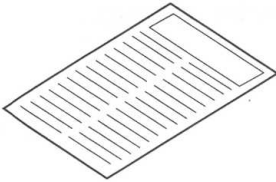
○お客様登録申込書



○ NEC サービス網一覧表



○ソフトウェアのご使用条件



(梱包箱の中身を確認後、必ずお読みください)

はじめに

このたびは、SmartVision Pro 2 EXをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品と、TVアンテナとを接続することで地上波テレビ放送を楽しむことができます。本製品は、MPEG2方式のリアルタイムエンコーディング機能を応用し、放送中のテレビ番組を一時的に停止して、それを解除すると停止した時点から順に再生できる機能（追っかけ再生）や番組録画機能、録画ファイル管理機能を備えたTVアプリケーションソフト“SmartVision/TV”を添付しています。また、テレビ放送を録画するために番組情報を取り込み、TV番組表を表示しながら予約録画設定ができる“SmartVision/EPG”や、地上波データ放送（bitcast放送／ADAMS放送／文字放送／字幕放送）関連ソフトウェアも添付しています。

録画ファイルは、MPEG2標準データ形式を採用しているため、添付の“Ulead Video Studio 5 SE Basic”を使用すると、個人で利用する範囲で録画ファイルの視聴編集ができます。あなたのパソコンで、テレビ放送を新しい角度から楽しみましょう。

- 本製品を使用する前に、必ず本書をお読みください。
- 本書は、必要なときに参照できるよう、お手元に保管してください。

2001年6月初版

安全にお使いいただくために

このマニュアルでは、本製品を安全にお使いいただき、お客様への危害や財産への損害を未然に防ぐために、次の表示を使用して説明しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の被害があるのかを表しています。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

人が傷害を負う可能性が想定される内容、および、物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意事項を守っていただけない場合、起こる可能性のある傷害または事故の内容を表しています。



発火注意

発煙または発火の可能性が想定されることを示しています。



感電注意

感電の可能性が想定されることを示しています。



けが注意

けがを負う可能性が想定されることを示しています。



高温注意

高温による傷害の可能性が想定されることを示しています。

警告



- 本製品に添付のCD-ROMはCD-ROM対応プレイヤー以外では、絶対に使用しないでください。
大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカを破壊するおそれがあります。



- 本製品を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。
- 万一、煙が出ている・変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐにパソコン本体、周辺機器の電源スイッチを切り、それらの電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、最寄りのBit-INN、またはNECフィールドティングへご連絡ください。
- 水・油の散る場所、湿気やほこりの多い場所や屋外では、使用したり置いたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



- 乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

注意



- 本製品内部に金属物や液体を入れないでください。
本製品の内部に金属物や水などの液体を入れると、感電や火災の原因となることがあります。



- ボードの縁には鋭利な部分があり、手を切るおそれがありますので、取り扱いには注意してください。



- 本製品には、使用中に温度が高くなる部分があり、火傷など高温による傷害の原因となることがありますので注意してください。
ご使用后、本製品に触れる場合は、本製品を取り付けたパソコンの電源を切り、電源ケーブルを抜いてから30分ほど放置したあとに行うことをおすすめします。

◆本書で使用している記号や表記には、次のような意味があります



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。場合によっては、作ったデータの消失、使用しているアプリケーションの破壊、パソコンの破損の可能性があります。



パソコンを使うときに知っておいていただきたい用語の意味を解説しています。



本書の中で関連する情報が書かれている所を示しています。

◆本書の表記では、次のようなルールを使っています

プリンタ、コネクタなど

「プリンター」や「コネクター」などの末尾に付く「ー」を省略して表記しています。これは、パソコンの画面に表示される用語や、パソコン関連書籍などでよく使われている表記に準拠しているためです。

◆本書で使用している本文中の画面とホームページについて

本文中の画面は、実際のものとは多少異なることがあります。本文中に使用しているホームページは、実際にご覧になるものと異なる場合があります。

◆本書で使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)

(正式名称)

Windows 98 SE

Microsoft® Windows® 98 Second Edition operating system
日本語版

Windows Me

Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system
日本語版

Windows 2000

Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system
日本語版

インターネットエクスプローラ、
Internet Explorer

Microsoft® Internet Explorer 5.01 日本語版以上

VideoStudio、
Ulead VideoStudio 5
SE Basic

Ulead® VideoStudio® 5 SE Basic

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い上げの販売店、最寄りのBit-INN、またはNECフィールドイングへご連絡ください。
- (4) 当社では、本製品の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求につきましては、(3)項にかかわらずいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。
- (5) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、当社はいかなる責任も負いかねます。
- (6) 海外NECでは、本製品の保守・修理対応をしておりませんので、ご承知ください。
- (7) ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。
- (8) あなたがテレビ放送や録画物などから引用したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

Microsoft、MS、MS-DOS、Windows、DirectShowおよびWindowsのロゴは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Bitcastおよびビットキャストの名称、ロゴは、株式会社インフォシティの登録商標です。

ADAMS (TV-Asahi Data And Multimedia Service) は、テレビ朝日データ株式会社によるWebデータを配信するデータ多重放送サービスです。

ビットキャストブラウザで表示する地図の作成にあたっては、建設省国土地理院の承認を得て、同院発行の300万分の1日本とその周辺、および50万分の1地方図を使用したものです。(承認番号平11総使、第371号)

ADAMS-EPGは、テレビ朝日系列24局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。

Ulead、VideoStudio、VideoStudio 5は、Ulead Systems, Inc.の登録商標です。

Intel、PentiumおよびCeleronは、Intel Corporationの登録商標または商標です。

AMD、AMDロゴ、AMD Athlon™、AMD Duron™、ならびにその組み合わせは、Advanced Micro Devices, inc.の商標です。

「iモード」はNTTドコモの登録商標です。

SmartGallery、SmartVision、BIGLOBEは、日本電気株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

ご使用について

- 落下するなど、強い衝撃や振動を与えないでください。
本製品が破損したり、故障の原因となることがあります。
 - 本製品の上に重いものを置いた状態で、保管したり使用しないでください。本製品が破損したり、故障の原因となることがあります。
 - 本ボード上の部品やハンダ付け面には、手を触れないでください。
接触不良など、故障の原因となります。
-

電波障害自主規制について

この製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術製品です。この製品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この製品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。本書にしたがって、正しい取り扱いをしてください。

© NEC Corporation 2001

日本電気株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

■ 輸出する際の注意事項

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。

本製品を日本国外で使用された場合、当社は一切責任を負いかねます。

本製品の輸出（個人による携行を含む）については、外国為替及び外国貿易法に基づいて通商産業省の許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、ご購入頂いた販売店または当社営業拠点にお問い合わせください。

■ Notes on export

These products (including software) are designed under Japanese domestic specifications and do not conform to overseas standards. NEC will not be held responsible for any consequences resulting from use of these products outside of Japan.

Export of these products (including carrying them as personal baggage) may require a permit from the local government authorities. Please inquire NEC sales offices if permits are required for export.

目次

はじめに	ii
安全にお使いいただくために	iii
動作環境を確認しよう	XX
対象機種	XX
CPU	XX
メモリ	XX
ハードディスク	XX
グラフィック環境	XX
OS	xxi
Web ブラウザ	xxi
その他	xxi
使用環境について	xxi
TV ボードを取り付けよう	xxii
TV ボードを取り付ける	xxiii

PART

1

テレビを見る準備をしよう	1
アンテナ線の準備をする	2
用意するもの	2
アンテナ線の種類を確認する	3
壁にアンテナ端子がある場合	3
アンテナ線が 1 本の場合	3
アンテナ線が 2 本ある場合	4
こんなときは	4
ケーブルに F 型コネクタプラグを取り付ける	5
テレビを見るための接続をする	7
アンテナ線を TV ボードにつなぐ	7
Audio ケーブルを接続する	8
用意するもの	8
ソフトウェアをインストールしよう	10
自動でドライバをセットアップする	10
手動でドライバをセットアップする	12
アプリケーションをインストールするときの注意	13
SmartVision をインストールする	14
Ulead VideoStudio 5 SE Basic をインストールする	19
NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio を インストールする	22
SmartGallery をインストールする	24

SmartVision TV 録画予約サービスクライアントを インストールする	26
チャンネルとテレビ番組表の設定をする	29
自動でチャンネルを設定する	29
SmartVision 初期設定ウィザードを起動する	29
受信した番組表を見る	34
SmartVision/EPG の場合	34
SmartVision/TV の EPG モードの場合	35
SmartVision/EPG を利用するときの注意	36
番組表を自動受信できるようにする	36
SmartVision/EPG を自動起動する	36
ビットキャストローダーで番組表を自動更新する	38
録画予約の設定をする	39
録画に使用するアプリケーションソフト	39
予約実行後のパソコンの動作	39
設定方法	39
Windows 2000 のパスワードを設定する	41
パソコンの時計を合わせる	42
SmartVision/EPG の表示を終了する	43
チャンネルの設定をやりなおす	44
チャンネルを再設定する	44
チャンネル設定ユーティリティを使う	44
受信地域を指定してチャンネルを設定する	45
チャンネルを設定するためのウィンドウを開く	45
SmartVision/TV を終了する	48
チャンネルの設定を確認する	48
放送局名を設定する	49

PART 2

テレビを見よう

パソコンで広がるテレビの楽しみ方	54
一時停止して見たい場面を見逃さない（一時停止機能）	54
もう一度見たい場面をすぐ再生（巻き戻し機能）	54
録画しながらテレビを見る（追っかけ再生機能）	55
タイムシフトモードとライブモードについて	55
ライブモードでパソコンの負担を軽くする	56
テレビ番組を見る	57
SmartVision/TV を起動する	57
SmartVision/TV（テレビモード）のウィンドウについて	58

コントロールバーを使って操作する	59
キーボードで操作する	60
マウスで操作する	60
リモコンで操作する	61
一時停止して見たい場面を見逃さない（一時停止機能）...	62
もう一度見たいシーンをすぐに再生する（巻き戻し機能）..	62
録画しながらテレビを見る	63
ブックマークを使う	63
番組の詳細表示を見る	64
裏番組名を表示する	64
ウィンドウサイズを変更する	65
全画面表示する	65
好きなサイズに変更する	65
音声を切り替える	66
SmartVision/TV の設定について	66
SmartVision/TV を終了する	67

テレビ番組を録画しよう..... 69

テレビ番組を録画する	70
録画について	70
録画（動画キャプチャ）の制限について	70
最長録画時間について	71
編集目的で録画するときの注意	71
番組を録画する	72
録画を予約する	74
SmartVision/EPG を起動する	74
録画予約時のご注意	75
番組表から番組を選んで予約する	76
予約設定のウィンドウについて	78
手動で番組を予約する	79
番組を検索して予約する	80
ジャンルや出演者で検索する	80
キーワードを入力して検索する	82
予約の確認や変更をする	83
番組を録画する	85
休止状態またはスタンバイ状態にする	85
録画予約を実行する	86
データ放送予約を実行する	86
実行中の予約録画を変更する	86

実行中の予約録画を中断する	86
実行中の予約録画の終了時間を変更する	87
予約実行結果を確認する	88
SmartVision/EPGを終了する	89
EPGモードで録画予約する	90
外出先から録画予約する	91
SmartVision TV 録画予約サービスとは	91
サービスを利用するためには	91
サービスの申し込みと利用方法	92
録画したテレビ番組を再生する	93
録画した番組を再生する	93
バインダーモードのウィンドウについて	95
コントロールバー	96
録画終了を待たずに再生する	96
シーンインデックス機能を使う	97
ブックマークについて	97
見たい場面に移動する	98
静止画にしてパソコンに取り込む	98
特殊再生モードを使う	100
特殊再生モードを設定する	100
エクスポート機能を使う	101

PART

4

映像を編集してみよう 103

テレビの映像を静止画にしてパソコンに取り込もう	104
.....	104
静止画の取り込みについて	104
静止画キャプチャ機能	104
マルチキャプチャ機能	104
ビットキャストブラウザを起動する	105
キャプチャ設定画面を表示する	106
静止画の取り込み方法を決める	107
静止画を取り込む	108
ファイル名を指定して静止画を取り込む	109
取り込んだ静止画を確認する	109
動画編集の流れ	110
録画したテレビ番組を編集する流れ	110
外部ビデオ機器から映像を取り込もう	111
本製品に外部ビデオ機器を接続する	111

データをとり込んでみましょう	113
映像を編集するときの注意事項	113
Ulead VideoStudio 5 SE Basic での編集 ...	114
Ulead VideoStudio 5 SE Basic を起動する	114
Ulead VideoStudio 5 SE Basic のウィンドウについて	115
SmartVision/TV で録画したデータを編集する	117
新しいプロジェクトを作成する	117
録画したデータを開く	119
ビデオクリップをトリミングする	120
ビデオクリップとビデオクリップの間に効果を入れる	122
ビデオクリップにタイトルを入れる	124
タイトルステップに入る	124
タイトルを入力する	125
ビデオクリップに音声を入れる	126
ボイスステップに入る	126
マイクを使って音声を入力する	127
音声ファイルを取り込む	128
ビデオクリップにBGMを入れる	129
ミュージックステップに入る	129
音楽CDを録音する	130
音声ファイルを取り込む	131
編集したビデオクリップを保存する	132
完了ステップに入る	132
ムービーを作成して保存する	133

PART

5

取り込んだ映像を活用しよう	137
やりたいことはスマートに始めよう	138
SmartGallery を起動する	138
SmartGallery のウィンドウについて	139
基本的な使い方	140
最新のファイルのみを表示する	140
動画ファイルを再生する	141
ネットワーク上のファイルを見る	141
メディアを登録する	142
ファイルを開く	143
フォルダ内のファイルを取り込む	143
SmartGallery を活用しよう	145
アルバムを使う	145

アルバムを作成する	145
アルバムを表示する	146
アルバムにファイルを登録する	146
アルバムにファイルを自動登録する	147
情報を入力する	149
表示する画像を変える	150
お気に入りの画像を電子メールに添付する	153
録画したテレビ番組を探す	153
地上波データ放送を見よう	155
地上波データ放送とは	156
ビットキャスト放送を見よう	157
ビットキャストブラウザを起動する	157
ビットキャストブラウザのウィンドウ（詳細モード）	158
チャンネルを合わせる	159
ビットキャスト放送に対応している放送局	160
コントロールバーを使ってテレビを見る	160
受信した情報を見る	162
見たい情報を選んで表示する	162
表示した情報の内容を見る	163
ブラウザコントロールのボタン	164
こんなときは	166
ホームページを見る	167
インターネットに接続する	167
インターネットを切断する	169
ビットキャストローダーで情報を受信する	170
ビットキャストローダーを終了する	171
表示モードを切り替える	172
ウィンドウサイズを変更する	172
最大サイズ（全画面表示）にする	173
好きなサイズに変更する	173
カラー調整をする	174
ビットキャストブラウザを終了する	176
詳細モードの場合	176
独立ウィンドウモード／標準モードの場合	177
ADAMS 放送を見よう	178
ADAMS ナビを起動する	178
チャンネルを合わせる	179
ADAMS 放送に対応している放送局	179

ADAMS 放送を見る	180
ADAMS ナビのウィンドウについて	181
ADAMS ナビを終了する	182
文字放送を見よう	183
モジモジを起動する	183
チャンネルを合わせる	184
文字放送に対応している放送局	185
文字放送を見る	186
モジモジを終了する	187
字幕放送を見よう	188
字幕放送を見る	188
字幕表示の設定をする	188

リモコンの使いかた	191
リモコンの使いかた	192
リモコンを使う前に	193
リモコンの電池の寿命	193
リモコンに乾電池を入れる	193
リモコン用受信ユニットを接続する	194
リモコンが使える範囲	194
リモコンの各部の名称	195
リモコン前面	195
リモコン右側面／背面	196
リモコンの基本的な使いかた	197
便利なワンタッチスタートボタン	197
音量やウィンドウの大きさを変える	198
センタースティックの使いかた	198
[ジョグ / スクロール] ボタンの使いかた	199
モード切替スイッチ	199
その他の機能	200
リモコンでテレビ番組を見る	201
パソコンでテレビ番組を見るときに使うボタンやスイッチ	201
リモコンでテレビの操作をする	203
対応しているテレビ	203
テレビに合わせてリモコンの設定をする	203
リモコンでテレビの操作をする	204

Q&A	205
テレビがうまく見られないときには	206
テレビが映らない	206
アンテナは接続されていますか?	206
チャンネルは設定されていますか?	206
ケーブルテレビの番組を見ようとしていませんか?	206
他のソフトが起動していませんか?	206
ビデオ入力になっていませんか?	206
テレビの映像がコマ落ちする	207
電波の受信状態が悪い	207
映像がコマ落ちする場合の注意事項	207
テレビの音が出ない	208
Audio ケーブルは正しく接続されていますか?	208
音が出ない、音が大きすぎる、音が割れる	208
テレビの画像と音がずれる	208
スピーカの音量を調整してください。	208
音量インジケータをクリックして、ミュート（消音）の確認と 音量の調節をしてください。	208
[Volume Control] 画面でミュート（消音）の確認と音量の 調節をしてください。	209
テレビを表示中やデータ放送の受信中に休止状態または スタンバイ状態にしようとしたら、画面が表示されなく なった	209
視聴予約／録画予約ができないときには	210
番組表が受信できない	210
ADAMS 放送を受信できますか?	210
アンテナが正しく接続されていない	210
アンテナの向きが悪い、またはアンテナケーブルが長すぎる ..	210
アンテナ線の接続に使用している F 型コネクタプラグの形状が 適切でない	210
ケーブルと F 型コネクタプラグの接触が悪い	211
テレビ電波の状態が悪い場所で使用している	211
録画予約した番組が録画されていない	211
「SmartVision/EPG」の「予約一覧」で予約実行結果を確認 してください。	211
パソコンの時計がずれている	211
動画や静止画がうまく取り込めないときには	213
キャプチャできない	213
ハードディスクの空き容量が不足していませんか?	213

本製品と外部ビデオ機器は正しく接続されていますか？	213
キャプチャする映像が画面に表示されていますか？	213
DirectX 8.0 以上をインストールしていますか？	213
動画キャプチャでテレビやVTRの音声がキャプチャ	
されない、SmartVision/TVで音が出ない	214
取り込んだ動画の画質が悪い	215
録画またはキャプチャするときの設定を変更してください。	215
SmartGalleryがうまく動かないときには	217
動画の簡易再生ができない	217
他のソフトが起動していませんか？	217
保存したマルチメディアデータがSmartGalleryの一覧に	
表示されない、SmartVision/TVで録画したはずの	
データがSmartGalleryの一覧に表示されない	217
カテゴリは合っていますか？	217
検索がかかっていますか？	217
表示は最新になっていますか？	217
データの保存場所は正しいですか？	217
地上波データ放送がうまく見られないときには	218
地上波データ放送が受信できない、またはデータの	
取りこぼしが生じる	218
アンテナは正しく接続されていますか？	218
アンテナの向きが悪い、またはアンテナケーブルが長く	
ありませんか？	218
ビットキャストブラウザは正しく設定されていますか？	218
アンテナ線の接続に使用しているのはネジタイプのF型コネクタ	
プラグですか？	218
ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっていますか？	219
地上波データ放送を行っているチャンネルになっていますか？	219
テレビ電波の状態の悪い場所ではありませんか？	219
地上波テレビ放送以外のテレビ放送を利用していませんか？	219
ビットキャストブラウザ以外に、他のアプリケーションソフトが	
動作していませんか？	220
「キャッシュコントロール」の内容が更新されない。	
画面下の「ビットマークウィンドウ」に表示される	
「ビットマーク」が表示されない	220
テレビは表示されるが、ビットキャスト放送が受信できない	220

動画キャプチャを行っていませんか？	220
受信したビットキャスト放送 (Web ページ) が自動的に 表示されない	220
受信モードは「AUTO」になっていますか？	220
「ビットキャストブラウザ」に表示されているリンクから、 インターネット上の Web ページにアクセスできない... ..	221
ダイヤルアップ接続の設定は正しく行われていますか？	221
キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに 移動したい	221
キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなって しまった	221
「ADAMS」の内容が更新されない	222
プリインストールコンテンツが表示されていませんか？	222
ADAMS ナビの更新情報が新しくなっていますか？	222
ADAMS 放送を行っている放送局にチャンネルが合っていますか？	222
リモコンがうまく動かないときには	223
リモコンを操作しても、反応しない、動きが悪い	223
乾電池は正しくセットされていますか？乾電池の寿命が切れて いませんか？	223
リモコンをリモコン用受信ユニットの受信部に向けて操作して いますか？	223
リモコンとリモコン用受信ユニットの間に遮蔽物がありませんか？	223
リモコン用受信ユニットやテレビから離れた場所で操作して いませんか？	223
セーフモードになっていませんか？	223
モード切替スイッチを正しく設定していますか？	224
リモコン用受信ユニットが USB コネクタから抜けていませんか？	224
リモコンに飲み物をこぼしてしまった	224
アプリケーションの削除	225
SmartVision の削除	226
Ulead VideoStudio 5 SE Basic の削除	227
NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio の 削除	228
SmartGallery の削除	229

SmartVision TV 録画予約サービスクライアント

の削除	231
付録	233
保守について	234
修理について	234
保守サービスについて	234
補修用性能部品について	234
保守サービスを受けるとき	235
本製品の廃棄方法について	235
ソフトウェアサポート窓口について	236
Ulead VideoStudio 5 SE Basic	236
ユーリードシステムズ株式会社	236
上記以外のソフトウェア	236
NEC パソコンインフォメーションセンター	236

動作環境を確認しよう

ここでは、本製品が動作可能な環境とご使用の環境について確認します。

対象機種

PC98-NXシリーズ (VALUESTAR, Mate)、IBM PC/AT 互換機で、1つ以上の空きPCIバススロットを持ち、次に示す条件をすべて満たしたパソコン*1が必要です。

CPU

- Intel 社製 CPU 搭載のパソコンをご利用の場合
Pentium® III 600MHz以上
- AMD 社製 CPU 搭載のパソコンをご利用の場合
AMD Duron™ 700MHz以上
AMD Athlon™ 700MHz以上

メモリ

128MB 以上

ハードディスク

Ultra ATA (DMA33以上) 仕様のハードディスクを使用のこと

インストール時： 300MB の空き容量が必要

使用時： 最低 1GB の空き容量が必要

5GB 以上の空き容量を推奨

グラフィック環境

- Microsoft® DirectX® 6.0 以上対応のグラフィックアクセラレータを使用のこと
- ビデオメモリ 8MB 以上
- 画面解像度 800 × 600 ピクセル、65,536 色 (High Color) 以上

✓ チェック

Intel 社製グラフィックチップセットでディスプレイキャッシュがない機種については動作保証しておりません。ご使用のパソコンに搭載されているチップセットを確認してからご利用ください。また、グラフィックアクセラレータがIntel 810の場合、解像度が1024×768(16ビットHighColor)以上でリフレッシュレートが最適になっていると、映像が表示されない場合があります。

これは、Intel810の仕様であるためグラフィックアクセラレータにIntel810を使用する場合は、解像度を下げるか、リフレッシュレートを変更してください。

✓ チェック

グラフィックアクセラレータがnVIDIA社製VANTAの場合、SmartVision/TVを起動すると暗い画面が表示されることがあります。

このときSmartVision/TVの[環境設定]をクリックして[映像音声]タブの[輝度]設定ができる場合、デフォルトの750を3000に変更すると、画面が正しく表示されます。[輝度]の設定が変更できない場合は、SmartVision/TVを再起動し、暗い画面が表示されている状態で設定してください。(正常な画面輝度が表示されている場合は、輝度設定が変更できない仕様になっています。)

OS

- Microsoft® Windows® 98 Second Edition 日本語版
- Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版
- Microsoft® Windows® 2000 Professional 日本語版

Web ブラウザ

Microsoft® Internet Explorer 5.01 日本語版以上

その他

インターネットに接続するには、モデム等の通信機器のほか、インターネットサービスプロバイダに加入する必要があります。

詳しくはパソコン本体のマニュアルを参照してください。

*1:

- ・ 自作パソコンは、動作対象外です。
- ・ ALi製または、SiS製のチップセットを搭載したパソコンを使用した場合は、画面にノイズが出る等、動作に支障が出る場合があります。
- ・ グラフィックアクセラレータの種類によっては表示条件(解像度、色数)が制限されることがあります。その場合は表示条件を下げるか、ビデオメモリを増やしてご使用ください。
- ・ チップセットが不明な場合は、パソコン本体のマニュアルを参照するか、パソコンメーカーへお問い合わせください。

使用環境について

- 本製品をパソコン本体に取り付け、ラジオやテレビなどのすぐそばで使用すると、ラジオやテレビに雑音が入ることがあります。また強い磁気を発生する装置などの近くにあると、本製品に雑音が入って正常に動作しないことがあります。このような場合には、パソコン本体をラジオやテレビなどから離してご使用ください。
- 本製品は、周囲温度 10～35℃、周囲湿度 35～80% (ただし結露しないこと) の範囲内でご使用ください。
※ 温度 18～28℃、湿度 45～75% で使用することを推奨します。

✓ チェック

Windows 2000 の場合、ログオンユーザにアクセス権を設定することができますが、本製品はインストール時にログオンした Administrator 権限を持つユーザだけが利用できます。その他の権限でログオンした場合の動作保証はしていません。

✓ チェック

- ・ パソコン本体のディスプレイメモリが不足する場合は、オーバーレイ表示ができなくなることがあります。この場合、ディスプレイカード上のビデオメモリを増設するか「Windows のディスプレイ表示サイズ」を小さくしてください。なお、ディスプレイカードによってはビデオメモリの増設ができない場合があります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照するか、パソコンメーカーへお問い合わせください。
- ・ 本製品は、自動的に空いている割り込みレベルを設定しますが、すでにすべての割り込みレベルが使用されている場合には、パソコン本体のマニュアルを参照し、割り込みレベルを開放してください。

✓ チェック

- ・ TV チューナ内蔵のパソコンでは使用できません。
- ・ 他のビデオキャプチャボードと併用はできません。
- ・ 他の TV ソフトと同時に使用することはできません。

TV ボードを取り付けよう

ここでは、TV ボードをパソコンに取り付けます。

⚠ 警告



感電注意

- 雷が鳴り出したら、電源ケーブルに触れたり、周辺機器の接続を中止してください。落雷による感電のおそれがあります。
- TVボードの取り付け、取り外しをする場合には、必ず電源ケーブルのプラグをACコンセントから抜いてください。
- 電源ケーブルは濡れた手で抜き差ししないでください。感電の原因となります。

⚠ 注意



高温注意

- パソコン使用直後は、TV ボードやCPU、GPU 周辺に触れないでください。TV ボードやCPU、GPU の周辺が高温になっていますので、手を触れるとやけどをするおそれがあります。TV ボードの取り付け/取り外しは、パソコン本体の電源を切ったあと、30分以上たってから行うことをおすすめします。



発火注意

- PCIスロットに装着するTVボードの向きを間違えないでください。故障や火災の原因となります。



けが注意

- TV ボードの取り付け・取り外しをする場合は、指をはさんだり、ぶつけたりしないよう注意してください。

✓ チェック

PCIボードの取り付け方法は、お使いのパソコンによって異なります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

TV ボードを取り付ける

1 パソコンや周辺機器の電源を切る

Windowsを終了し、パソコンの電源を切ってください。また、パソコンに接続されているディスプレイや周辺機器の電源も切ってください。

2 電源ケーブルを外す

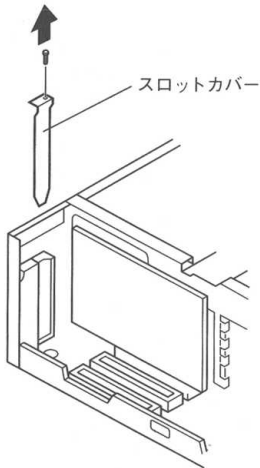
パソコンと周辺機器に接続されている電源ケーブルをすべて外してください。

3 パソコンのカバーを外す

パソコンのカバーの外し方は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

4 PCI スロットのカバーを取り外す

本製品を装着するPCIスロットからスロットカバーのネジを外し、スロットカバーを取り外します。



お使いのパソコンによってスロット等のレイアウトが異なります。

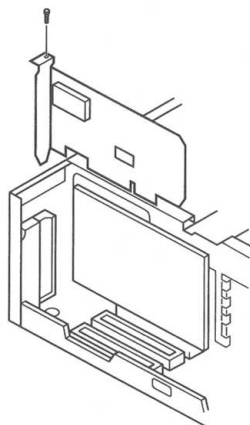
詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

✓ チェック

あとでまた元通りに接続できるよう、接続状態を確認しておいてください。

5 TV ボードを装着する

TV ボードをPCIスロットに差し込み、手順④で外したネジで固定します。



6 パソコンのカバーを元に戻す

パソコンのカバーの取り付け方は、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

✓ チェック

本製品動作中は、テレビ・ラジオ等に受信妨害を及ぼす可能性があるため、未使用のPCIスロットには、スロットカバーを必ず装着してください。

テレビを見る準備をしよう

本製品を使ってパソコンでテレビや地上波データ放送を見るには、アンテナ線の接続、受信チャンネルやテレビ番組表の設定などが必要です。

このPARTの内容

アンテナ線の準備をする	2
テレビを見るための接続をする	7
ソフトウェアをインストールしよう	10
チャンネルとテレビ番組表の設定をする	29
チャンネルの設定をやりなおす	44

アンテナ線の準備をする

テレビや地上波データ放送を見る準備をします。

⚠ 警告



感電注意

雷が鳴り出したら、電源ケーブル、ACアダプタ、ディスプレイのケーブル、モジュラーケーブル（電話機）アンテナ線などの接続作業を中止してください。

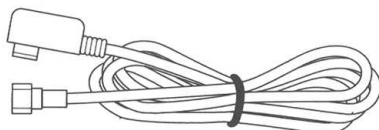
落雷による感電のおそれがあります。

用意するもの

市販のF型コネクタプラグ、または市販のF型コネクタプラグ付きアンテナケーブル



F型コネクタプラグ



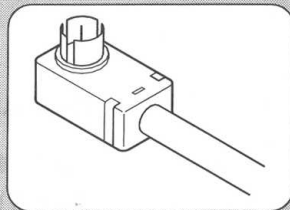
F型コネクタプラグ付きアンテナケーブル

F型コネクタプラグ、F型コネクタプラグ付きアンテナケーブルは、本製品には添付されていません。お使いのアンテナに合ったものをお買い求めください。

✓ チェック

アンテナ線とTVボードのアンテナ端子を接続するときは、ノイズの影響を受けにくいネジ式のF型コネクタプラグを使用してください。

下図のような形をしたプラグをTVボードのアンテナ端子に使用すると、ノイズの影響を受けやすくなり、データ放送を正常に受信できないことがあります。



このほか、アンテナ線の状態によっては、U/V混合器や分配器が必要になります。

📖 参照

アンテナ線の種類の確認 → 「アンテナ線の種類を確認する」(次ページ)

アンテナ線の種類を確認する

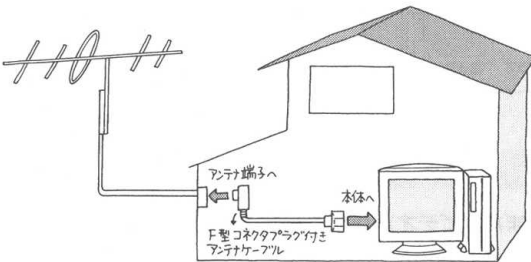
いま使っているアンテナ線はどうなっていますか？

以下の中からご使用の環境を確認し、ケーブルやプラグを用意してください。

壁にアンテナ端子がある場合

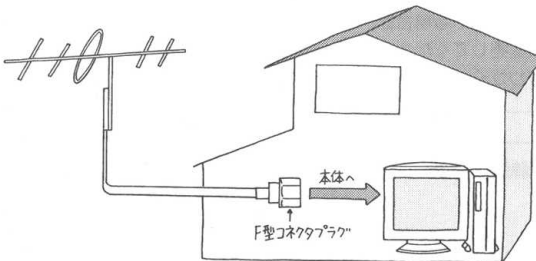
マンションなどで、壁面にアンテナ端子だけがある場合は、別にアンテナケーブルが必要です。F型コネクタプラグが付いた同軸ケーブルをお買い求めください。TVボードのアンテナ端子にF型コネクタプラグの付いた方を接続します。

詳しくは、お近くの電器店などにお問い合わせください。



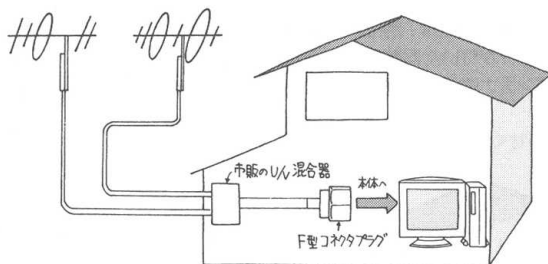
アンテナ線が1本の場合

アンテナ線が1本（UHFのみ、VHFのみまたはUHF/VHF混合）の場合は、アンテナ線の先端にF型コネクタプラグを取り付けてTVボードのアンテナ端子につなぎます。（「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」 → P.5）



アンテナ線が2本ある場合

アンテナ線がUHF・VHFの2本ある場合は、市販のU/V混合器を取り付けてケーブルを1本にします。そしてケーブルの先端にF型コネクタプラグを取り付けてTVボードのアンテナ端子につなぎます。(「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」→次ページ)



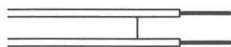
こんなときは

● アンテナ線をTVボードとテレビ(またはビデオ)の両方に接続したい

市販の分配器を使って、アンテナ線を2つにすることができます。分配したあとで、市販のF型コネクタプラグの付いた同軸ケーブルで、TVボードのアンテナ端子と接続してください。ただし、分配すると信号が弱くなるので、電波状況によってはアンテナブースタが必要になります。詳しくは、お近くの電器店などにお問い合わせください。

● アンテナ線に平行フィーダを使っている

アンテナ線に平行フィーダ(下図左)を使っている場合は、市販の整合器を使用して、同軸ケーブルに変更してください。詳しくは、お近くの電器店などにお問い合わせください。



平行フィーダ線



同軸ケーブル

✓チェック

U/V混合器とその取り付け方については、お近くの電器店などにお問い合わせください。

ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける

アンテナ線にF型コネクタプラグの接続が必要な場合は、以下の手順で取り付けてください。

取り付けが困難な場合は、お近くの電器店にお問い合わせください。

⚠ 注意

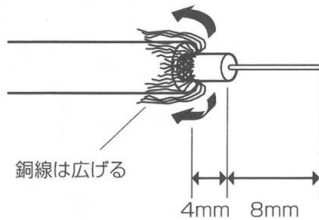


けが注意

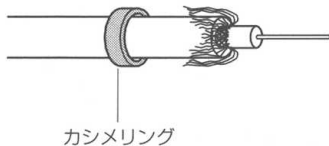
F型コネクタプラグを取り付ける際、けがをしないよう注意してください。

1 アンテナ線の先を持つ

2 カッターを使って、次のような寸法にケーブルを加工する



3 カシメリングをケーブルに通す



✓ チェック

- ・あらかじめ、市販のF型コネクタプラグと、お手持ちのカッター、ペンチを用意してください。
- ・F型コネクタプラグは、ケーブルの太さに合ったものをお買い求めください。

✓ チェック

- ・銅線の先を少し切っておくと、あとでケーブルにカシメリングを通すときに作業しやすくなります。
- ・金属線は折れやすいので、カッターで傷つけたり、曲げないように注意してください。

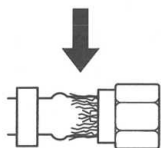
✓ チェック

カシメリングは、F型コネクタプラグが抜けないように締めるためのものです。

4 F型コネクタプラグをケーブルに押し込む



銅線と白い部分の間に入れる



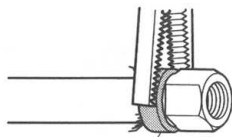
ケーブルに押し込む

5 カシメリングをF型コネクタプラグの付け根に持ってくる

銅線はリングに通す

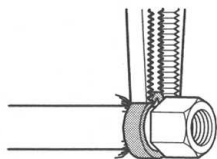


6 カシメリングをペンチなどではさみ、軽くつぶす



カシメリングをだ円状にする

7 ケーブルをカシメリングの片側に寄せて、すきまがある部分をペンチなどではさんで締める



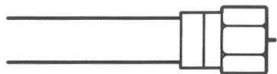
8 カシメリングからはみ出した銅線を、カッターなどで切り取る

テレビを見るための接続をする

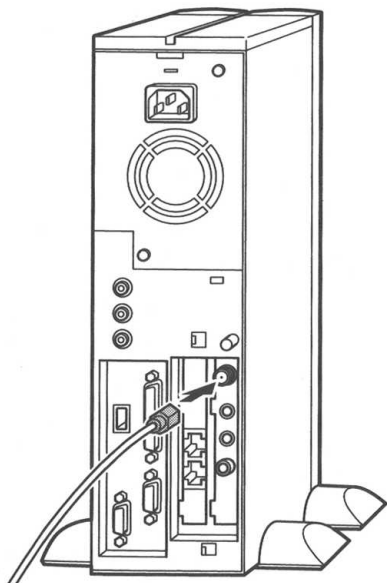
アンテナ線、Audio ケーブルを接続します。

アンテナ線を TV ボードにつなぐ

- 1 パソコン本体や周辺機器の電源を切り、電源ケーブルを取り外す
- 2 F型コネクタプラグを取り付けたケーブルを持つ

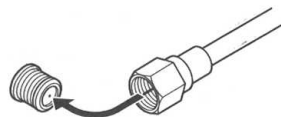


- 3 パソコン本体背面にある TV ボードのアンテナ端子（Y VHF/UHF）に F 型コネクタプラグを取り付けたケーブルを差し込む



✓ チェック

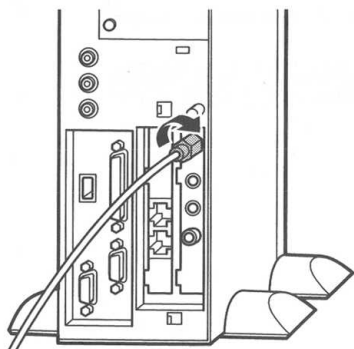
コネクタ中心部の小さな穴に、F型コネクタプラグの中心にある金属線を差し込んでください。



金属線が曲がっているときは、まっすぐに直してください。

金属線は折れやすいので、ていねいに扱ってください。

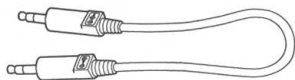
- 4 F型コネクタプラグの先端のネジを右に回し、止まるまでしっかりと固定する



Audio ケーブルを接続する


パソコン本体背面のLINE-IN 端子と TV ボードのLINE-OUT 端子を、Audio ケーブルで接続します。

用意するもの



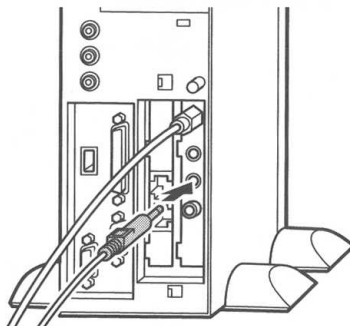
Audioケーブル

Audio ケーブルは、本製品に添付されています。

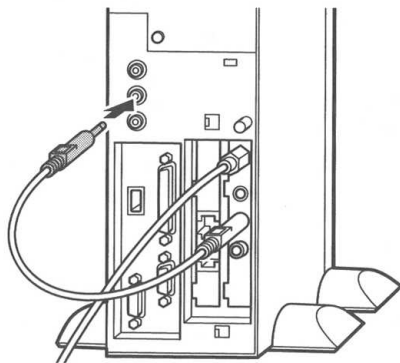
- 1 Audio ケーブルを確認し、 (黄緑色) の付いた方のプラグを持つ



- 2 AudioケーブルのプラグをTVボードのLINE-OUT端子 (≡≡) (黄緑色) に差し込む



- 3 もう一方の水色のプラグをパソコンのLINE-IN端子 (≡≡) に差し込む



- 4 P.7の 手順 ① で取り外した電源ケーブルを接続する
これで接続は完了です。

✓ チェック

LINE-IN端子 (≡≡) の位置は、お使いのパソコンによって異なります。詳しくは、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

ソフトウェアをインストールしよう

TV ボードの取り付けが終わったら、ソフトウェアをインストールします。

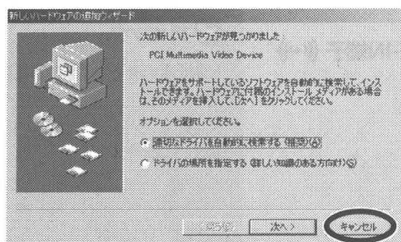
自動でドライバをセットアップする

① TV ボードにアンテナ線と Audio ケーブルが接続されていることを確認する

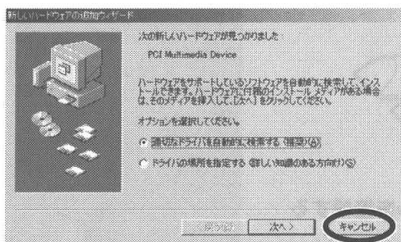
② パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

Windowsのプラグアンドプレイ機能により新しいデバイスが検出され、自動的にドライバのインストール画面が表示されます。

③ **キャンセル** をクリックする



④ **キャンセル** をクリックする



⑤ 「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブにセットする

✓ チェック

本書では、これ以降 CD-ROM ドライブを“Q”ドライブと仮定して説明します。他のドライブが割り当てられている場合は、読み替えてください。

✓ チェック

OS が Windows 2000 の場合は、ドライバのセットアップを行うときに Administrator 権限が必要です。Administrator 権限を持つユーザアカウントでログオンしてください。

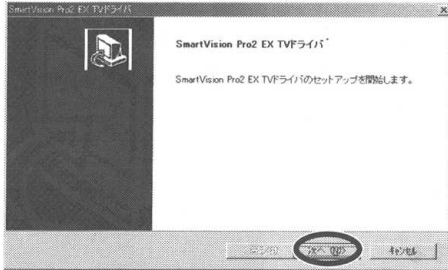
✓ チェック

- ・ ドライバのインストールミスを防ぐため、この画面は **キャンセル** し、セットアッププログラムからドライバをインストールします。
- ・ プラグアンドプレイでドライバをセットアップする場合は、この PART 「手でドライバをセットアップする」(P.12) を参照してください。
- ・ 表示の画面は、Windows Me のものです。

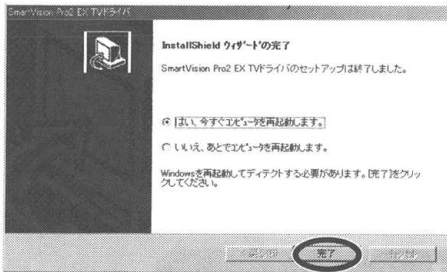
- 6 すべての Windows プログラムが終了していることを確認して **はい** をクリックする



- 7 **次へ** をクリックする

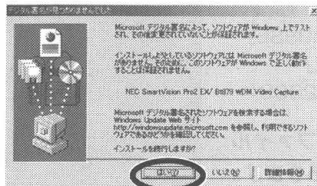


- 8 **完了** をクリックし、パソコンを再起動する



Windows の起動後に次のような画面が表示されることがあります。その場合は、画面の指示に従ってセットアップを続けてください。

「デジタル署名」に関する画面では、**はい** をクリックしてください。



✓ チェック

セットアッププログラムが起動しない場合は CD-ROM をセットし直すか、エクスプローラから「SmartVision Pro 2 EXセットアップCD-ROM」の「¥Driver¥SETUP.EXE」を実行してください。

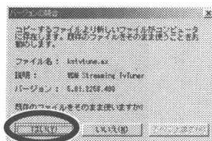
✓ チェック

手順 6 で **いいえ** をクリックした場合は、次のアプリケーションのインストールを **キャンセル** → **中止** し「SmartVision Pro 2 EXセットアップCD-ROM」を挿入して、やり直してください。

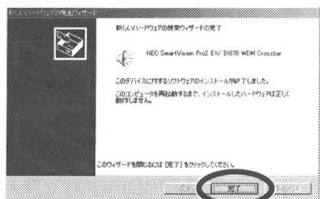
✓ チェック

表示の画面は、Windows 2000 のものです。

「バージョン競合」に関する画面では、**はい** をクリックしてください。



「ハードウェア検出」に関する画面では、**完了** をクリックしてください。



✓ チェック

表示の画面は、Windows 2000のものです。

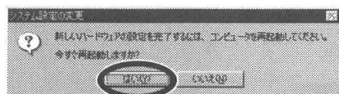
✓ チェック

はい をクリックする前に、CD-ROMドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、「SmartVision Pro 2 EXセットアップCD-ROM」を取り出してください。

✓ チェック

ドライバのインストールミスを防ぐため、通常はセットアッププログラムからドライバをセットアップしてください。

9 はい をクリックし、パソコンを再起動する



これでドライバのインストールが終了しました。

「アプリケーションをインストールするときの注意」(次ページ)をよく読んでから、「SmartVisionをインストールする」(P.14)に進みます。

手でドライバをセットアップする

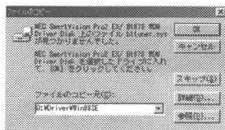
- プラグアンドプレイでドライバをセットアップするときには、お使いのパソコンにインストールされているOSを確認して、「SmartVision Pro 2 EXセットアップCD-ROM」内のDriverフォルダの中からOS別のフォルダを指定してセットアップしてください。

Windows 98 SEの場合 → 「Q:¥Driver¥Win98SE」

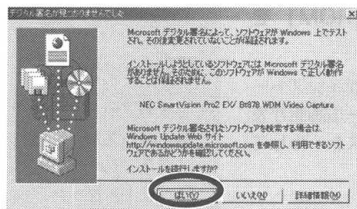
Windows Meの場合 → 「Q:¥Driver¥WinME」

Windows 2000の場合 → 「Q:¥Driver¥Win2000」

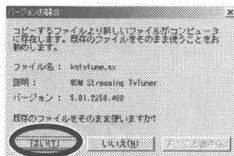
- ドライバのセットアップ中に、以下のような「ファイルのコピー」に関する画面が表示されることがあります。その場合は、「SmartVision Pro 2 EXセットアップCD-ROM」内のDriverフォルダの中からOS別のフォルダを指定してください。



- ドライバのセットアップ中に、以下のような「デジタル署名」に関する画面が表示されることがあります。その場合は、**はい** をクリックしてセットアップを続けてください。



- ドライバのセットアップ中に、以下のような「バージョン競合」に関する画面が表示されることがあります。その場合は、**はい** をクリックしてセットアップを続けてください。



- パソコンの機種によっては、起動に1分程時間がかかる場合があります。

ドライバのセットアップが終了したら、「アプリケーションをインストールするときの注意」をよく読んでから、「SmartVisionをインストールする」(次ページ)に進みます。

アプリケーションをインストールするときの注意

- インストールを始める前に、起動しているアプリケーションをすべて終了してください。
- インストール中はサスペンド状態にしないでください。
- Windows 2000では、ログオンユーザにアクセス権を設定することができますが、本製品はインストール時にログオンした Administrator 権限を持つユーザだけが利用できます。なお、その他の権限でログオンした場合は、動作保証していません。

チェック

表示の画面は、Windows 98 SE のものです。

チェック

表示の画面は、Windows 2000 のものです。

SmartVision をインストールする

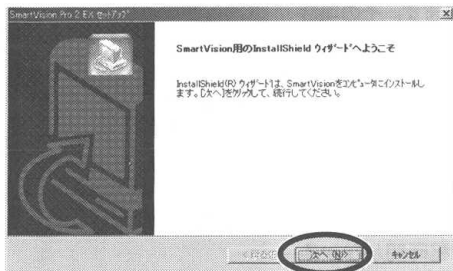
SmartVision/TV、ADAMS ナビ、ビットキャストブラウザ、SmartVision/EPG、モジモジをインストールします。

1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する

2 「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする

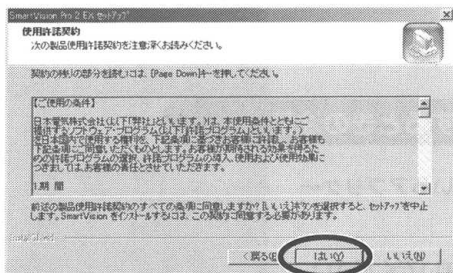
ご使用のパソコンに Microsoft DirectX 8.0 以上がインストールされていない場合は、DirectX 8.0 のインストール画面が表示されます。通常は **はい** をクリックしてインストールしてください。

3 **次へ** をクリックする



4 ライセンス契約の内容を確認して **はい** をクリックする

本製品をインストールするときのライセンス契約ですので、よくお読みください。



✓ チェック

Windows 2000 の場合、ログオンユーザにアクセス権を設定することができますが、本製品はインストール時にログオンした Administrator 権限を持つユーザだけが利用できます。

✓ チェック

セットアッププログラムが起動しない場合は、CD-ROM をセットし直すが、エクスプローラから「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」の「\SETUP.EXE」を実行してください。

✓ チェック

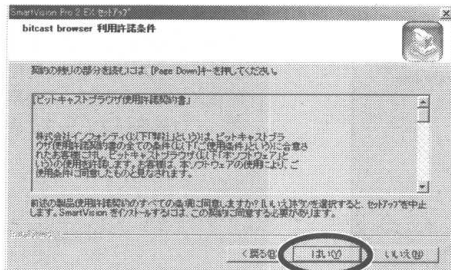
DirectX 8.0 以上がインストールされていないと、シーンインデックス機能や静止画キャプチャ機能などの一部の機能が動作しません。

✓ チェック

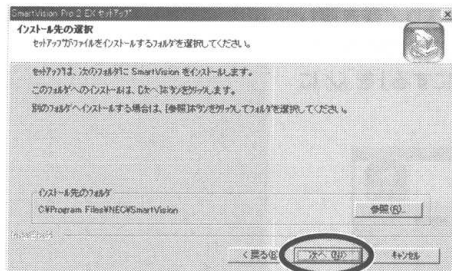
すでに SmartVision がインストールされている場合は、CD-ROM をセットすると自動的に下の画面が表示されます。



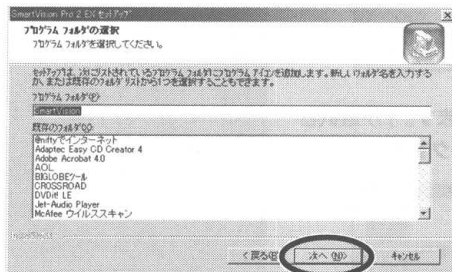
- 5 ライセンス契約の内容を確認して **はい** をクリックする
「ビットキャストブラウザ」をインストールするときのライセンス契約ですので、よくお読みください。



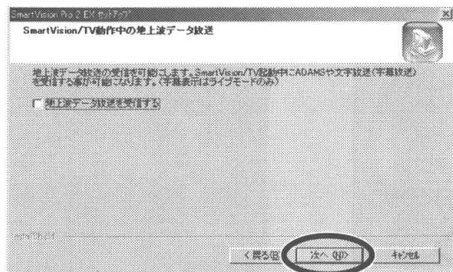
- 6 インストール先を選択して **次へ** をクリックする



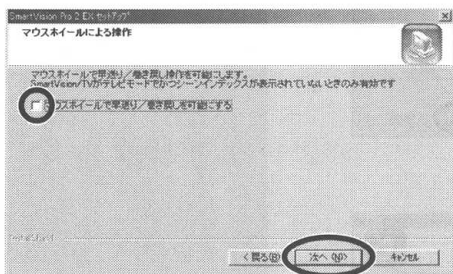
- 7 **次へ** をクリックする



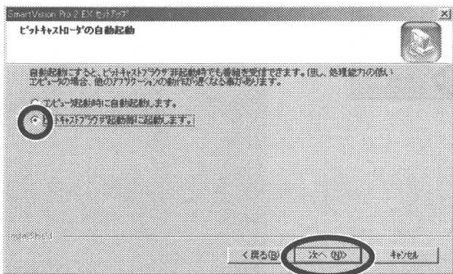
- 8 SmartVision/TV 起動中に地上波データ放送を受信する場合は、「地上波データ放送を受信する」を して **次へ** をクリックする



- 9 ホイール付きマウスまたはスクロールボタン付きマウスをご使用の場合は、マウスホイールで早送り/巻き戻しをすることができます。この機能を使用する場合は「マウスホイールで早送り/巻き戻しを可能にする」を して **次へ** をクリックする



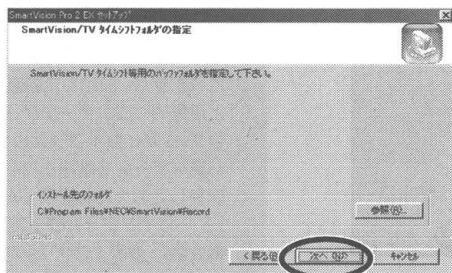
- 10 「ビットキャストブラウザ起動毎に起動します。」が選択されていることを確認して **次へ** をクリックする



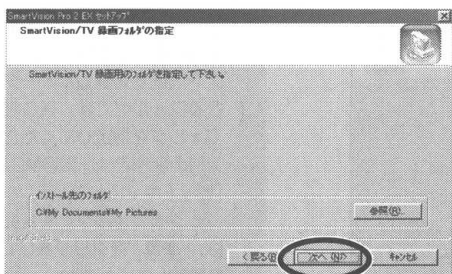
✓ チェック

「地上波データ放送を受信する」を にすると、SmartVision/TV 起動中に字幕表示やモジモジによる文字放送の表示、ADAMSナビによるADAMS放送の表示が可能です。ただし、CPUに負荷がかかるため、ご使用の環境によっては映像がスムーズに表示できないことがあります。

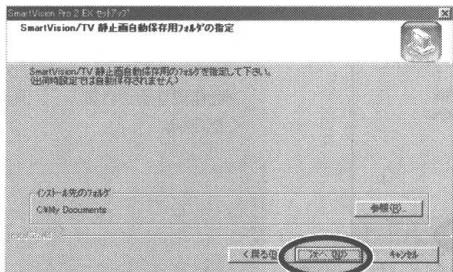
- 11 「タイムシフト用のバッファフォルダ」を指定して **次へ** をクリックする



- 12 「録画用のフォルダ」を指定して **次へ** をクリックする



- 13 「静止画像自動保存用のフォルダ」を指定して **次へ** をクリックする



✓チェック

- ・「タイムシフト用のバッファフォルダ」とはテレビ放送で受信したデータが一時的に保存されるフォルダです。残り容量の多いディスクのフォルダを指定してください。指定したフォルダのデータは削除されるので、別のフォルダを指定する場合は、注意してください。
- ・5分間のタイムシフトをするのに必要なハードディスク容量は、約240MBです。ご購入時の状態のタイムシフト可能時間は5分です。
- ・「タイムシフト用のバッファフォルダ」を変更する場合は、**参照** をクリックしてフォルダを指定してください。
- ・指定したフォルダがすでにある場合は、確認のメッセージが表示されます。

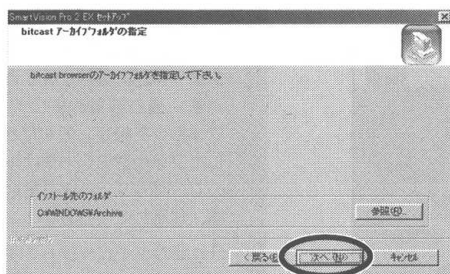
✓チェック

- ・「録画用のフォルダ」とは、録画したデータが保存されるフォルダです。残り容量の多いディスクのフォルダを指定してください。指定したフォルダのデータは削除されるので、別のフォルダを指定する場合は、注意してください。
- ・「録画用のバッファフォルダ」を変更する場合は、**参照** をクリックしてフォルダを指定してください。
- ・1時間録画するのに必要なハードディスク容量は、次の通りです。

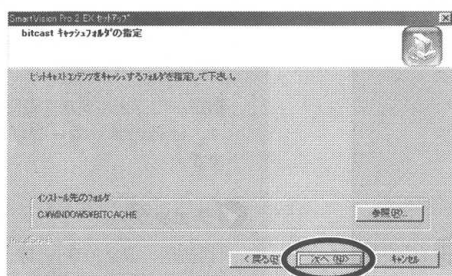
標準画質：約2.8GB

高画質：約3.1GB

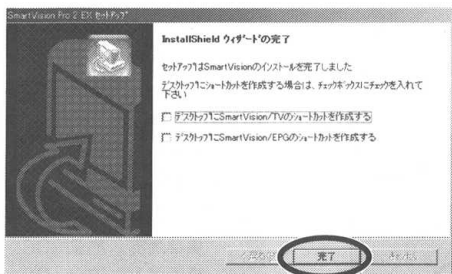
14 「アーカイブフォルダ」を指定して **次へ** をクリックする



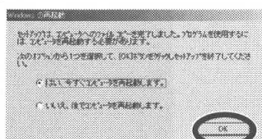
15 「ビットキャストコンテンツをキャッシュするフォルダ」を指定して **次へ** をクリックする



16 **完了** をクリックする



「Windowsの再起動」の画面が表示された場合は、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」を選択し、**OK** をクリックしてください。



Windowsが起動したら「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)に進みます。

✓チェック

- ・ビットキャスト放送で受信したデータは、「ビットキャストコンテンツをキャッシュするフォルダ」に保存されますが、設定した容量を超えると自動的に古いデータから削除されます。「アーカイブフォルダ」とは、必要なデータを削除されないように保存しておくためのフォルダです。
- ・「アーカイブフォルダ」を変更する場合は、**参照** をクリックしてフォルダを指定してください。

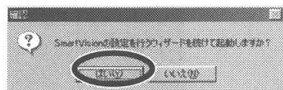
✓チェック

- ・「ビットキャストコンテンツをキャッシュするフォルダ」とは、ビットキャスト放送で受信したデータが保存されるフォルダです。残り容量の多いフォルダを指定してください。ご購入時の状態では、100MB必要です。
- ・「ビットキャストコンテンツをキャッシュするフォルダ」を変更する場合は、**参照** をクリックしてフォルダを指定してください。
- ・指定したフォルダがすでにある場合は、確認のメッセージが表示されます。

✓チェック

デスクトップにショートカットアイコンを作成するときは、 を にしてください。

17 はい をクリックして、SmartVisionの初期設定をする



これで「SmartVision」のインストールが完了しました。

「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)に進みます。

このほかの添付ソフトウェアは必要なときに、あとからインストールできます。(P.19～28)

✓ チェック

「いいえ」をクリックした場合は、「SmartVision/EPG」を起動して初期設定を実行してください。(P.29)

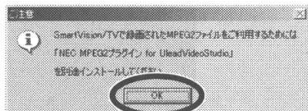
Ulead VideoStudio 5 SE Basic をインストールする

ここでは、MPEG ファイルのビデオ編集ができる「Ulead Video Studio 5 SE Basic」をインストールします。

- 1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する
- 2 「SmartVision Pro 2 EXセットアップCD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブにセットする
- 3 「Ulead VideoStudio 5 SE Basic」をクリックする



4 OK をクリックする



✓ チェック

- ・本製品に添付されているVideo Studioよりも古いバージョン(3.0や4.0など)のVideoStudioがすでにインストールされている場合は、インストールを始める前に[アプリケーションの追加と削除]で古いバージョンを削除してからインストールを実行してください。

✓ チェック

Windows 2000の場合、ログオンユーザにアクセス権を設定することができますが、本製品はインストール時にログオンしたAdministrator権限を持つユーザだけが利用できます。

✓ チェック

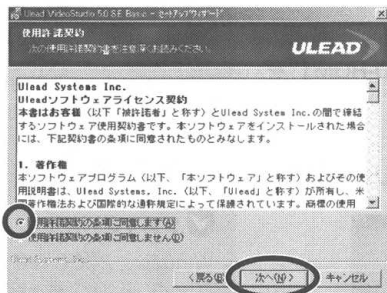
- ・左記セットアップ画面は、Smart Visionがインストール済みの場合に表示されます。
- ・SmartVisionがインストールされていない場合は、最初にSmart Visionのインストールを実行します。
- ・自動起動しないときは、CD-ROMをもう一度セットするか、エクスプローラから「SmartVision Pro 2 EXセットアップCD-ROM」を開き、「SETUP.EXE」を実行してください。

5 次へ をクリックする

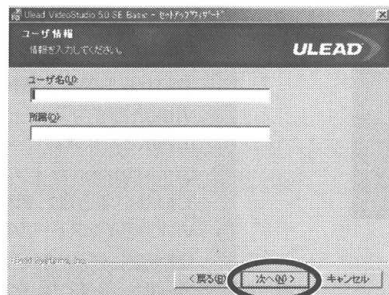


6 ライセンス契約内容を確認し、「使用許諾契約の条項に同意します」を選択して 次へ をクリックする

「Ulead VideoStudio 5 SE Basic」をインストールするときのライセンス契約ですので、よくお読みください。

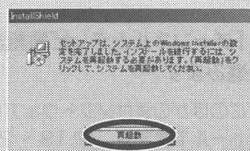


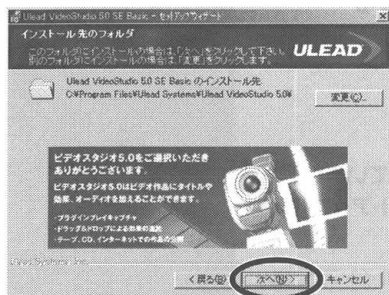
7 「ユーザ名」と「所属」を入力して 次へ をクリックする



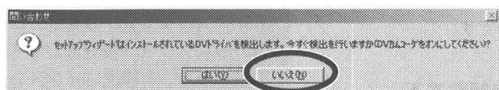
✓チェック

ここで以下の画面が表示された場合は **再起動** をクリックしてWindowsを再起動してください。再起動後は、手順 5 に進みます。



8 インストール先を指定して **次へ** をクリックする9 デジタルビデオがない場合、またはドライバをあとで検出するときは **いいえ** をクリックする

デジタルビデオをお持ちの方でドライバを今検出するときはデジタルビデオカメラの電源を入れて **はい** をクリックする

10 **インストール** をクリックする11 **完了** をクリックする✓ **チェック**

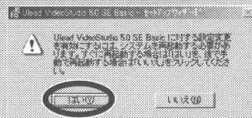
「インストール先のフォルダ」を変更する場合は **変更** をクリックしてフォルダを指定してください。

✓ **チェック**

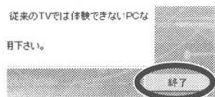
本製品はデジタルドライバが入っていません。すでにデジタルドライバがセットアップ済みの場合のみ、**はい** をクリックしてください。

✓ **チェック**

ここで以下の画面が表示された場合は **はい** をクリックして Windows を再起動してください。



- 12 「SmartVisionセットアッププログラム」の **終了** をクリックして、セットアッププログラムを終了する



- 13 CD-ROMドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」を取り出す

これで「Ulead VideoStudio 5 SE Basic」のインストールが完了しました。

NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio をインストールする

ここでは、「NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio」をインストールします。このプログラムは「Ulead VideoStudio 5 SE Basic」でMPEG2の編集をするために必要です。

- 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」をパソコンのCD-ROMドライブへセットする
- 3 「NEC MPEG2 プラグイン for Ulead VideoStudio」をクリックする



✓チェック

Windows 2000 の場合、ログオンユーザにアクセス権を設定することができますが、本製品はインストール時にログオンした Administrator 権限を持つユーザだけが利用できます。

✓チェック

- ・ SmartVision がインストールされていない場合は、初めに SmartVision のインストールを実行します。
- ・ 左記セットアップ画面は、SmartVision がインストール済みの場合にのみ表示されます。
- ・ 自動起動しないときは、CD-ROM をもう一度セットするか、エクスプローラから「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」を開き、「SETUP.EXE」を実行してください。

✓チェック

「Ulead VideoStudio 5 SE Basic」がインストールされている場合のみ、「NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio」がインストールできます。また、「Ulead VideoStudio 5 SE Basic」を再インストールしたときは、

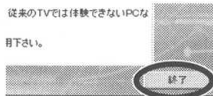
4 次へ をクリックする



5 完了 をクリックする



6 「SmartVisionセットアッププログラム」の「終了」をクリックして、セットアッププログラムを終了する



7 CD-ROMドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」を取り出す

これで「NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio」のインストールが完了しました。

MPEG2 プラグインも再インストールしてください。

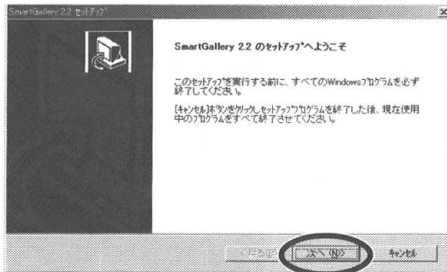
SmartGallery をインストールする

ここでは、マルチメディアファイル管理ソフト「SmartGallery」をインストールします。

- 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- 3 「SmartGallery ver2.2」をクリックする



- 4 次へ をクリックする



✓ チェック

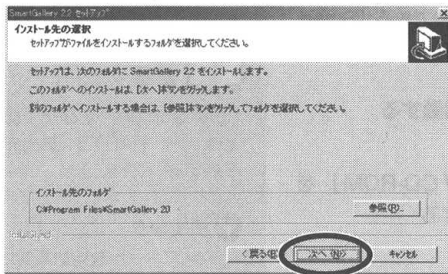
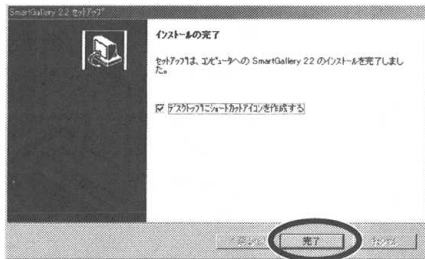
Windows 2000 の場合、ログオンユーザにアクセス権を設定することができますが、本製品はインストール時にログオンした Administrator 権限を持つユーザだけが利用できます。

✓ チェック

- ・ SmartGallery をインストールするには、SmartVision がインストールされている必要があります。
- ・ SmartVision がインストールされていない場合は、初めに SmartVision のインストールを実行します。

✓ チェック

- ・ 自動起動しないときは、CD-ROM をもう一度セットするか、エクスプローラから「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」を開き、「SETUP.EXE」を実行してください。

5 インストール先を指定して **次へ** をクリックする**6** **完了** をクリックする**7** 「SmartVisionセットアッププログラム」の **終了** をクリックして、セットアッププログラムを終了する**8** CD-ROMドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」を取り出す

これで「SmartGallery」のインストールが完了しました。

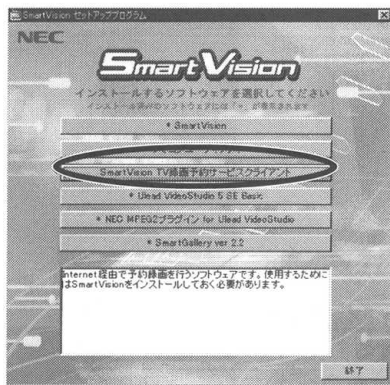
チェック

「インストール先のフォルダ」を変更する場合は、「参照」をクリックしてフォルダを指定してください。

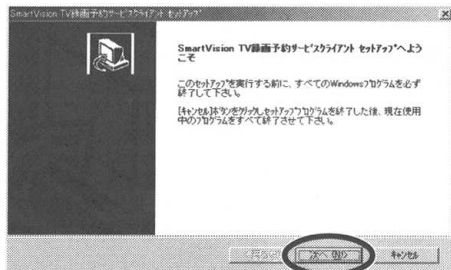
SmartVision TV 録画予約サービスクライアントをインストールする

Iモードなどを使って外出先からのテレビの予約ができる「Smart Vision TV 録画予約サービスクライアント」をインストールします。

- 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動する
- 2 「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」をパソコンの CD-ROM ドライブへセットする
- 3 「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」をクリックする



- 4 次へ をクリックする



参考

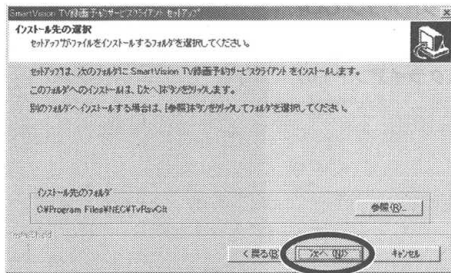
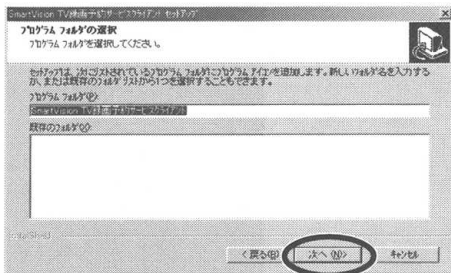
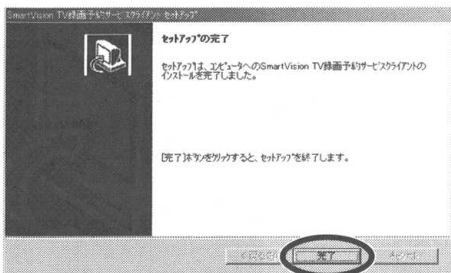
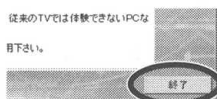
SmartVision TV 録画予約サービスとは → PART3「外出先から録画予約する」(P.91)

チェック

- ・インストールを始める前に、起動しているアプリケーションソフトをすべて終了してください。
- ・インストール中はサスペンド状態にしないでください。

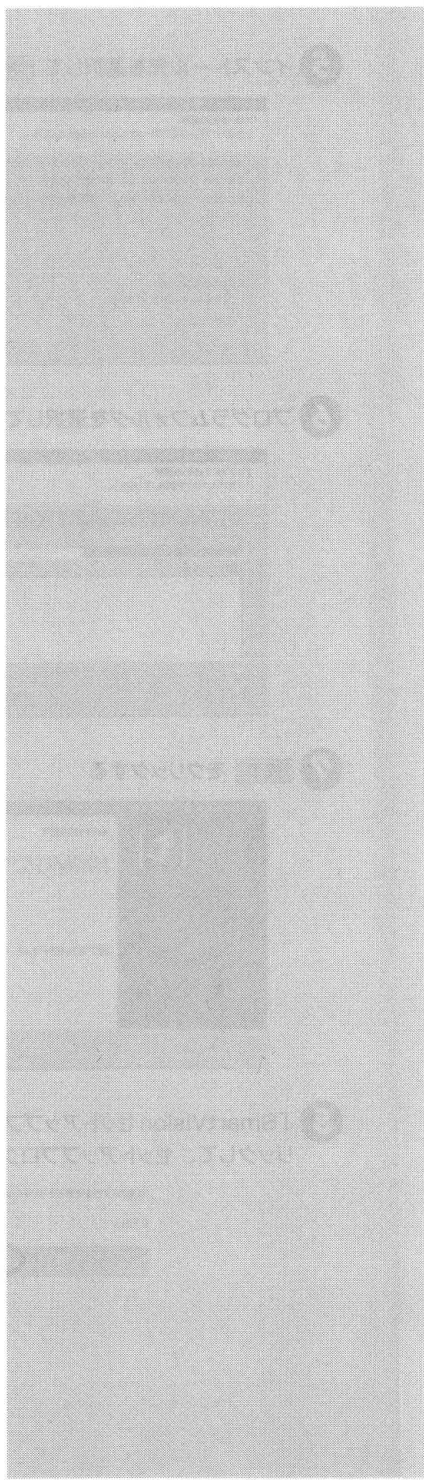
チェック

Windows 2000 の場合、ログオンユーザにアクセス権を設定することができますが、本製品はインストール時にログオンした Administrator 権限を持つユーザだけが利用できます。

5 インストール先を選択して **次へ** をクリックする6 プログラムフォルダを選択して **次へ** をクリックする7 **完了** をクリックする8 「SmartVisionセットアッププログラム」の **終了** をクリックして、セットアッププログラムを終了する

9 CD-ROMドライブのアクセスランプが消えていることを確認し、「SmartVision Pro 2 EX セットアップ CD-ROM」を取り出す

これで「SmartVision TV録画予約サービスクライアント」のインストールが完了しました。



チャンネルとテレビ番組表の設定をする

テレビ放送を受信するには、チャンネルの設定が必要です。ソフトウェアのセットアップが終了したら、まずチャンネルを設定しましょう。

自動でチャンネルを設定する

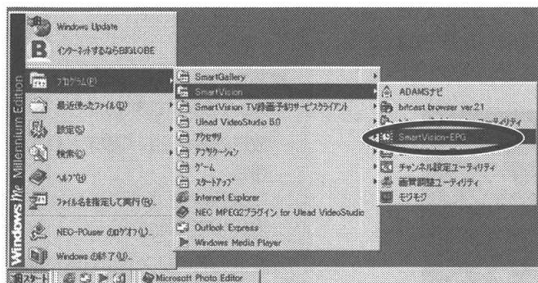
ここでは、お住まいの地域のチャンネルの設定と、テレビ番組表を利用するための設定をします。

SmartVision 初期設定ウィザードを起動する

SmartVisionをインストールしたあとに「SmartVisionの設定を行うウィザードを続けて起動しますか?」で **はい** をクリックした場合は、手順 **2** に進みます。

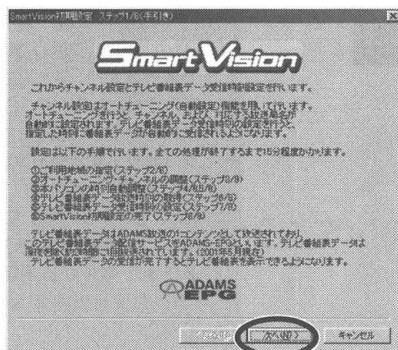
1 **スタート** - [プログラム] - [SmartVision] - [Smart Vision-EPG] をクリックする

SmartVisionのインストール後、初めて「SmartVision/EPG」を起動する場合は「SmartVision 初期設定ウィザード」が起動します。



初期設定の画面が表示されます。

2 **次へ** をクリックする



✓ **チェック**

チャンネル設定をする前に、アンテナが正しく接続されているか確認してください。

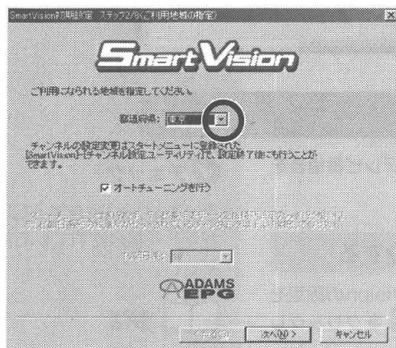
📖 **参照**

アンテナの接続 → このPART「テレビを見るための接続をする」(P.7)

✓ **チェック**

すでにチャンネルの設定がしてある場合、この画面は表示されません。この場合は、このPART「チャンネルの設定をやりなおす」(P.44)を参照して、再設定してください。

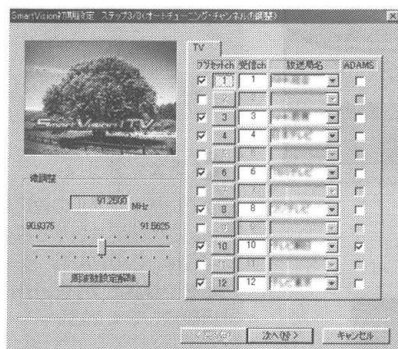
3 「都道府県」の▼をクリックして、お住まいの地域を選択する



4 「オートチューニングを行う」がになっていることを確認して「次へ」をクリックする

オートチューニングでチャンネル調整をしない場合は、「TV 朝日系」の▼をクリックして、テレビ朝日系列の放送局を選択してから「次へ」をクリックし、手順⑤に進みます。

5 オートチューニングでチャンネル調整をした場合は、チャンネル調整をした結果が以下のように表示される



✓チェック

ADAMS放送を受信できる全国のテレビ朝日系列の放送局は次の通りです。

放送局	
北海道テレビ放送	朝日放送
青森朝日放送	広島ホームテレビ
岩手朝日テレビ	山口朝日放送
東日本放送	瀬戸内海放送
秋田朝日放送	愛媛朝日テレビ
山形テレビ	九州朝日放送
福島放送	長崎文化放送
新潟テレビ21	熊本朝日放送
長野朝日放送	大分朝日放送
静岡朝日テレビ	鹿児島放送
北陸朝日放送	琉球朝日放送
名古屋テレビ放送	テレビ朝日

✓チェック

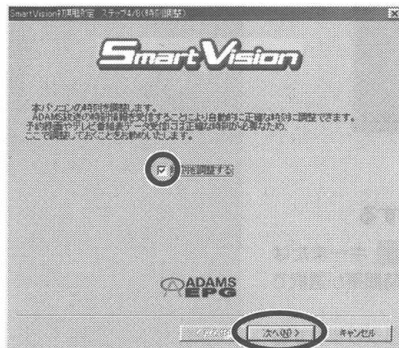
電波の受信状態が悪いなどの場合、正しくチューニングできないことがあります。

- ・放送局名が正しく表示されなかった場合
「放送局名」のリストから放送局名を選択してください。
- ・放送局名のリストに該当する放送局名がない場合
手動で放送局名を入力してください。
- ・プリセットするチャンネルを増やしたい場合
「プリセットch」の□をにして「受信ch」に受信したいチャンネルの番号を入力してください。正しく表示されない場合は、「微調整」のつまみを動かして調整してください。
- ・プリセットするチャンネルを減らしたい場合
「プリセットch」の1~12をクリックして映像を確認します。プリセットチャンネルから削除する場合は「プリセットch」のを□にしてください。

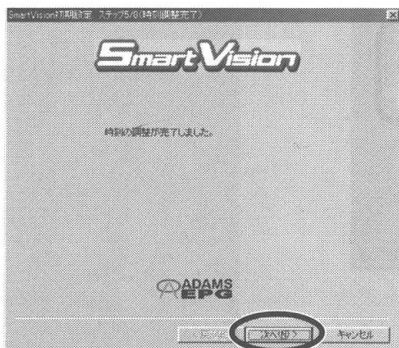
6 チャンネルの設定を確認して **次へ** をクリックする

7 「時刻を調整する」が になっていることを確認して **次へ** をクリックする

ADAMS 放送の時刻情報を受信して、パソコンの時計が自動的に調整されます。



8 ADAMS 放送の時刻情報の受信に成功すると、次のような画面が表示されるので **次へ** をクリックする



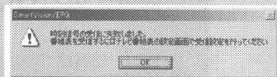
しばらくすると受信時刻設定の画面が表示されます。

✓ チェック

「ADAMS」がすべて になっている場合は、テレビ番組表データ受信に関する以降の設定が行われません。お住まいの地域で、テレビ朝日系列の放送が受信できる場合は、必ずテレビ朝日系列の放送局の「ADAMS」の を にしてください。

✓ チェック

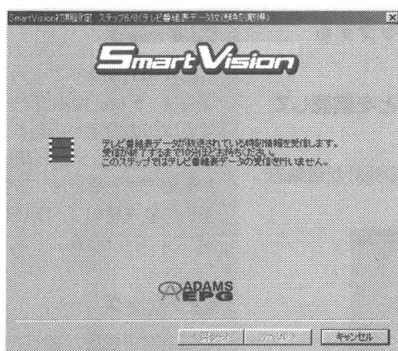
ここで次の画面が表示された場合は、ADAMS 放送が受信できていません。チャンネルが正しく設定されていない、またはアンテナが接続されていない、などの原因が考えられます。PART8「Q&A」(P.207)を参照し、ADAMS 放送が受信できるか確認し、「Smart Vision/EPG」の「設定」画面から「受信設定」タブを選択し、「EPG 放送時間の取得」をクリックしてください。初期設定をはじめからやり直すことができます。



ADAMS 放送が受信できない場合は、「SmartVision/EPG」の番組表を使用する機能が利用できません。受信チャンネルの設定を再度行う場合は、「チャンネル設定ユーティリティ」を利用してください。

📖 参照

チャンネルを設定する → このPART「チャンネルの設定をやりなおす」(P.44)、または「受信地域を指定してチャンネルを設定する」(P.45)



受信には10分程かかります。

8 テレビ番組表データを受信する時刻を選択する

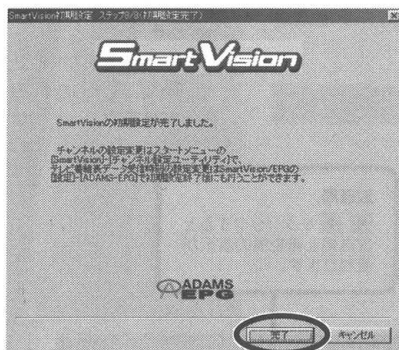
クリックした時間帯が反転表示されます。**Ctrl** キーまたは**Shift** キーを押しながらクリックすると複数の時間帯が選択できます。



反転表示された時間帯を**Ctrl** キーを押しながらクリックすると、選択が解除できます。




9 次へ をクリックする

10 完了 をクリックする



手順 ⑩ で設定した時刻になると、番組表を自動的に受信します。受信を開始すると画面右下のタスクトレイの  が  に変わります。受信が終了すると元のアイコンに戻ります。

11 テレビ番組表データの受信が完了したら  をダブルクリックする

SmartVision/EPG が起動し、テレビ番組表が表示されます。


✓ チェック

パソコンを「休止状態」、または「スタンバイ」にしてあっても、設定した受信時刻になると番組表が自動的に受信されます。

✓ チェック

ここで設定した予約と、他の予約（録画予約、視聴予約、データ放送予約のいずれか）が重なった場合は、他の予約が優先され、テレビ番組表は受信されません。

✓ チェック

SmartVision/EPG は  を右クリックして表示されるメニューの「テレビ番組表」をクリックしても表示されます。

受信した番組表を見る

番組表は、新聞や雑誌と同じように縦方向に時間、横方向に放送局が表示されます。

SmartVision/EPGの場合

チェック

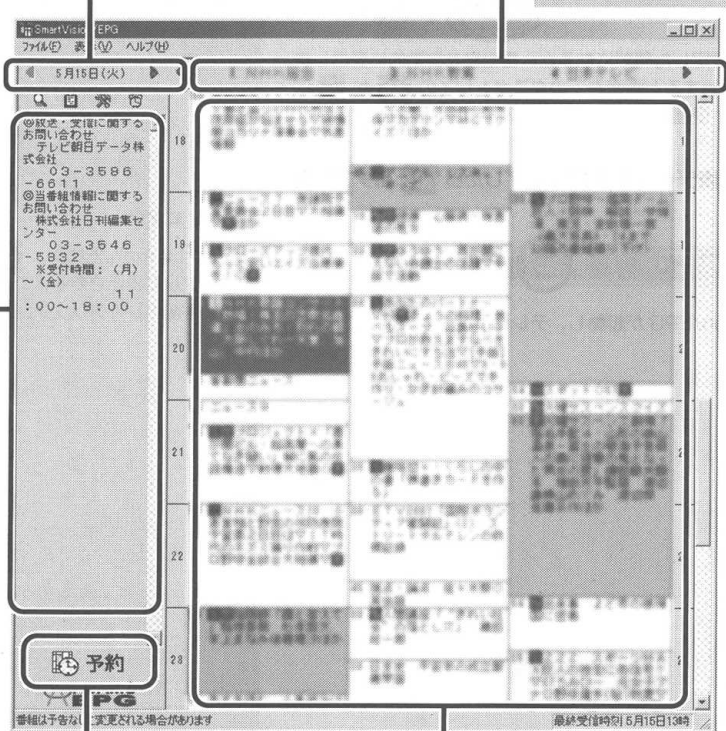
番組の上にマウスポインタを移動すると、欄内に表示しきれていない文字が表示されます。

日付

◀ ▶ をクリックすると日付が変わり、その日付の番組表が表示されます。

放送局

◀ ▶ をクリックすると放送局と番組表の表示が変わります。



予約

クリックすると予約設定の画面が表示されます。

詳細情報

選択している番組の放送局名や、放送時間、ドラマや映画の筋書きなどの詳しい内容を表示します。

番組表示部

番組はドラマ、映画、スポーツなどのジャンル別に色分けして表示されます。番組をクリックすると詳細情報が左側に表示され、ダブルクリックすると予約設定の画面が表示されます。

SmartVision/TV の EPG モードの場合

手動予約

手動で番組が予約できません。

SmartVision/EPG起動ボタン

このボタンをクリックすると、SmartVision/EPGが起動します。

日付

◀ ▶ をクリックすると日付が変わり、その日付の番組が表示されます。

放送局

◀ ▶ をクリックすると放送局と番組表の表示が変わります。

**詳細情報**

番組表示部でクリックした番組の筋書きなどの詳しい内容が表示されます。

番組表示部

番組はドラマ、映画、スポーツなどのジャンル別に色分けして表示されます。番組をクリックすると、詳細情報が左側に表示されます。ダブルクリックすると、[予約設定] 画面が表示されます。

SmartVision/EPGを利用するときの注意

- ・「初回起動時のため、まだテレビ番組表データは受信されていません。空の番組表が表示されます。」または「ADAMS-EPGデータがありません」と表示された場合は **OK** をクリックしてください。
- ・ご購入時の状態は、SmartVision/TVが起動しているときは番組表を受信しない設定になっています。これを解除する場合は、[設定] 画面 (P.39) の [受信設定] タブの「ADAMS-EPG 受信設定」で「SmartVision/TV 起動時は受信を行わない」の を にしてください。
- ・番組表の放送時刻は [設定] 画面 (P.39) の [受信設定] タブの「ADAMS-EPG 受信設定」の [EPG 放送時刻の取得] ボタンで受信できます。
- ・番組表はパソコンの時計が大幅にずれていると受信できません。

番組表を自動受信できるようにする

いったん受信した番組表のデータを、次回から自動的に受信できるようにします。

自動受信する方法は2通りあります。

- ・ SmartVision/EPG を自動起動する
- ・ ビットキャストローダーで番組表を自動更新する

SmartVision/EPGを自動起動する

SmartVision/EPGがパソコンの起動と同時に、自動的に起動するように設定しておくことで、設定した時刻に番組表を自動受信できます。

1 (設定) をクリックする



[設定] 画面が表示されます。

参照

時計を自動的に合わせる → このPART「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)、または「パソコンの時計を合わせる」(P.42)

チェック

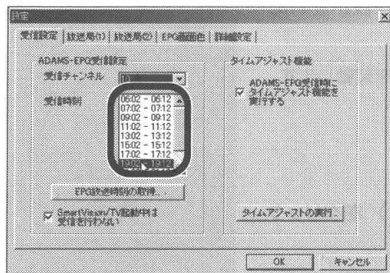
予約実行中は [設定] 画面を開くことはできません。

2 「受信チャンネル」がADAMS 放送を行っているチャンネルになっていることを確認する

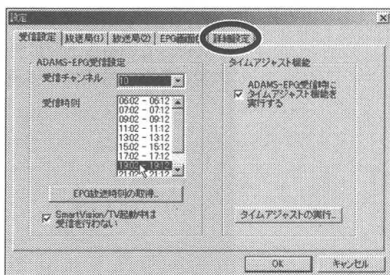
3 「受信時刻」を選択する

クリックした時間帯が反転表示されます。「Ctrl」キーを押しながらクリックすると、複数の時間帯が選択できます。

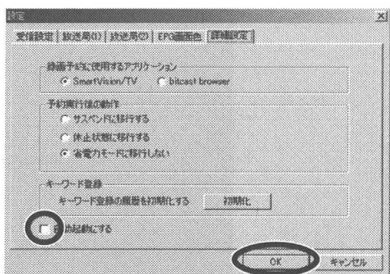
反転表示された時間帯を「Ctrl」キーを押しながらクリックすると、選択が解除できます。




4 「詳細設定」タブをクリックする



5 「自動起動する」の をクリックして にし、 OK をクリックする



次回から、パソコンを起動すると同時に SmartVision/EPG が起動して、画面右下のタスクトレイに  が表示されます。設定した時間になると、番組表を受信します。

✓ チェック

番組表は ADAMS 放送の 1 コンテンツとして受信されます。ADAMS 放送を行っている放送局にチャンネルを設定すると、番組表が受信できます。

📖 参照

ADAMS 放送を受信できる放送局は、P.179 を参照してください。チャンネルはこの PART 「自動でチャンネルを設定する」(P.29) の手順 ③ で設定した「プリセット ch」の番号を選択します。

✓ チェック

パソコンが「休止状態」または「スタンバイ」になっていても、設定した受信時刻になると、番組表が自動的に受信されます。

✓ チェック

- 受信時刻にビットキャストブラウザでテレビを見ている場合は、「受信チャンネル」で設定したチャンネルに自動的に切り替わります。
- 「自動起動にする」を にして Smart Vision をアンインストールすると、「C:¥Windows¥スタートメニュー¥プログラム¥スタートアップ」フォルダにショートカットが残ります。アンインストールする前に「自動起動にする」を にしてください。

✓ チェック

ビットキャストローダーを起動していると、パソコンを休止状態またはスタンバイ状態にすることはできません。

ビットキャストローダーで番組表を自動更新する

ビットキャストローダーが起動しているときにADAMS放送を行っているチャンネルに合わせて、番組表の受信時刻が設定されていなくても最新の番組表を受信できます。

ビットキャストローダーは、SmartVision/TVまたはビットキャストブラウザを起動すると同時に起動します。また、パソコンの起動と同時に単独で起動することもできます。

参照

パソコンの起動と同時にビットキャストローダーを起動するには → PART6「ビットキャストローダーで情報を受信する」(P.170)

1 タスクトレイに (SmartVision/EPG) が表示されていることを確認する

表示されていないときは、SmartVision/EPG を起動します。

2 「ビットキャストローダー」を起動する

3 タスクトレイの (ビットキャストローダー) をクリックする

4 [チャンネル] に を合わせて、ADAMS放送を行っている放送局 (P.179) のチャンネル番号をクリックする



番組表の情報を自動的に受信します。

チェック

番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを設定すると、番組表が受信できます。

録画予約の設定をする

SmartVision/EPG で、録画に使用するアプリケーションソフトと、予約実行後のパソコンの動作についての詳細設定をします。

録画に使用するアプリケーションソフト

● SmartVision/TV (ご購入時の状態)

MPEG2方式で録画します。また、録画中でも、その番組を初めから再生できる「追っかけ再生機能」があります。

● ビットキャストブラウザ

MPEG1方式で録画します。MPEG1方式はMPEG2と比べて画質が鮮明ではありませんが、録画データファイルは小さくなります。また、「追っかけ再生機能」はありません。

予約実行後のパソコンの動作

予約録画実行前の状態が省電力モードの場合、予約録画が終了したあとに、パソコンを省電力モードにするか、電源が入ったままにするか選択します。

● サスペンドに移行する

予約録画が終了すると、パソコンはスタンバイ状態になります。

● 休止状態にする

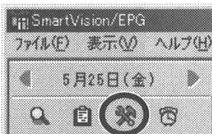
予約録画が終了すると、パソコンは休止状態になります。

● 省電力モードに移行しない (ご購入時の状態)

予約録画が終了しても、パソコンは休止状態、またはスタンバイ状態になりません。

設定方法

1 (設定) をクリックする



[設定] 画面が表示されます。

参照

録画予約について → PART3「録画を予約する」(P.74)

チェック

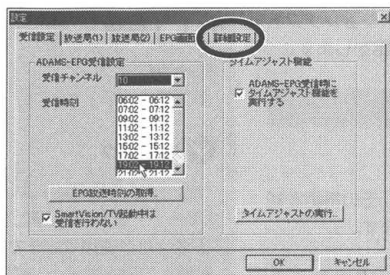
「追っかけ再生機能」は「予約設定」の「モード」を「標準画質」に設定している場合だけ使用できます(P.96)。「高画質」に設定すると、録画中にテレビを見たり再生することはできません。

チェック

ビットキャストブラウザで録画予約をする場合は、[キャプチャ設定] ウィンドウ(P.106)の[動画] タブで次の設定をしてください。

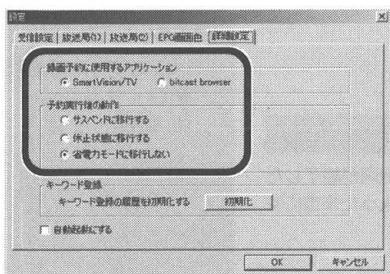
- ・「キャプチャ時間を指定する」の を にする
- ・「自動保存」を にする

2 「詳細設定」タブをクリックする



3 「録画予約に使用するアプリケーション」と「予約実行後の動作」を選択し **OK** をクリックする

使用するアプリケーションソフトを変更したときは、再起動するメッセージが表示されます。



4 **OK** をクリックする



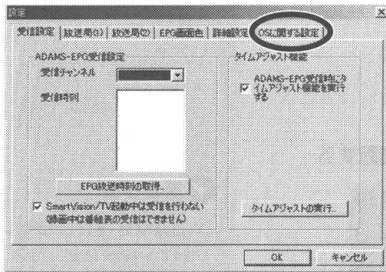
Windows 2000 のパスワードを設定する

省電力モードから予約実行したときに表示されるログオン画面のパスワードを設定しておきます。


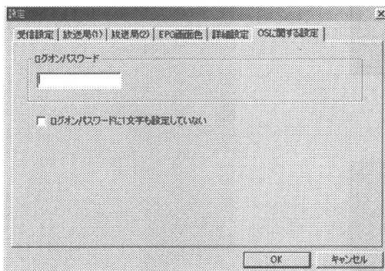
1  (設定) をクリックする

設定画面が表示されます。


2 [OSに関する設定] タブをクリックする



3 「ログオンパスワード」にログオンするときのパスワードを入力する

 チェック

[OSに関する設定] タブは、OSがWindows 2000の場合だけ表示されます。

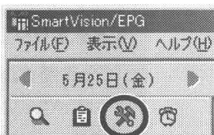
 チェック

ログオンパスワードを設定していない場合は、「ログオンパスワードに文字も設定しない」を にしてください。

パソコンの時計を合わせる

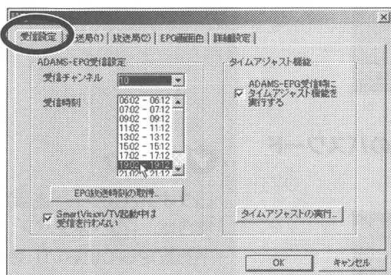
テレビの録画予約をするときに、パソコンの時計が合っていないと、正しい時間に録画ができません。「SmartVision/EPG」の「タイムアジャスト機能」を使うと、テレビ電波から送られてくる時刻信号を利用してパソコンの時計を正しい時刻に保つことができます。工場出荷時の状態は、テレビ番組表を受信したときに自動的に時刻を合わせる設定になっています。

1 (設定) をクリックする



【設定】画面が表示されます。

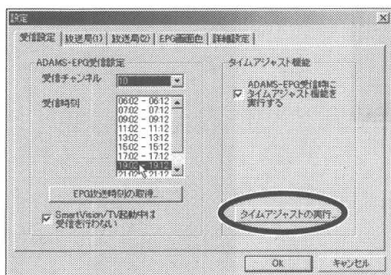
2 **【受信設定】** タブが選択されていることを確認する



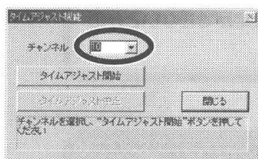
チェック

「ADAMS-EPG 受信時にタイムアジャスト機能を実行する」を にしておくことをおすすめします。

3 **タイムアジャストの実行** をクリックする



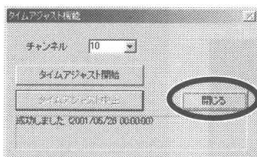
4 ADAMS 放送を行っているチャンネルを選択する



5 タイムアジャスト開始 をクリックする

ビットキャストローダーが起動し、受信中の画面になります。受信が成功すると、次の画面が表示され、ビットキャストローダーが終了します。

6 閉じる をクリックする

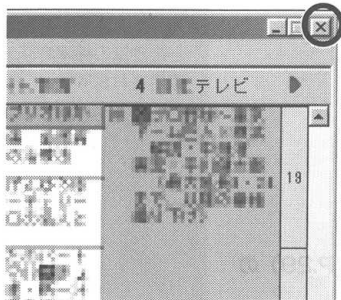


[設定] 画面に戻ります。

7 [設定] 画面の [X] をクリックして、画面を閉じる

SmartVision/EPG の表示を終了する

1 [X] をクリックする

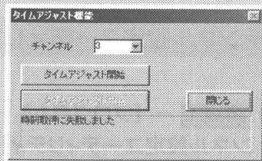


✓ チェック

受信中は「しばらくお待ちください」と表示されます。

✓ チェック

ADAMS放送を行っていない放送局を選択していたために受信できないときは、受信を開始してから約70秒後に次の画面が表示されます。



📖 参照

ADAMS 放送について → PART6
「ADAMS 放送を見よう」(P.178)

チャンネルの設定をやりなおす

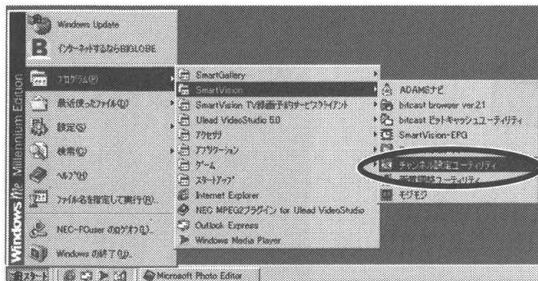
お住まいの地域が変更になった場合や、自動でチャンネルの設定ができないときの設定方法を説明します。

チャンネルを再設定する

お住まいの地域が変更になった場合などは、以下の手順でチャンネルを再設定します。

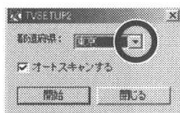
チャンネル設定ユーティリティを使う

- 1 **スタート** - **【プログラム】** - **【SmartVision】** - **【チャンネル設定ユーティリティ】** をクリックする



- 2 **お住まいの都道府県を設定する**

オートスキャンをしない場合は「オートスキャンをする」の を にしてください。



- 3 **開始** をクリックする

チャンネルのスキャンを開始します。

このPART「自動でチャンネルを設定する」(P.29)の手順 ⑤に進みます。

✓ チェック

オートスキャンをしない場合は、指定した地域の標準的なチャンネル設定が適用されます。

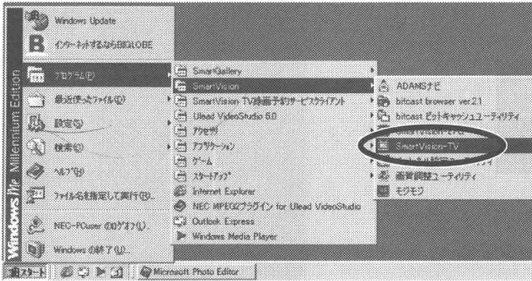
受信地域を指定してチャンネルを設定する

以下の手順は、自動でチャンネルを設定した場合は必要ありません。

チャンネルを設定するためのウィンドウを開く


チャンネルの設定は、ビットキャストローダーから【オプション設定】を起動して行います。

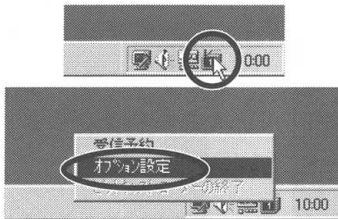
- 1 **タスクトレイ** — 【プログラム】 — 【SmartVision】 — 【SmartVision-TV】 をクリックする



✓ チェック

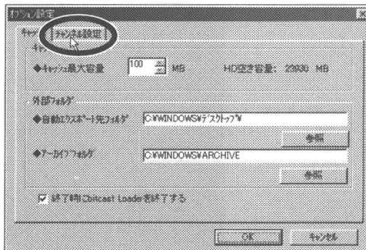
SmartVision/TVを初めて起動したときは「SmartVision/TVご利用にあたって」の画面が表示されます。注意事項をお読みの上、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」のにしてください。次に起動したときからこの画面は表示されなくなります。

- 2 タスクトレイの  (ビットキャストローダー) にマウスを合わせ右クリックし、【オプション設定】をクリックする



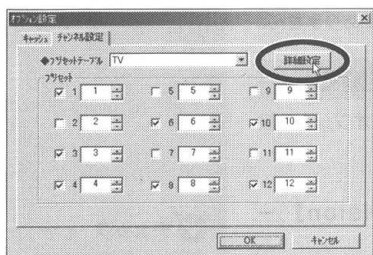
【オプション設定】画面が表示されます。

- 3 【チャンネル設定】タブをクリックする



【チャンネル設定】画面が表示されます。

4 詳細設定 をクリックする



✓ チェック

チャンネルの設定で、12の放送局を登録することができます。選択できるチャンネルは、VHF: 1~12、UHF: 13~62です。

✓ チェック

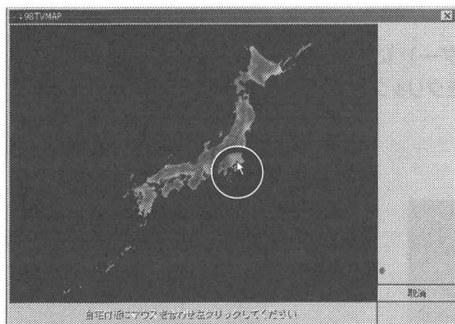
ここでは例として「東京」を選択しています。

5 変更 をクリックする



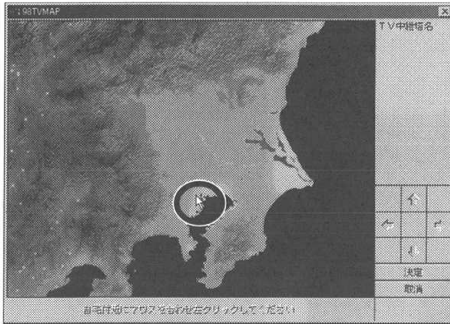
日本地図が表示されます。

6 パソコンを設置した場所付近をクリックする



クリックした付近の詳細な地図と近辺にあるTV中継塔が水色の点で表示されます。

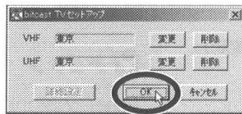
7 TV 中継塔がある場所をクリックする



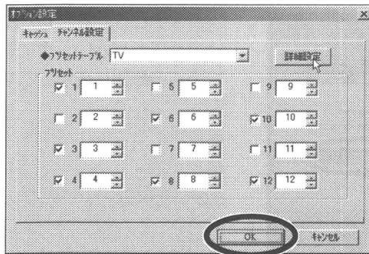
8 決定 をクリックする

9 手順 5 ~ 8 と同じように、UHF のチャンネル設定をする

10 OK をクリックする



11 OK をクリックする

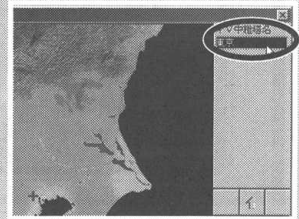


✓ チェック

TV 中継塔の位置は、水色の点で表示されます。TV 中継塔を選択してクリックすると **+** になり、近辺の TV 中継塔も赤い点で表示されます。

✓ チェック

TV 中継塔をクリックしたあとは、画面の右上に表示される「TV中継塔名」から、パソコンの設置場所に一番近い TV 中継塔を選択できます。




✓ チェック

チャンネルを一括設定した場合、地域によっては正しく設定できないことがあります。目的のチャンネルが設定できない場合は、TV 中継塔を変更してください。

SmartVision/TVを終了する


設定を有効にするために、いったんSmartVision/TVを終了します。

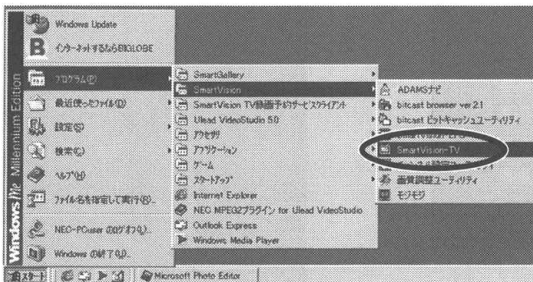
1  をクリックする



チャンネルの設定を確認する

チャンネルを設定したら、正しくテレビ番組が表示されるか確認してください。

1  スタート - [プログラム] - [SmartVision] - [Smart Vision-TV] をクリックする



SmartVision/TVが起動します。

2  または  をクリックする

チェック

SmartVision/TVを初めて起動したときは「SmartVision/TVご利用にあたって」の画面が表示されます。注意事項をお読みの上、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」の にしてください。次に起動したときからこの画面は表示されなくなります。

- 3 設定したチャンネルの番組が表示されていることを確認する



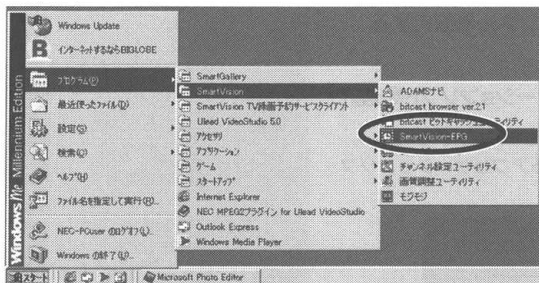
✓ チェック

チャンネルを切り替えるとチャンネルバーにチャンネル番号が表示されます。

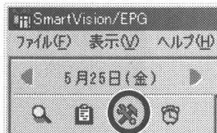
放送局名を設定する

ここでは、番組表に表示する放送局名を手動で設定します。放送局を設定しなおす場合やチャンネルが正しく設定できていない場合は、以下の手順でチャンネルを設定してください。

- 1 [スタート] - [プログラム] - [SmartVision] - [Smart Vision-EPG] をクリックする

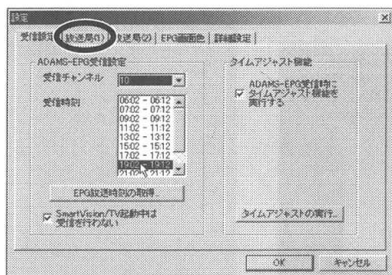


- 2 [設定] をクリックする




[設定] 画面が表示されます。

3 [放送局(1)] タブをクリックする

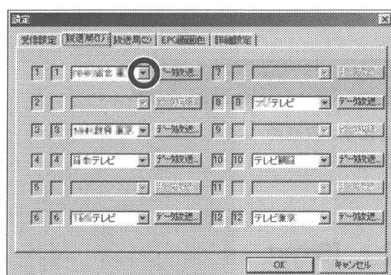


✓チェック

この画面はタスクトレイの  を右クリックして表示されるメニューの「設定」をクリックして起動することもできます。

4 をクリックして放送局名を選択する

放送局はこのPART「受信地域を指定してチャンネルを設定する」(P.45) で設定したプリセットの番号と同じ番号を設定してください。



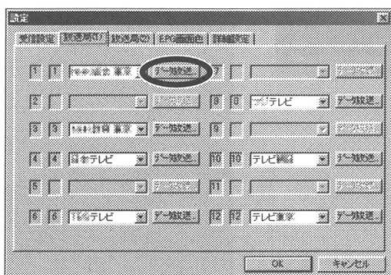
✓チェック

- ・ビットキャストローダーの「オプション設定」(P.47) で「プリセット」が になっているチャンネルは、放送局名の欄がグレー表示になり、選択できません。
- ・衛星放送などプリセットチャンネルに設定できない放送局は、[放送局(2)] タブの画面で設定します。
- ・[EPG画面色] タブでジャンル別に番組の色を変更できます。

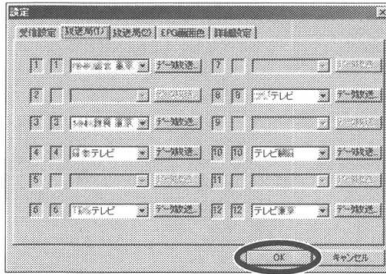
5 手順 4 をくり返してすべてのチャンネルを設定する

6 データ放送予約で起動するアプリケーションソフトを選択する

データ放送 をクリックして、起動するアプリケーションソフトに を付けてください。



7 OK をクリックする



8 「表示する放送局名が変更になりました。」と表示されたら、OK をクリックする

テレビを見よう

テレビを見るときは「SmartVision/TV」というソフトを使います。SmartVision/TVは、放送中の番組を一時停止したり、巻き戻すことができる「追っかけ再生機能」など、今までのテレビではできなかった再生機能があります。

このPARTの内容

パソコンで広がるテレビの楽しみ方	54
テレビ番組を見る	57

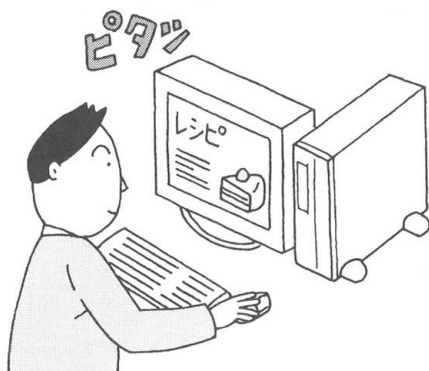
パソコンで広がるテレビの楽しみ方

SmartVision/TVは、本製品ならではのテレビ視聴が楽しめます。

一時停止して見たい場面を見逃さない(一時停止機能)

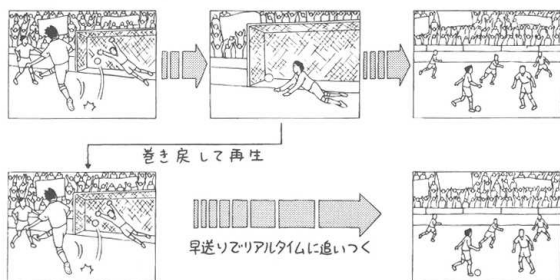
テレビを見ているときに、料理番組のレシピやプレゼントの応募先などが一瞬で消えてしまい、残念な思いをしたことはありませんか。ビデオに録画していれば、ビデオの一時停止機能を使って、見たい場面をじっくり見ることができます。

SmartVision/TVを使えば、番組の放送中に一時停止して料理番組のレシピなどをその場で書き写すことができます。(P.62)



もう一度見たい場面をすぐ再生(巻き戻し機能)

生放送でスポーツを観戦しているときに、今のシーンをもう一度見たいと思って放送ではリプレイしないことがありますね。そんなときでも、巻き戻して見ることができます。巻き戻している間の放送も見逃すことはありません。(P.62)

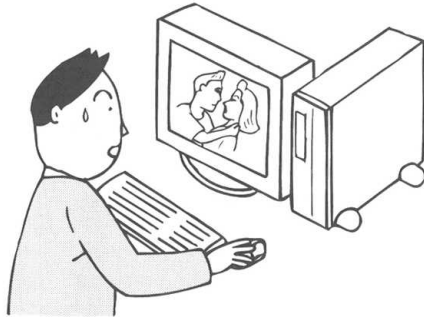


生放送のサッカー観戦。決定的瞬間のゴールシーン。もう一度見たいと思ったら、すかさず巻き戻して見てみましょう。見たあとは、再生スピードを少し遅めて、リアルタイムに追いつけます。

録画しながらテレビを見る (追っかけ再生機能)

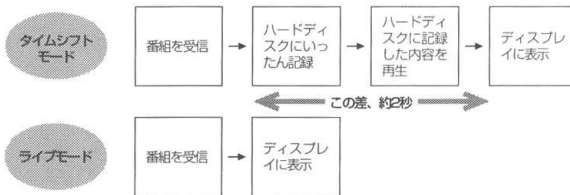
ずっと見ていたドラマ。見逃したくない場面で、急な電話が邪魔をする。そんなときは、一時停止で放送中の場面をストップ。その間の放送はパソコンに録画されているので、用事が済んだら、一時停止した場面から見るすることができます。(P.62)

また、長くかかりそうなときは録画して、用事が済んだら録画終了を待たずに、すぐ再生。これで、ドラマの筋立てがわからなくなることはありません。(P.63)



タイムシフトモードとライブモードについて

SmartVision/TV の表示モードには、一時停止機能や即時再生機能を実現する「タイムシフトモード」と、そのときに放送されている番組をそのまま表示する「ライブモード」があります。タイムシフトモードは、実際に放送されている番組と比べて、約2秒遅れで映像を表示します。




✓ チェック

- ・通常は「タイムシフトモード」に設定されています。「ライブモード」の場合は、一時停止機能や追っかけ再生機能は使用できません。
- ・映像にコピー防止信号（マクロビジョン信号）が含まれている場合は、自動的にライブモードに切り替わります。


ライブモードでパソコンの負担を軽くする

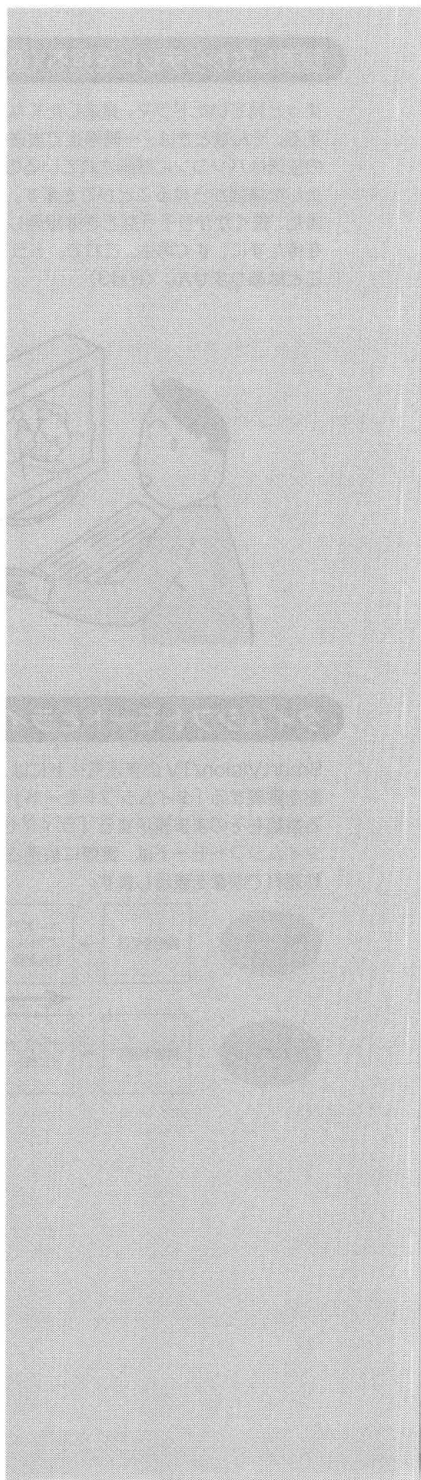
一時停止機能や追っかけ再生機能を使用しないときは、ライブモードにして、パソコンの処理負担を軽くします。テレビ放送を見ながら、ワープロやゲームを同時に使用するときなどに適しています。

● ライブモードに変更する

タイムシフトモード中にコントロールバーの  (停止) を押すと、ライブモードになります。

● タイムシフトモードに設定する

ライブモード中にコントロールバーの  (再生) を押すと、タイムシフトモードになります。



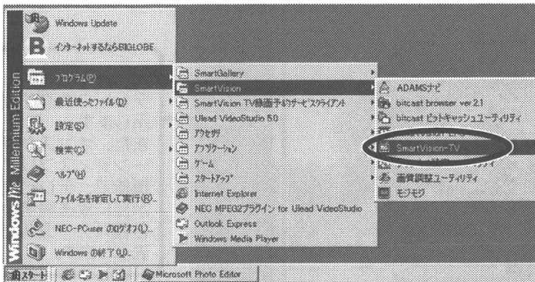
テレビ番組を見る

テレビを見てみましょう。

SmartVision/TV を起動する

パソコンでテレビを見るときは、「SmartVision/TV」というアプリケーションソフトを使用します。

- 1 **スタート** – [プログラム] – [SmartVision] – [Smart Vision-TV] をクリックする



SmartVision/TVが表示されます。



✓ チェック

- ・テレビを見ているときは、他のアプリケーションソフトを操作しないでください。
- ・SmartVision/TVを起動中は、ビットキャストブラウザは起動できません。
- ・SmartVision/TVでテレビを見ているときは、スタンバイ状態または休止状態にしないでください。

✓ チェック

SmartVision/TVが利用できる解像度と表示色は、「800 × 600ピクセル、65,536色 (High Color)」以上です。

✓ チェック

SmartVision/TVを初めて起動したときは「SmartVision/TVご利用にあたって」の画面が表示されます。注意事項をお読みの上、「次回起動時、このダイアログを表示しない。」の を にしてください。次に起動したときからこの画面は表示されなくなります。

SmartVision/TV(テレビモード)のウィンドウについて

チャンネルバー

現在のチャンネル、放送局名、番組名が表示されます。
また、裏番組の選択や詳細情報も表示できます。

テレビ表示部

テレビの画面を表示します。
また、オンスクリーンディスプレイ機能で、テレビ表示部に放送局名や各種ステータスを表示します。

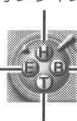
コントロールバー

録画・再生をしたり、チャンネルを切り替えます。

モード切り替えベゼル

SmartVision/TVのオンラインヘルプを起動します。

EPGモード (P.70)
に切り替える



バインダーモード
(P.91) に切り
替える

テレビモードに切り替える
(通常、テレビモードで起動します)

ステータスバー

エラーなどの各種メッセージ、
再生速度、日時を表示します。

✓チェック

チャンネルバーの情報の更新は、1分ごとに行われます。

チャンネルが正しく設定されていないときは、放送局名は表示されません。また、テレビ番組表を受信しないときは、番組名は表示されません。

コントロールバーを使って操作する

チャンネルを変えたり、音声を切り替えるときは、コントロールバーを使います。

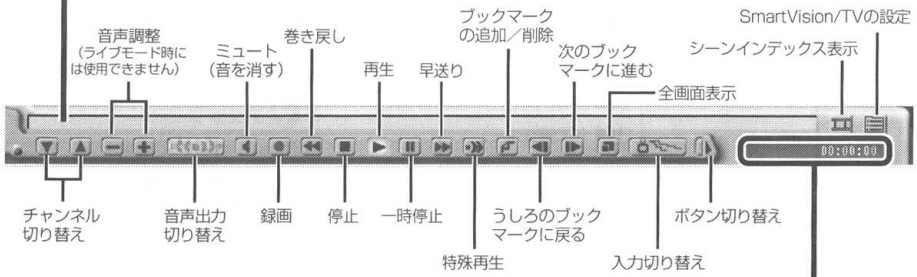
プログレスバー

ダブルクリックすると、再生がその位置にジャンプします。

タイムシフトモード時：実放送（リアルタイム放送）との差を青色で表示します。実放送にもっとも近づいたときは、すべて黄色で表示します。

ライブモード時：常に青色で表示します。

録画番組再生時：現在再生している位置を黄色で表示します。



カウンター表示部

タイムシフトモード時：実放送（リアルタイム放送）からの遅れを「-（マイナス）」で表示します。

録画時：録画時間を表示します。

録画番組再生中：クリックすると、再生時間と残り時間を切り替えて表示します。

キーボードで操作する

SmartVision/TV を、キーボードから操作できます。キーボードでは次の操作に対応しています。

機能	キー
チャンネルアップ	Ctrl + ↑ キー
チャンネルダウン	Ctrl + ↓ キー
一時停止 録画/再生 (タイムシフトモード時)	Enter キー スペース キー ▶▶ (CD操作キー)
停止	■ (CD操作キー)
早送り	▶▶ (CD操作キー) F キー
巻き戻し	◀◀ (CD操作キー) R キー
バインダーモードへの 切り替え	B キー
テレビモードへの 切り替え	T キー
EPGモードへの 切り替え	E キー
入力切り替え	I キー
全画面/ウィンドウ への復帰	Alt + Enter キー
ワイドモニタ時の 全画面モード切り替え	W キー

マウスで操作する

ホイール付きマウスをご使用の場合は、コントロールバーを操作しなくても、かんたんに録画中のテレビ番組の巻き戻しや早送りができます。

● タイムシフト視聴中/録画番組再生中

機能	マウスの操作
早送り	ホイールを前に回す
巻き戻し	ホイールを後ろに回す
再生・一時停止	ホイールボタンをクリックする (ホイールボタンを押すたびに再生/一時停止が切り替わります)

✓ チェック

キーボードに次のボタンがある場合は、SmartVision/TV で使用することができます。

- ▶▶ 再生/一時停止
- ◀◀ 巻き戻し
- ▶▶ 早送り

キーボードによっては、ボタンがあっても、使用できない場合があります。

✓ チェック

字幕表示を行っているときは、キーボードで操作できないことがあります。

✓ チェック

「録画/再生・一時停止」を Enter キーで操作する場合は、SmartVision/TV の設定で「ホイールマウス対応」を にします。

✓ チェック

ホイール付きマウスで操作ができるかどうかは、インストールのときに選択します。インストール後に設定を変更する場合は、「SmartVision/TV の設定について」(P.66) で変更します。

📖 参照

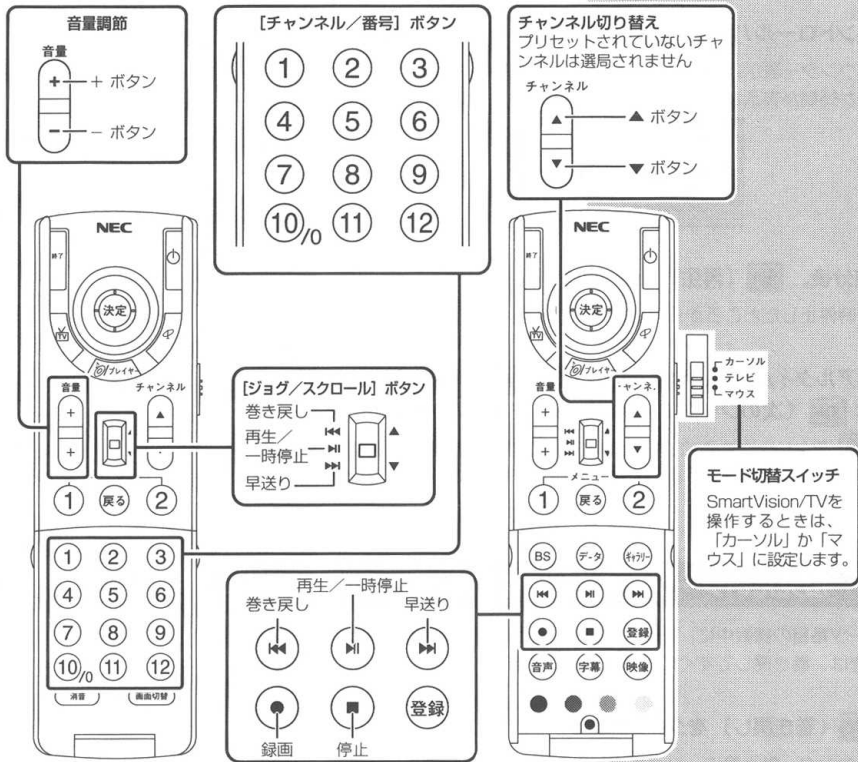
SmartVision/TV の設定 → この PART 「SmartVision/TV の設定について」(P.66)

リモコンで操作する

別売りのリモコンキットをご使用の場合は、SmartVision/TVの主な操作がリモコンでできます。

✓チェック

本製品にリモコンキットは添付されていません。



✓チェック

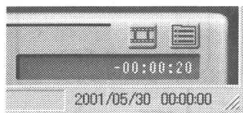
- リモコンの [ジョグ/スクロール] ボタンを使うには、「SmartVision/TVの設定」で「ホイールマウス対応」を にします。
- ワイドモニタを接続している場合は、全画面表示にしたときに [映像] ボタンを押すと、ズーム→ワイド→ノーマルと切り替えることができます。

一時停止して見たい場面を見逃さない(一時停止機能)

料理番組のレシピやプレゼントの応募先などを書き写したいときは、画面を一時停止します。

1 コントロールバーの (一時停止) をクリックする



カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい遅れているのか時間が表示されます。



2 数分後、 (再生) をクリックする

一時停止したところから再生が始まります。

3 リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) または をクリックする

 をクリックすることにより、追いつく速度が速くなります。リアルタイムに追いつくと、 は使用できなくなります。



✓チェック

一時停止できる時間は、ご購入時の状態で5分間です。5分を経過すると一時停止は自動的に解除され、一時停止した場面から再生が始まります。一時停止できる時間を長くする場合は、「Smart Vision/TVの設定について」(P.66)で変更します。

📖参照

Smart Vision/TVの設定 → このPART「Smart Vision/TVの設定について」(P.66)
5分以上テレビの前を離れるときは → このPART「録画しながらテレビを見る」(P.63)

✓チェック

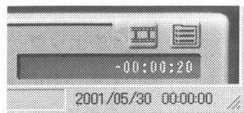
 (早送り) の代わりに  (特殊再生) をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度は「Smart Vision/TVの設定について」(P.66)で変更します。

もう一度見たいシーンをすぐに再生する(巻き戻し機能)

スポーツ番組の観戦中に、決定的瞬間を「もう一度見たい」と思ったときは、巻き戻してすぐに見ることができます。



1 (巻き戻し) をクリックする

カウンター表示部に、リアルタイムからどのくらい巻き戻しているのか時間が表示されます。



2 見たい場面で (再生) をクリックする

3 リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) または をクリックする

 をクリックすることにより、追いつく速度が速くなります。リアルタイムに追いつくと、 は使用できなくなります。



✓チェック

巻き戻すことができる時間は、ご購入時の状態で5分前までです。巻き戻し時間を長くする場合は、「Smart Vision/TVの設定について」(P.66)で変更します。

📖参照







Smart Vision/TVの設定 → このPARTの「Smart Vision/TVの設定について」(P.66)

✓チェック

 (早送り) の代わりに  (特殊再生) をクリックすると、音声付きの変速再生ができます。再生速度は「Smart Vision/TVの設定について」(P.66)で変更します。




録画しながらテレビを見る


電話などでしばらくの間番組が見られないときは、一時停止では番組を見逃してしまうかもしれません。そんなときは録画をします。用事が済んだら録画終了を待たずに再生を始め、引き続き番組を楽しむことができます。放送済みの部分を見ている間も番組の録画は続いています。

- 1 コントロールバーの  (録画) をクリックする
録画が始まります。
- 2  (うしろのブックマークに戻る) をクリックする
録画を開始したところから番組を再生します。
- 3 リアルタイムに追いつきたいときは、 (早送り) をクリックする
 をクリックすること、追いつく速度が速くなります。リアルタイムに追いつくと、 は使用できなくなります。
- 4 録画を終了するとき、 (停止) をクリックする


ブックマークを使う

ブックマークは見たいところにマークを付けておいて、あとで簡単に探すことができる機能です。番組放送中に好きな場面をくり返し見たり、再生する場面を自由に変更できます。

- 1 あとでもう一度見たい場面で  (ブックマーク) をクリックする
- 2  (うしろのブックマークに戻る) をクリックする
1つ前のブックマークがある場面に移動します。ブックマークがないときは、録画の先頭に戻ります。
- 3  (次のブックマークに進む) をクリックする
次のブックマークがある場面に移動します。ブックマークがないときは、録画の最後に進みます。

 チェック


一時停止できる時間は、ご購入時の状態で5分間です。5分以上テレビから離れるときは、録画することをおすすめします。


 チェック

録画画質を「高画質」に設定していると、録画中にテレビを見たり再生することはできません。ご購入時の状態は「標準画質」になっています。

 参照


録画画質を変更するには → このPART「SmartVision/TVの設定について」(P.66)

 チェック

 (停止) をクリックすると、録画した番組が「録画のタイトル」のリストに追加され、バインダーモードで見ることができます。

 参照

録画した番組を見るには → PART3「録画したテレビ番組を再生する」(P.93)

 チェック

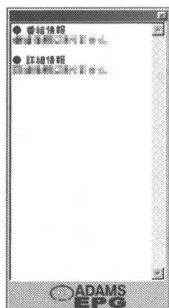
- ・「高画質」で録画しているときは、ブックマークは追加できません。ご購入時の状態は「標準画質」になっています。
- ・場面が切り替わるころは、自動的にブックマークが追加されます。
- ・ブックマークは、3秒以上の間隔で設定できます。3秒未満の間隔でブックマークを追加すると、直前のブックマークは削除されます。
- ・ブックマークは、タイムシフトモード時の機能です。ライブモードのときは静止画キャプチャ機能になります。

番組の詳細表示を見る

- 1  をクリックする




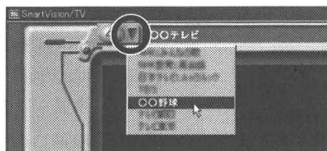
番組の詳細情報が表示されます。



裏番組名を表示する

視聴中以外に現在放送している放送局名と番組名を一覧で表示します。

- 1  をクリックする



- 2 見たい番組名をクリックする



✓チェック

テレビ番組の詳細情報を見るには、あらかじめテレビ番組表を受信しておきます。


📖参照

テレビ番組表の受信 → PART1
「自動でチャンネルを設定する」(P.30)

✓チェック

ご購入時の状態では、テレビ番組の詳細情報は  をクリックしたときの内容が表示されます。テレビ番組の詳細情報を更新するには、再度  をクリックしてください。自動的に内容を更新することもできます。詳しくは、オンラインヘルプを参照してください。

✓チェック

「詳細情報」画面を閉じるには  をクリックします。

✓チェック

テレビ番組表を受信していないときは、放送局名のみ表示します。

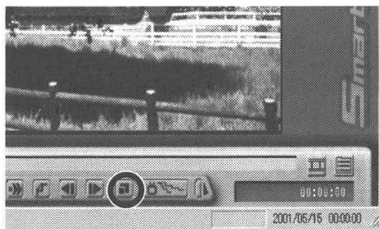
ウィンドウサイズを変更する

テレビの画面サイズは自由に変更できます。

全画面表示する

ディスプレイ全体にテレビの画面を表示します。

- 1  (全画面表示) をクリックする



- 2 マウスの左ボタンをクリックする




元のサイズに戻ります。

好きなサイズに変更する

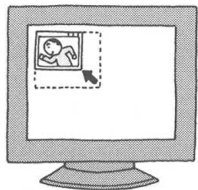
- 1 ウィンドウの枠にマウスポインタを合わせ、 が  に変わったらドラッグする



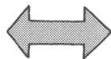
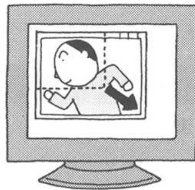
✓チェック

ウィンドウ右上にあるボタンが  のときは、ウィンドウが最大化されているので、ウィンドウのサイズは変更できません。サイズを変更するには、 をクリックして  にしてから、左記の操作をしてください。初めて SmartVision/TV を起動したときは、ウィンドウは最大化されています。

左斜め上にドラッグすると



右斜め下にドラッグすると



音声を切り替える

「SmartVision/TVの設定」の「映像音声」タブの「音声多重放送」で「主+副音声」に設定しているときは、音声を切り替えることができます。ご購入時の状態は、「主音声のみ」が選択されています。**L<(C)>R** をクリックして音声を切り替えます。**L<(C)>R** を押すごとに、左音声のみ→右音声のみ→両音声→左音声のみ…と切り替わります。



音声多重放送でないときにこのボタンを押すと、ステレオ放送時は左・右それぞれの音が聞こえ、モノラル放送時は音が変わりません。

✓チェック

副音声は、二カ国語放送などで使われています。


✓チェック

副音声がない番組は、**L<(C)>R** をクリックしても主音声しか出力されない場合があります。

✓チェック

左音声のみ・右音声のみの場合、左右のスピーカに同じ音が出力されます。

SmartVision/TV の設定について

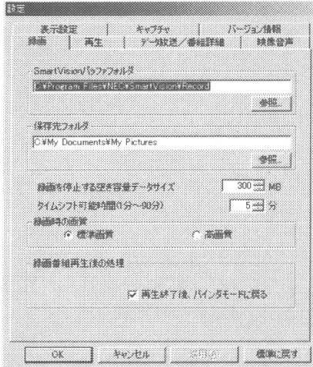
SmartVision/TVの画面右下にある  をクリックして表示される「SmartVision/TVの設定」では、次のような設定ができます。

- ・ タイムシフトバッファフォルダ、録画データの保存先、録画を停止する空き容量データサイズ、タイムシフト可能時間、録画時の画質（標準画質／高画質）、録画番組再生後の処理
- ・ 特殊再生（音声付き変速再生、短縮再生）の選択、音声付き変速再生倍率の設定、短縮再生時間の設定、ブックマークジャンプ機能
- ・ SmartVision/TV動作中の地上波データ放送受信許可、番組詳細情報表示の自動更新設定、ADAMS-EPGデータの読み込み
- ・ 音声多重放送時の音声、ボリュームコントロールの使用方法、画面のカラー調整
- ・ オンスクリーンディスプレイ機能、WIDE モニタ使用時の全画面表示
- ・ 静止画キャプチャ保存用フォルダの指定

1 (SmartVision/TV の設定) をクリックする



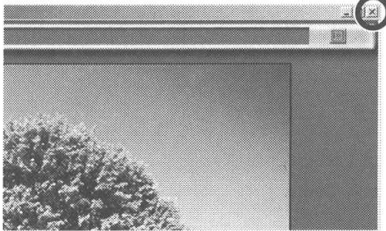
〔設定〕 画面が表示されます。



この画面で SmartVision/TV を設定します。設定方法は、SmartVision/TV のオンラインヘルプを参照してください。

SmartVision/TV を終了する

1 をクリックする



テレビ番組を録画しよう

テレビ番組表をパソコンに取り込んで、番組の録画予約や視聴予約ができます。SmartVision/TVを使うと、録画の終了を待たずに、録画中の番組が再生できます。

このPARTの内容

テレビ番組を録画する	70
録画を予約する	74
外出先から録画予約する	91
録画したテレビ番組を再生する	93

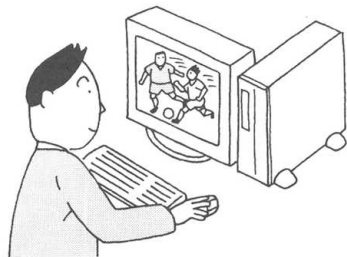
テレビ番組を録画する

テレビ番組を動画のままパソコンに取り込みます。

録画について

一般のビデオ機器でテレビ番組を録画するのと同じように、パソコンにテレビ番組の動画を取り込むことができます。ビデオテープに録画する代わりに、パソコンのハードディスクに保存します。

また、動画をハードディスクに保存するには、非常に大きなハードディスク容量が必要です。ハードディスクがいっぱいになる前に、動画を圧縮して保存したり、こまめに不要な動画ファイルを削除しましょう。



録画（動画キャプチャ）の制限について

録画中に以下の状態になると、録画は自動的に終了します。

● SmartVision/TV の場合

ハードディスクの残り容量が、「SmartVision/TV の設定」の「録画を停止する空き容量データサイズ」で設定している容量（ご購入時の状態は 300MB）より少なくなったとき

[予約設定] 画面で表示される「HDD の空き容量」には、「録画データの空き容量の警告」で設定した容量が含まれます。

● ビットキャストブラウザの場合

録画したテレビ番組のファイルサイズが 4GB を超えたとき。またはハードディスクの残り容量が 40MB より少なくなったとき。

✓ チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人で楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

用語

キャプチャ、キャプチャする

静止画や動画をパソコンに取り込むことを「キャプチャ」または「キャプチャする」といいます。キャプチャした静止画や動画は、画像ファイルや動画ファイルとして保存できます。

📖 参照

ビットキャストブラウザについて → PART6 「ビットキャスト放送を見よう」(P.157)

最長録画時間について

● SmartVision/TV の場合

1 番組あたりの最長録画時間は、ハードディスクの空き容量に依存します。


● ビットキャストブラウザの場合

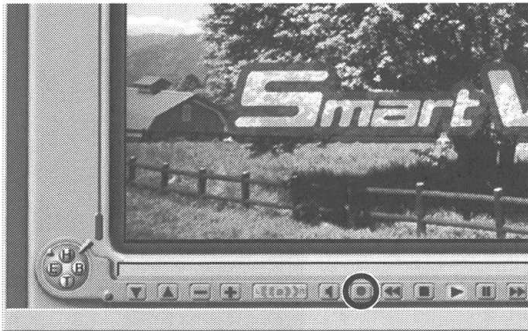
1 番組あたりの最長録画時間は、約4時間です。録画時間は、映像の内容によって多少ずれることがあります。

編集目的で録画するときの注意

- ・ SmartVision/TV で録画したテレビ番組を、あとで Video Studio で編集する場合は、高画質モードで録画しておくことをおすすめします。
- ・ 市販の編集アプリケーションソフトは、標準画質モードで録画したデータを編集できない場合があります。また、市販の編集アプリケーションソフトは、1時間以上のMPEGデータは編集できません。1時間までを目安に録画してください。

番組を録画する


- 1 SmartVision/TV を起動する
- 2 録画したいテレビ番組を表示する
- 3  (録画) をクリックする



録画が始まります。

- 録画する画質は、購入時の状態では「標準画質」に設定されています。録画する画質を「高画質」にする場合は、SmartVision/TV の設定」で変更してください。ただし、「高画質」で録画すると、録画中にテレビを見ることはできません。
- 1時間録画するのに必要なハードディスク容量は次の通りです。

	SmartVision/TVの場合	ビットキャストブラウザの場合
標準画質	2.8GB	1.1GB
高画質	3.1GB	1.1GB

- あらかじめテレビ番組表を受信しておく、録画したテレビ番組は、自動的にジャンル別に保存されます。テレビ番組表を受信したあとに録画することをおすすめします。
- コピーガード信号がある映像の場合、 (録画) を押すことはできません。

参照

SmartVision/TV の起動 → PART2 「SmartVision/TV を起動する」 (P.57)

参照

チャンネルの切り替え → PART2 「コントロールバーを使って操作する」 (P.59)

チェック

あらかじめテレビ番組表を受信しておく、録画したテレビ番組は自動的にジャンル別に保存されます。テレビ番組表を受信してから録画することをおすすめします。

参照

テレビ番組表を受信する → PART1 「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」 (P.29)

SmartVision/TV の設定 → PART2 「SmartVision/TV の設定について」 (P.66)

チェック

テレビ番組は、ビットキャストブラウザを使って録画することもできます。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルを参照してください。

参照

ビットキャストブラウザについて → PART6 「ビットキャスト放送を見よう」 (P.157)

チェック

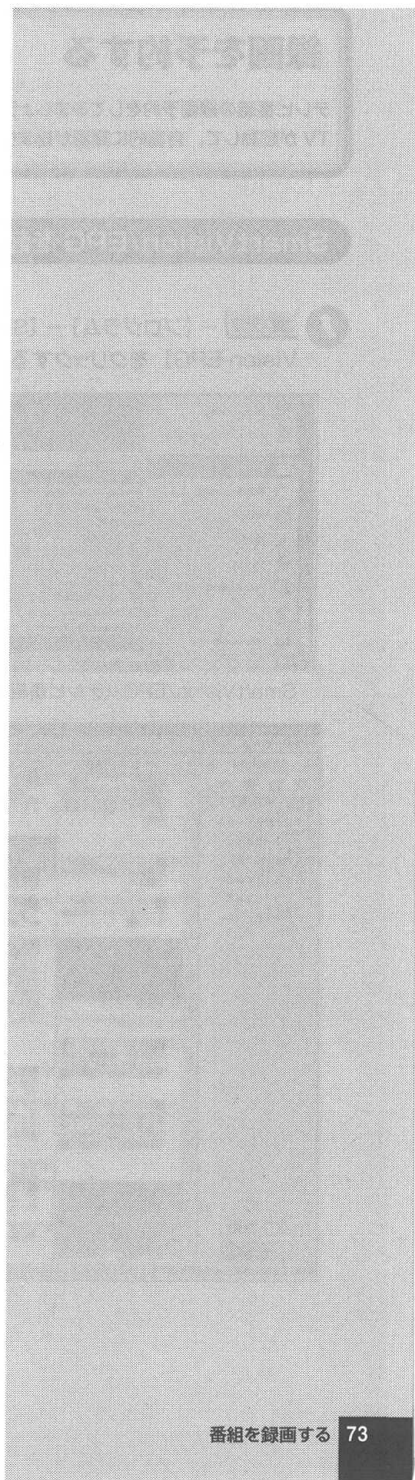
コピー防止信号（マクロビジョン信号）が含まれている映像を録画することはできません。コピー防止信号が検出された場合は、自動的にライブモードに切り替わります。

4 録画を終了するときは (停止) をクリックする

録画したテレビ番組は、パソコンのハードディスクに保存されます。録画したテレビ番組を再生するときは、このPART「録画したテレビ番組を再生する」(P.93)を参照してください。また、録画終了を待たずに再生することもできます。詳しくは、このPART「録画終了を待たずに再生する」(P.96)を参照してください。

録画したテレビ番組の名称は、次のようになります。

- ・ **ADAMS-EPGのデータがある場合**
チャンネルバーに表示されている番組名が名称になります。
- ・ **ADAMS-EPGのデータがない場合**
録画したときの年/月/日/時間が番組の名称になります。

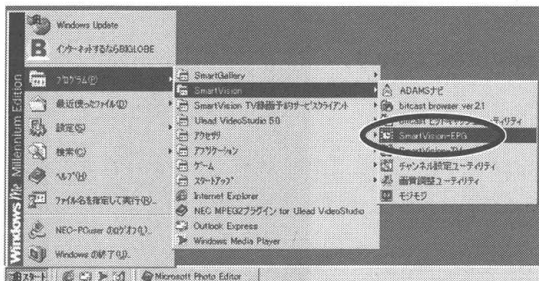


録画を予約する

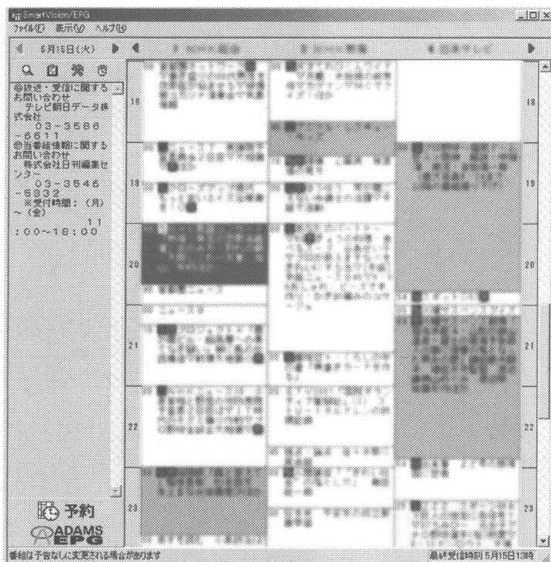
テレビ番組の録画予約をしてみましょう。予約した時刻になると、SmartVision/TV が起動して、自動的に録画が始まります。

SmartVision/EPG を起動する

- 1 **スタート** – [プログラム] – [SmartVision] – [Smart Vision-EPG] をクリックする



SmartVision/EPG (テレビ番組表) が表示されます。



✓ チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人で楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

✓ チェック

SmartVision/EPG は、Smart Vision/TVのEPGモードで **EPG** をクリックして起動することもできます。

✓ チェック

初回起動時などデータがないときは、番組表の [受信設定] 画面が表示されます。この場合は、番組表の受信設定をしてください。

📖 参照


番組表の受信設定 → PART1「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)

録画予約時のご注意

- ・ 予約は最大128件までできます。
- ・ 「チャンネル」を「ビデオ入力」に設定すると、本製品に接続した外部ビデオ機器からの映像が録画予約できます。ただし、本製品から外部ビデオ機器を操作することはできません。また、コピー防止信号（マクロビジョン信号）が含まれている映像は録画できません。
- ・ 「繰返し」では毎日、毎週同じ時刻に予約します。連続ドラマなどを録画するときに利用します。
- ・ 「モード」を「視聴」に設定すると、視聴予約ができます。このモードでは録画はしません。番組を忘れずに見たいときに便利です。
- ・ 「モード」で「高画質」または「標準画質」に設定すると、選択した画質で録画予約ができます。
- ・ 「モード」で「データ放送」を選択した場合は、PART 1「放送局名を設定する」(P.49)で設定したアプリケーションソフトが起動します。
- ・ 録画するアプリケーションソフト(P.39)をSmartVision/TVに設定して「高画質」で録画しているときは、テレビを見ることはできません。
- ・ 「サイズ」には、録画に必要なハードディスク容量の目安が表示されます。1時間の録画に必要な空き容量は次の通りです。

	SmartVision/TVの場合	ビットキャストブラウザの場合
標準画質	2.8GB	1.1GB
高画質	3.1GB	1.1GB

なお、録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。保存場所を変更する場合は、PART2「SmartVision/TVの設定について」(P.66)を参照してください。

- ・ SmartVision/EPGの  (設定) → [詳細設定] タブ → [予約実行後の動作] の設定によって、録画予約後の動作が異なります。

	録画予約後の動作
「サスペンドに移行」を選択	録画終了直後、サスペンドへ移行します。
「休止状態に移行」を選択	録画終了直後、休止状態へ移行します。
「省電力モードに移行しない」を選択	録画終了後、省電力モードになりません。

番組表から番組を選んで予約する

PART1「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)で受信したテレビ番組表を使って、テレビ番組の録画予約をしてみましょう。

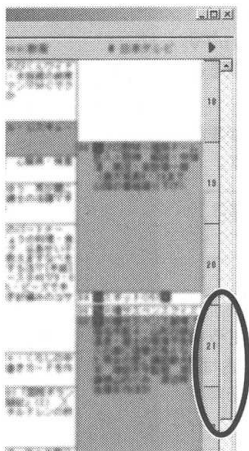
- 1 ◀ または ▶ をクリックして予約する日付を表示する



- 2 ◀ または ▶ をクリックして予約する放送局を表示する



- 3 上下にドラッグして予約する時間帯を表示する



✓ チェック

録画予約をする前にパソコンの時計が正しく設定されていることを確認してください。

タイムアジャスト機能を使って、パソコンの時計を自動的に設定することもできます。

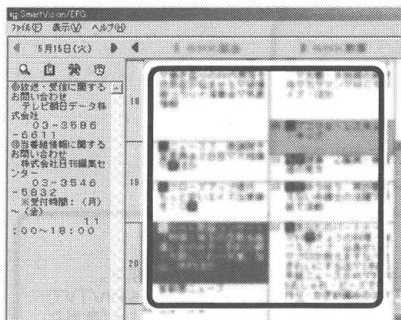
📖 参照

タイムアジャストについて →
PART1「パソコンの時計を合わせる」(P.42)

✓ チェック

録画予約は、現在の時刻から3分以上あとの番組が対象です。

4 予約する番組名をクリックする

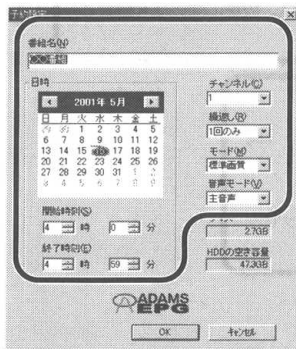


5 予約 をクリックする



「予約設定」画面が表示されます。

6 「番組名」「日時」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰り返し」「音声モード」を確認する



7 「モード」の ▾ をクリックして「標準画質」または「高画質」を選択する



8 OK をクリックする

これで番組の予約ができました。

✓ チェック

番組名をダブルクリックしても「予約設定」画面が表示されます。

✓ チェック

予約時刻が「テレビ番組表」の受信時刻と重なっている場合は、「ADAMS-EPG 取得時刻と重複しています。予約しますか？」というメッセージが表示されます。そのままテレビ番組を予約する場合は **はい** をクリックしてください。

すでに別のテレビ番組の予約が設定されている時刻に重なった予約を設定しようとする、[エラー] 画面が表示され、予約設定はできません。

ビットキャストブラウザで録画するときは、ビットキャストブラウザの「キャプチャ設定」画面の「キャプチャ時間を指定する」の を にし、[自動保存] を にしておいてください。

ビットキャストブラウザは、ひとつの番組につき最長4時間まで録画できます。

複数の番組を同じモードで予約する場合は、間隔をあげずに予約できます。

視聴と録画など、複数の番組をそれぞれ異なるモードで予約する場合、すでに予約済みの番組の放送開始2分前から終了1分後までの時間帯に重なる別の番組は予約できません。

実際に録画が開始する時刻は、予約設定した開始時刻よりも数秒遅くなります。

録画は、予約設定した時刻よりも数秒早く終了します。

予約をする場合は、システムスタンバイの設定を5分以上にしてください。

予約設定のウィンドウについて

繰返し

- ・ 1回のみ：1回だけ録画します。
- ・ 毎日：毎日同じ時刻に録画します。
- ・ 毎週：毎週同じ曜日の同じ時刻に録画します。

毎日・毎週の予約は連続ドラマなどを録画するときに便利です。

モード

- ・ 視聴： 予約時刻になると、録画せずに番組を表示します。
- ・ 高画質： 高画質モードで番組を録画します。SmartVision/TVで録画する場合、高画質モードでは録画中にテレビを見たり、「追っかけ再生機能」(P.96)を利用することはできません。
- ・ 標準画質： 標準画質モードで番組を録画します。SmartVision/TVで番組を見ながら録画するときや、「追っかけ再生機能」(P.96)を利用するときは、標準画質モードを選択してください。
- ・ データ放送： 予約した時間になると「放送局名を設定する」(P.49)の手順③で設定したアプリケーションが起動します。

音声モード

- ・ 主音声：主音声のみ録音します。
- ・ 副音声：副音声のみ録音します。
- ・ 主+副音声：主音声、副音声の両方を録音します。

モノラル放送やステレオ放送の場合は、設定に関係なく録音されます。

サイズ

録画に必要なハードディスク容量の概算が表示されます。1時間の録画に必要な空き容量の目安は次の通りです。

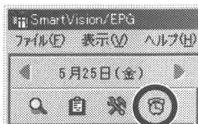
標準画質：約2.8GB 高画質：約3.1GB

録画に必要な空き容量が残っていないときは、エラーメッセージが表示されます。

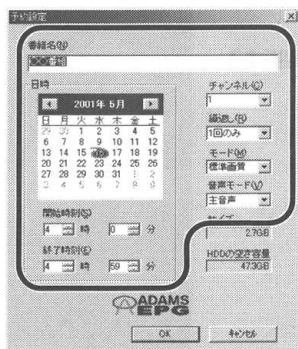
手で番組を予約する

録画予約した時刻までに番組表が受信できないときなど、番組表を使った予約ができないときは、手で予約します。

1 (手動) をクリックする



2 「番組名」「日時」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰返し」「音声モード」を設定する



3 「モード」の ▾ をクリックして「標準画質」または「高画質」を選択する



4 OK をクリックする

これで番組の予約ができました。

参照

[予約設定] 画面の詳細は、「予約設定のウィンドウについて」(P.78)を参照してください。

チェック

- 予約時刻が「テレビ番組表」の受信時刻と重なっている場合は、「ADAMS-EPG 取得時刻と重複しています。予約しますか?」というメッセージが表示されます。そのままテレビ番組を予約する場合は「はい」をクリックしてください。

すでに別のテレビ番組の予約が設定されている時刻に重なった予約を設定しようとすると、「エラー」画面が表示され、予約設定はできません。

- ビットキャストブラウザで録画するときは、ビットキャストブラウザの「キャプチャ設定」画面の「キャプチャ時間を指定する」の を にし、「自動保存」を にしておいてください。

- ビットキャストブラウザは、ひとつの番組につき最長4時間まで録画できます。

- 複数の番組を同じモードで予約する場合は、間隔をあけずに予約できます。

- 視聴と録画など、複数の番組をそれぞれ異なるモードで予約する場合、すでに予約済みの番組の放送開始2分前から終了1分後までの時間帯に重なる別の番組は予約できません。

- 実際に録画が開始する時刻は、予約設定した開始時刻よりも数秒遅くなります。

- 録画は、予約設定した時刻よりも数秒早く終了します。

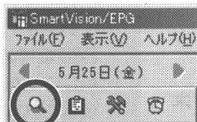
- 予約をする場合は、システムスタンバイの設定を5分以上にしてください。

番組を検索して予約する

ジャンルや出演者で検索する

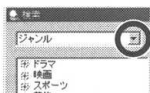
予約する番組の放送局や放送時間がわからないときは、ジャンルや出演者名から番組を検索して予約できます。

1 🔍 (検索) をクリックする



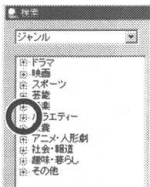
[検索] 画面が表示されます。

2 ▼ をクリックして「ジャンル」または「人名」を選択する



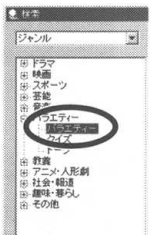
3 + をクリックする

ここでは「バラエティー」をクリックします。



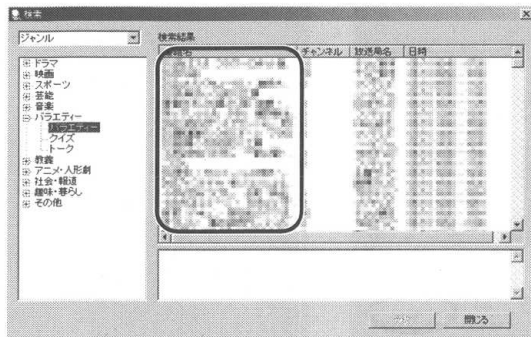
4 🔍 検索するための「キーワード」をクリックする

ここでは「バラエティー」を選択します。



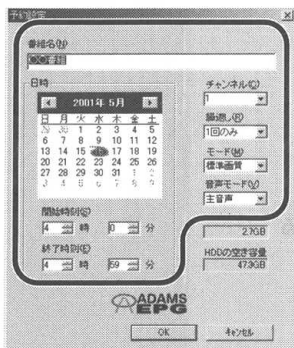
画面右側の「検索結果」には、キーワードに関連する番組が表示されます。

5 予約したい番組名をクリックする



6 予約 をクリックする

7 「番組名」「日時」「開始時刻」「終了時刻」「チャンネル」「繰り返し」「音声モード」を確認する



8 「モード」の▼をクリックして「標準画質」または「高画質」を選択する



9 OK をクリックする

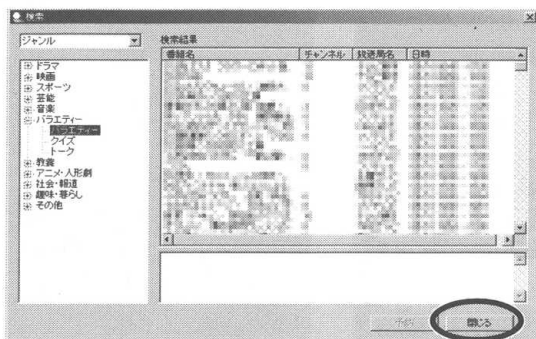
参照

[予約設定] 画面の詳細は「予約設定のウインドウについて」(P.78)を参照してください。

チェック

- ・予約は128件までできます。
- ・すでに別のテレビ番組の予約が設定されている時刻に重なった予約を設定しようとすると、[エラー] 画面が表示され、予約設定はできません。
- ・予約時刻が「テレビ番組表」の受信時刻と重なっている場合は、「ADAMS-EPG取得時刻と重複しています。予約しますか?」とメッセージが表示されます。そのままテレビ番組を予約する場合は「はい」をクリックしてください。
- ・複数の番組を同じモードで予約する場合は、間隔をあけずに予約できます。
- ・視聴と録画など、複数の番組をそれぞれ異なるモードで予約する場合、すでに予約済みの番組の放送開始2分前から終了1分後までの時間帯に重なる別の番組は予約できません。
- ・録画は、予約設定した時刻よりも数秒早く終了します。

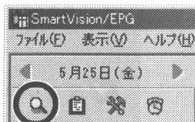
10 閉じる をクリックする



これで番組の予約ができました。

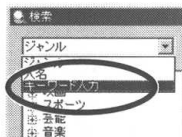
キーワードを入力して検索する

1 🔍 (検索) をクリックする



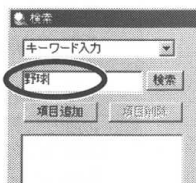
検索の画面が表示されます。

2 ▾ をクリックして「キーワード入力」を選択する



3 好きなキーワードを入力して、検索 をクリックする

探したい番組に関連するキーワードを入力してください。

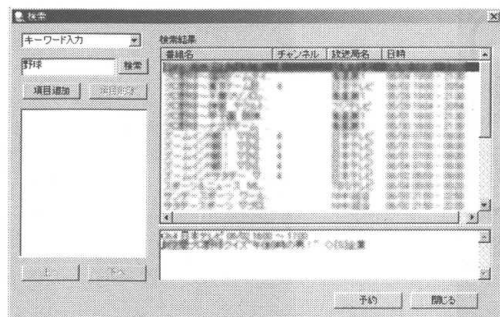


条件にあてはまる番組が表示されます。

✓ チェック

検索結果を絞り込みたいときは、キーワードのうしろにスペースを1文字入力し、別のキーワードを入力すると、両方の条件にあてはまる番組を検索します。

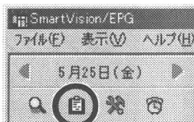
画面左側には、自分で入力したキーワードの履歴のほかにも、番組の予約傾向から自動的に抽出されたキーワードが登録されます。



「ジャンルや出演者で検索する」の手順 ⑤ (P.80) 以降の操作をして、番組の予約をしてください。

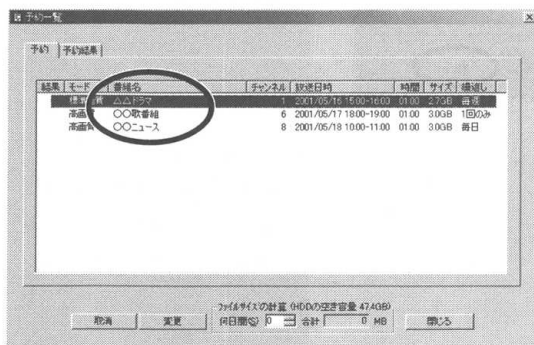
予約の確認や変更をする

1 ① (一覧) をクリックする



予約一覧の画面が表示されます。

2 ② 確認や変更する番組名をクリックする



3 ③ 変更 をクリックする

④ チェック

「検索結果」には、プリセットチャンネルで設定していないチャンネルの検索結果が表示されることがあります。また一部の地域では、同一の放送が複数の局で行われていることがあり(例:北海道や関西地区のNHK総合)、同一の内容が検索結果として複数表示されます。その場合は、「チャンネル」に数字が表示されているものを選択して予約をしてください。

⑤ チェック

予約一覧は、タスクトレイの ⑤ を右クリックして表示されるメニューから「予約一覧」をクリックして表示することもできます。

⑥ チェック

「予約結果」タブをクリックすると予約結果の確認ができます。

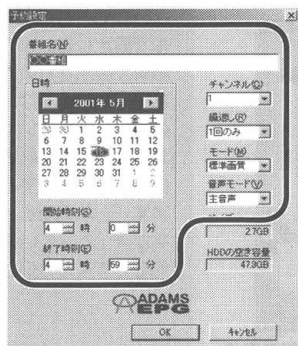
⑦ チェック

確認や変更をする番組名をダブルクリックして「予約設定」画面を表示することもできます。

⑧ チェック

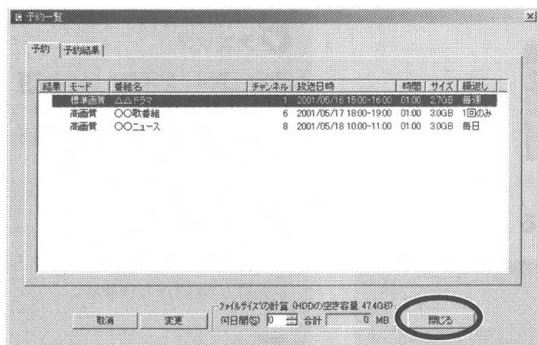
予約を取り消すときは、取り消す番組名を選択して「取消」をクリックします。

4 変更する項目を修正する



5 OK をクリックする

6 変更内容を確認して 閉じる をクリックする



これで予約の変更ができました。

チェック

録画中の番組は、終了時刻だけ変更ができます。

チェック

「何日間」に日数を設定すると、「合計」に録画に必要なハードディスク容量が表示されます。「3」と設定すると、当日を含めて3日間に録画予約をしている時間を合計して、必要なハードディスク容量を表示します。

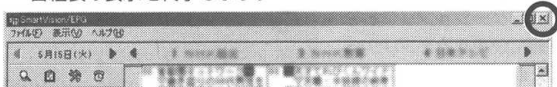
番組を録画する

休止状態またはスタンバイ状態にする

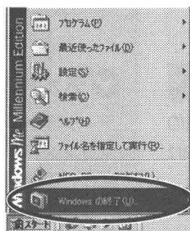
録画予約をしたあとにパソコンを使用しないときは、パソコンを休止状態、またはスタンバイ状態しておきます。予約した時刻になるとパソコンが自動的に復帰し、SmartVision/TVが起動して、録画を開始します。

1 [X] をクリックする

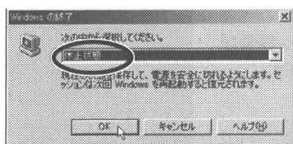
番組表の表示を終了します。



2 [スタート] - [Windows の終了] をクリックする



3 [] をクリックし、「休止状態」または「スタンバイ」をクリックする



4 [OK] をクリックする

✓ チェック

週に10時間以上録画する場合は、ハードディスクへの書き込みを効率よくするために、週1回程度デフラグ([スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [デフラグ]) を実行してデータ整理をすることをおすすめします。なお、容量が大きいハードディスクをデフラグする場合は、時間がかかります。時間が十分あるときに実行してください。


✓ チェック

「休止状態」はWindows 98 Second Edition では設定できません。

✓ チェック

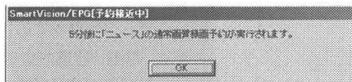
- ・ビットキャストローダーが起動しているときは、休止状態またはスタンバイ状態にできません。
- ・パソコンが休止状態やスタンバイ状態になると、消費電力を低く抑えることができます。




録画予約を実行する

録画予約の開始時刻が近づき、予約開始5分前になると、画面右下のタスクトレイの  の表示が変わり、まもなく録画が始まることを知らせます。



また、予約モードや番組名も表示されます。



パソコンを使用中の場合は、使用しているアプリケーションソフトを終了して録画できる状態にしてください。録画に使用するアプリケーションソフトが起動している場合は、終了する必要はありません。録画が始まると、画面右下のタスクトレイの  が  になります。録画が終了すると  にもどります。

SmartVision/TV が起動していない場合は、予約開始時間の約2分前になると、SmartVision/TV が自動的に起動します。

データ放送予約を実行する

文字放送やADAMS放送、ビットキャスト放送のデータ放送予約の受信をするときは、SmartVision/TVを終了してください。Smart Vision/TV が起動していると予約が実行できません。

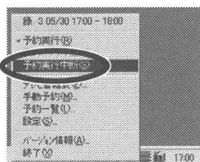
実行中の予約録画を変更する

実行中の予約録画を中断する

録画予約をして外出したが、予定よりも早く帰宅したため、録画が実行中だったときなどに、実行中の予約録画を中断できます。

1 タスクトレイの  を右クリックする

2 [予約実行中断] をクリックする



「予約実行を中断しますか?」と表示されます。

3 はい をクリックする

「予約実行を終了しました」と表示されます。

✓ チェック

番組表を受信するために、パソコンの時刻を正しく設定してください。

📖 参照

タイムアジャストについて → PART1「パソコンの時計を合わせる」(P.42)

✓ チェック

ビットキャストブラウザやVideo Studioなど、SmartVision/TV以外の映像を表示するアプリケーションソフトが起動していると、SmartVision/TVは起動しません。

✓ チェック

データ放送予約で起動するアプリケーションソフトの切り替えは、[設定] 画面の [放送局(1)] タブで変更します。(P.40)

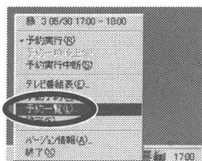
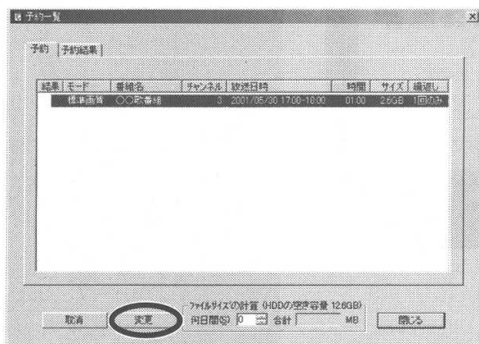
4 OK をクリックする

実行中の予約録画の終了時間を変更する

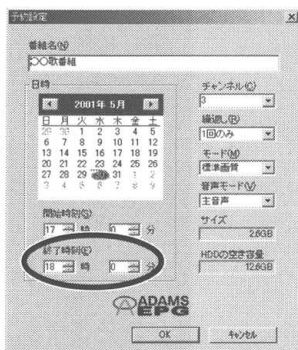
予約録画が実行中でも、終了時間を早めたり、遅くしたりできます。

1 タスクトレイの  を右クリックする

2 「予約一覧」 をクリックする

3 録画中の予約をクリックして **変更** をクリックする

4 「終了時刻」 を変更したい時間に設定する



5 OK をクリックする

✓ チェック

「終了時刻」以外の設定は変更できません。

📖 参照

▶ スタート – [SmartVision/EPG] – [ヘルプ] – [SmartVision/EPG オンラインマニュアル] を参照してください。

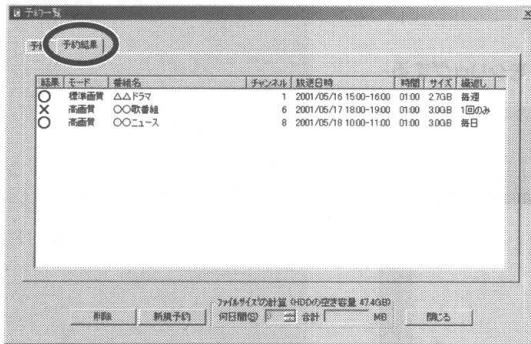
予約実行結果を確認する

結果が○(白丸)の場合は録画に成功、×(バツ)の場合は失敗したことを示します。

1 [目] (一覧) をクリックする



2 [予約結果] タブをクリックする



[予約一覧] 画面が表示されます。

SmartVision/EPGを終了する

1 [X] をクリックする

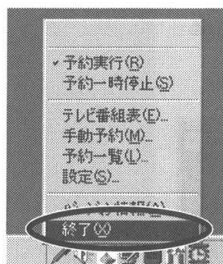


これで番組表の表示が終了します。録画予約がないときや番組表の情報を受信しないときは、タスクトレイの [SmartVision/EPG] から「SmartVision/EPG」を終了します。

2 [SmartVision/EPG] を右クリックする



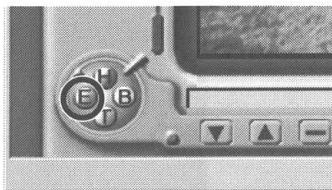
3 [終了] をクリックする



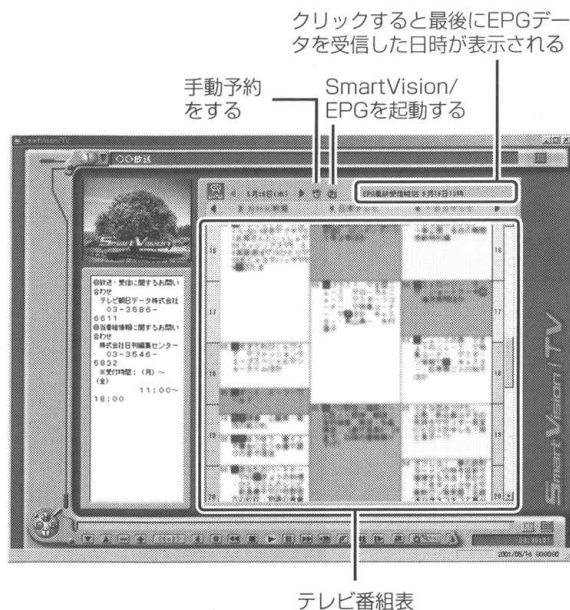
EPGモードで録画予約する

SmartVision/EPGと同様に、SmartVision/TVからテレビ番組表を使って録画予約ができます。

- 1 SmartVision/TVを起動する
- 2 モード切り替えベゼルの **E** をクリックする



EPGモードに切り替わります。



- 3 番組表から番組を選んで予約する

このPART「番組表から番組を選んで予約する」(P.76)の手順 ① に進みます。

参照

- ・番組表から予約する → このPART「番組表から番組を選んで予約する」(P.76)
- ・手動で予約する → このPART「手動で番組を予約する」(P.79)

チェック

EPGモードではテレビ番組表の検索、色設定、表示放送局の設定はできません。これらを設定するときは、SmartVision/EPGで設定してください。

チェック

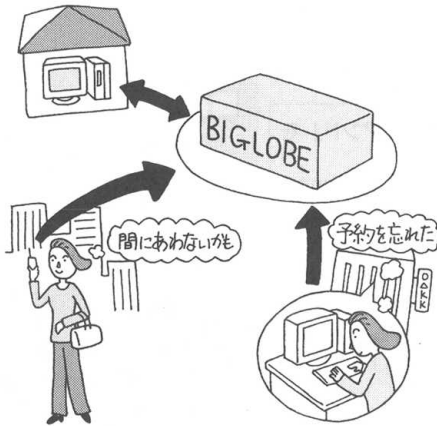
手動で予約する場合は、**E** をクリックし、このPART「手動で番組を予約する」(P.79)の手順 ② に進みます。

外出先から録画予約する

インターネットプロバイダ「BIGLOBE」の「SmartVision TV 録画予約サービス」を利用すると、インターネットを通じて、外出先からiモード携帯電話やパソコンを使ってテレビ番組の録画予約ができます。

SmartVision TV 録画予約サービスとは

「SmartVision TV 録画予約サービス」は、外出先からテレビ番組の録画予約ができる便利なサービスです。録画予約をするのを忘れて外出してしまったときや、急な用事で見たい番組が始まる時間までに帰宅できなくなったときなどに、「SmartVision TV 録画予約サービス」を利用すると便利です。



✓チェック

- ・BIGLOBEにアクセスするための電話料金とプロバイダ料金、およびiモード携帯電話のポケット通信用料金は、お客様の負担になります。
- ・「SmartVision TV 録画予約サービス」を利用する場合は、あらかじめパソコンを休止状態、またはスタンバイ状態しておきます。

サービスを利用するためには

「SmartVision TV 録画予約サービス」を利用するには、以下のことが必要です。

● BIGLOBE に入会している

ただし、「るんるん」コース、または法人会員でご加入の方は利用できません。

● iモード携帯電話を使用している、または外出先でインターネットが利用できる環境がある

サービスの申し込みと利用方法

「SmartVision TV 録画予約サービス」のお申し込みの流れと利用方法は、以下の通りです。

1 BIGLOBE に入会する

「SmartVision TV 録画予約サービス」を利用するには、NECが運営するインターネットプロバイダ「BIGLOBE」に入会している必要があります。「るんるん」コースに入会している場合は、他のコースに変更する必要があります。また、法人会員の方は、利用できません。

2 サービスを申し込む

BIGLOBEのサービスご利用申し込み（ユーザ登録）は、インターネットで行います（無料）。「SmartVision TV 録画予約サービス」のホームページ（<http://wakeup.cplaza.ne.jp/wapi/info/index.html>）にアクセスし、説明をよく読んで上で、申し込んでください。

3 「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」をインストールする

PART1「ソフトウェアをインストールしよう」で「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」をインストールしていない場合は、インストールを実行してください。

4 パソコンを設定する

パソコンが定期的に休止状態、またはスタンバイ状態から復帰してBIGLOBEのサーバと予約情報がやりとりできるように、パソコンを設定します。「TV 録画予約クライアント設定」で設定します。詳細は、「TV 録画予約サービス取扱説明書」を参照してください。これで準備は完了です。サービスを利用するときは、パソコンを休止状態、またはスタンバイ状態にして外出します。

5 外出先で録画予約ページにアクセスする

外出先からiモード携帯電話やパソコンで「SmartVision TV 録画予約 ユーザ認証」のページ（サービス申し込み時に発行される専用のURL）にアクセスし、アクセスキーを入力します。メインメニューが表示されるので、録画予約を行います。

6 設定した時刻になると、パソコンが自動的にBIGLOBEのサーバにアクセスし、予約を確認する

パソコンが自動的に休止状態、またはスタンバイ状態から復帰し、外出先から録画予約をしたかどうか、BIGLOBEのサーバに接続してチェックします。予約があった場合は、パソコンが予約内容の通りに番組を録画します。

参照

「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」のインストール → PART1「SmartVision TV 録画予約サービスクライアントをインストールする」(P.26)

参照

「TV 録画予約サービスオンラインマニュアル」の使い方 → **図表1-1** [プログラム] - [SmartVision TV 録画予約サービスクライアント] - [TV 録画予約サービス取扱説明書]

チェック

パソコンが自動的に起動するか、あらかじめ動作確認をしておいてください。

チェック

パソコンが予約を確認した時刻よりも前の時刻の予約は実行されません。

録画したテレビ番組を再生する

録画した番組を再生してみましょう。

録画した番組を再生する

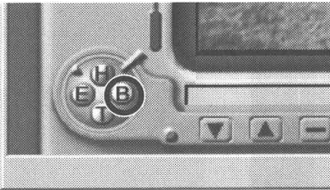
1 SmartVision/TV を起動する



参照

SmartVision/TV の起動 →
PART2 「SmartVision/TV を起動する」(P.57)

2 モード切り替えベゼルの [B] をクリックする



バインダーモードに切り替わります。

3 再生したい録画番組の保存先を指定する

通常は「SmartVision/TV の設定について」(P.62) で指定した保存先(ご購入時の状態は「C:¥My Documents¥My Pictures」)が表示されます。変更する場合は  をクリックして番組を保存したフォルダを指定します。



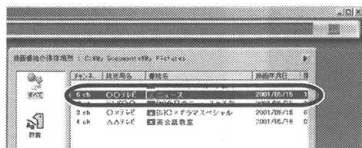
4 ジャンルを選択する

テレビ番組表の情報が取得済みの場合は、録画した番組が自動的にジャンル別に表示されます。再生したい番組のジャンルをクリックしてください。



5 再生したい番組をダブルクリックする

青字で表示されている番組は、まだ再生していないことを示します。



再生が始まります。



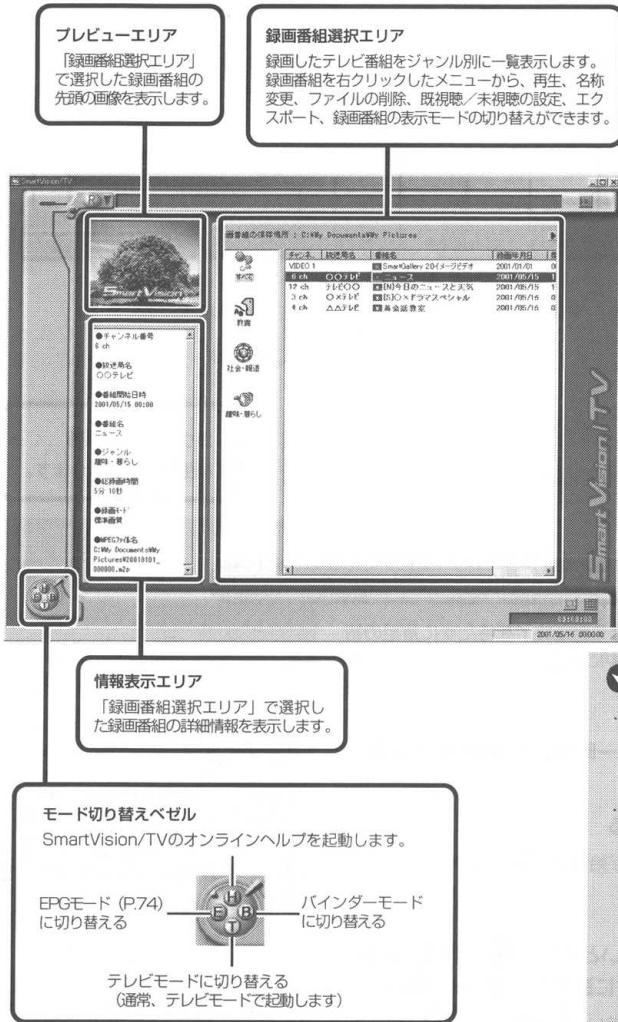
✓ チェック

「録画のタイトル」の一覧に見たい番組のタイトルがない場合は、「Smart Vision/EPG」の「予約一覧」で予約結果を確認してください (P.83)。

📖 参照

録画できていないときは → PART8 「録画予約した番組が録画されていない」 (P.211)

バインダーモードのウィンドウについて



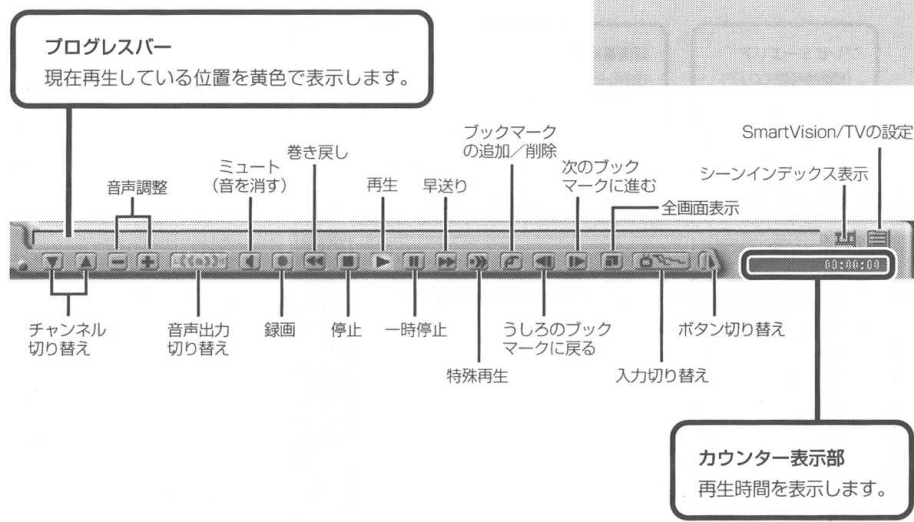
チェック

- ・ テレビ番組表 (P.34) を受信したあとに録画した番組は、自動的にジャンル別に保存されます。
- ・ 録画した番組を「VideoStudio」などの映像編集用アプリケーションソフトで活用する場合は、「情報表示エリア」の「MPEG ファイル名」に表示されているファイル名を指定してください。また、「SmartGallery」を使うと、簡単に編集用アプリケーションソフトにデータが移行できます。
- ・ あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人で楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

参照

SmartGalleryについて → PART5 「やりたいことはスマートに始めよう」 (P.138)

コントロールバー



録画終了を待たずに再生する

SmartVision/TVでは、録画中でも録画終了を待たずに番組の初めから見るができます。再生中に早送りして、リアルタイムの放送に追いつくこともできます。

1 コントロールバーの **⏸** (一時停止) をクリックする

2 **▶** (再生) をクリックする

一時停止したところから再生が始まり、カウンター表示部に録画時間が表示されます。

3 リアルタイムに追いつきたいときは、**⏩** (早送り) または **▶** (次のブックマークに進む) をクリックする

⏩ をクリックすることにより、追いつく速度が速くなります。リアルタイムに追いつくと、**⏩** は使用できなくなります。

✓ チェック

「画質モード」を「高画質」で録画しているときは、テレビを見たり、再生することはできません。録画が終了してから、バインダーモードで再生してください。

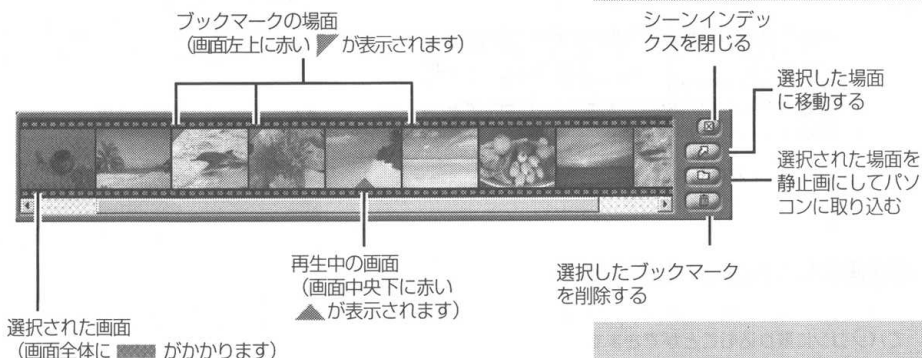
シーンインデックス機能を使う

シーンインデックス機能を使うと、録画した番組の場面の変わり目をサムネイルで表示できます。録画中や再生中に追加したブックマークの場面も同時に表示します。また、サムネイルで表示された場面を静止画にしてパソコンに取り込むことができます。

1 (シーンインデックス表示) をクリックする



シーンインデックスが表示されます。



✓ チェック

シーンインデックスで表示できるブックマークは64個までです。64個を超えた場合は、古いものから削除されます。

✓ チェック

シーンインデックスで表示されている ▲ (再生中の場面) の位置は、短縮再生した場合は一致しないことがあります。


✓ チェック

DirectX 8.0以上がインストールされていない場合、シーンインデックス機能や静止画キャプチャ機能など一部の機能が動作しません。


ブックマークについて

ブックマーク機能は、録画した番組をより便利に再生操作ができるように、番組にしおりを付ける機能です。また、拡張機能としてブックマークが付いた場面を静止画としてハードディスクに保存することもできます(静止画キャプチャ機能)。ブックマーク機能で、作成されるブックマークは2種類あります。

● ユーザが作成するブックマーク

録画中や録画した番組を再生中、あるいは番組再生中に一時停止したときなどに  を押すと作成されます。この操作で作成したブックマークは、シーンインデックス機能でサムネイル表示された画面左上に赤い ▽ が表示されます。ブックマークは最大64個まで作成できます。作成したブックマークが64個を超える場合は、古いブックマークから順番に削除されます。

●自動的に作成されるブックマーク

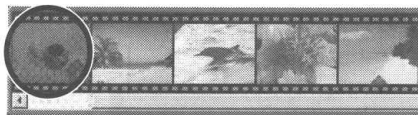
ユーザが作成するブックマークとは別に、SmartVision/TVが自動的に作成するブックマークがあります。このブックマークは、ユーザが作成したブックマークとは別に、1つの番組に対して最大64個作成されます（シーンインデックスで表示される場面で、が付いてない場面はこのブックマークが設定されています）。

このブックマークは、場面の変わり目など、場面変化が大きいシーンで作成されるので、シーンインデックスで番組のおおよその流れがわかります。ただし、必ずしも場面の変わり目にブックマークが作成されるとは限りません。なお、このブックマークは削除できません。

見たい場面に移動する


シーンインデックス機能を使うと、サムネイルで表示されている場面に簡単に移動できます。

1 移動したい場面をダブルクリックする



選択した場面に移動します。

✓チェック

見たい場面を選択し  をクリックしても選択した場面に移動します。

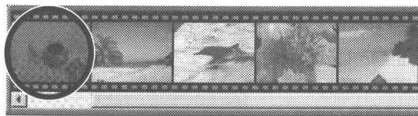


静止画にしてパソコンに取り込む

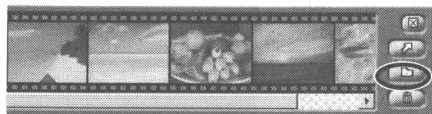
シーンインデックス機能で表示されているサムネイルを静止画にしてパソコンに取り込むことができます。

1 静止画にする場面をクリックする

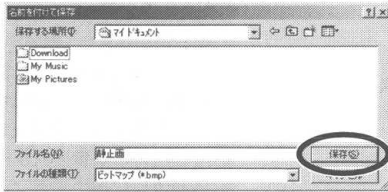
選択した場面に  がかかります。



2 をクリックする



- 3 「保存する場所」を選択し、ファイル名を指定して **保存** をクリックする




パソコンに取り込める静止画のサイズは、SmartVision/TVのモードや録画した番組の画質によって異なります。

ライブモード	320×240ドット
タイムシフトモード	320×480ドット *1
標準画質録画データ	
高画質録画データ	640×480ドット

*1 このモードで取り込んだ静止画は縦長です。「ペイント」などを使って縦横比の調整をしてください。

特殊再生モードを使う

録画した映像の再生中に、コントロールバーの  (特殊再生) を押すと、以下の特殊な再生ができます。

● 音声付き変速再生 (ご購入時の状態)

映像が早送りで再生されます。音声はダイジェストで聞くことができます。

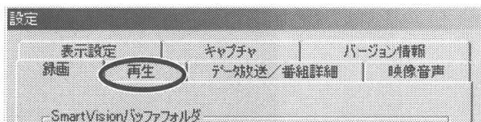
● 短縮再生

会話や字幕などの場面をパソコンが判別して抜き出し、ダイジェストで再生します。再生速度は通常通りです。

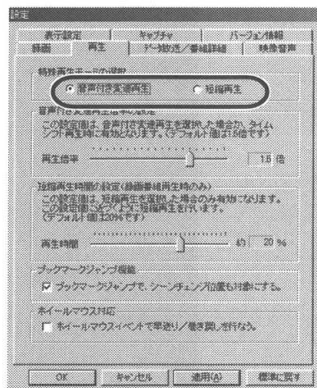
特殊再生モードを設定する

1  (SmartVision/TV の設定) をクリックする

2 [再生] タブをクリックする



3 使用する再生モードを選択する



4  をクリックする

✓ チェック

短縮再生機能は、画面上部3分の2に表示される映像の切り替わりや、画面下部3分の1に表示されるテロップなどをもとに画像を検出します。そのため、映像の表示内容によっては期待した抽出効果が得られないことがあります。

📖 参照

SmartVision/TV の設定 → PART2 「SmartVision/TV の設定について」(P.66)

✓ チェック

- ・「音声付き変速再生倍率の設定」で再生倍率を変更すると、音声付き変速再生の速さが設定できます。
- ・「短縮再生時間の設定」で再生時間を変更すると、録画時間に対する短縮の割合が設定できます。

エクスポート機能を使う

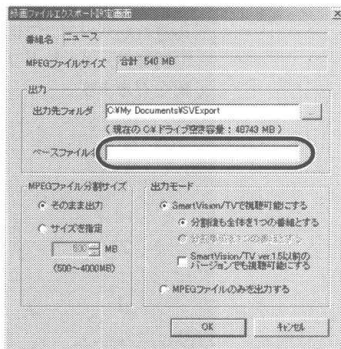
エクスポート機能を使うと、録画した番組のデータを指定したフォルダに保存できます。また、分割して保存ができるので、CD-Rなどに保存するときにも便利です。

1 バイnderモードに切り替える

2 エクスポート(分割して保存)したい番組を右クリックして、表示されたメニューの「エクスポート」をクリックする



3 ベースファイル名 (エクスポートしたファイルにつく名前) を指定する



4 「MPEG ファイル分割サイズ」を選択する

そのまま出力：ストリーム全体を1つのファイルとして出力します。ただし4GBを超える場合は、自動的に4GBずつに区切って保存されます。

サイズを指定：1つのサイズを指定して保存できます。サイズは500～4000MBの範囲で1MB単位で指定できます。

5 「出力モード」を選択する

SmartVision/TV で視聴可能にする：

SmartVision/TV で視聴するための制御ファイルを同時に作成します。

MPEG ファイルのみを出力する：

SmartVision/TV で視聴するための制御ファイルを作成せずに、MPEGファイルだけ作成します。

6 OK をクリックする

エクスポートを実行します。

7 OK をクリックする



✓ チェック

- ・「分割後も全体を1つの番組とする」を選択すると、ブックマークやシーンインデックスデータ、短縮再生情報など、すべて元の番組と同じように動作します。
- ・「分割単位を1つの番組とする」を選択すると、ブックマークやシーンインデックスデータ、短縮再生情報などは無効になります。

✓ チェック

「分割単位を1つの番組とする」で作成した録画ファイルは、CD-Rなどに制御ファイル（拡張子SVI）と制御ファイルと同名のフォルダを記録すると、SmartVision/TVがインストールされたパソコンでは、このCD-R上の制御ファイルをダブルクリックして再生できます。

映像を編集してみよう

SmartVision/TVやビットキャストブラウザを使って、テレビ放送の静止画やビデオの映像をパソコンに取り込んでみましょう。SmartVision/TVはMPEG2方式の動画と静止画、ビットキャストブラウザはMPEG1方式の動画と静止画を取り込むことができます。パソコンに取り込んだ静止画や動画は、オリジナルビデオを作成したり、電子メールに添付するなど、楽しい使い方ができます。

このPARTの内容

テレビの映像を静止画にしてパソコンに取り込もう	104
動画編集の流れ	110
外部ビデオ機器から映像を取り込もう	111
データを取り込んでみましょう	113
Ulead VideoStudio 5 SE Basic での編集	114

テレビの映像を静止画にしてパソコンに取り込もう

テレビの画面を写真に撮ったように、一瞬の映像を切り取ってパソコンで利用できます。

静止画の取り込みについて

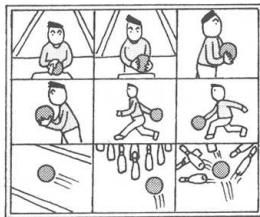
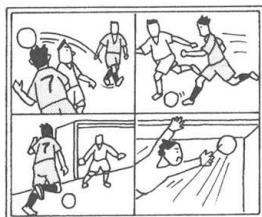
テレビを見ているときに、「この場面を写真のように残しておきたい」と思ったことはありませんか。ビデオに録画していれば、一時停止機能を使って、見たい場面をゆっくり見ることができます。静止画を取り込む作業は、テレビ番組を見ているときに保存したい一瞬の画面をデータとして録画（記憶）する機能です。取り込んだ静止画は、壁紙にしたり、印刷して飾るなど、さまざまな楽しみ方ができます。

静止画キャプチャ機能

「SmartVision/TV」のシーンインデックス機能を使うと、ブックマークをつけた映像のワンシーンを静止画として取り込むことができます。

マルチキャプチャ機能

「ビットキャストブラウザ」では、一場面だけの静止画、または連続した複数の場面の静止画を取り込むことができます。取り込んだ複数の場面の静止画は、1つの画像として記録されます。この機能を「マルチキャプチャ機能」といいます。たとえば、サッカーのパスからシュートまでの連携プレーや、ボウリングのフォームなどを連続写真のように取り込むといった使い方ができます。



✓チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人が楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

✓チェック

DirectX 8.0以上がインストールされていない場合、シーンインデックス機能や静止画キャプチャ機能など一部の機能が動作しません。

📖参照

シーンインデックス機能を使うには
→ PART3「シーンインデックス機能を使う」(P.97)

🗨️用 語

キャプチャ、キャプチャする

静止画や動画をパソコンに取り込むことを「キャプチャ」、または「キャプチャする」といいます。キャプチャした静止画や動画などは、画像ファイルや動画ファイルとして保存できます。

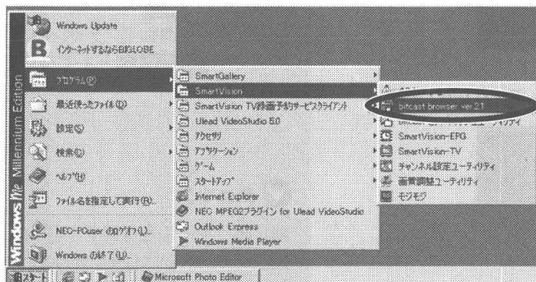
✓チェック

映像にコピー防止信号（マクロビジョン信号）が含まれている場合はキャプチャできません。

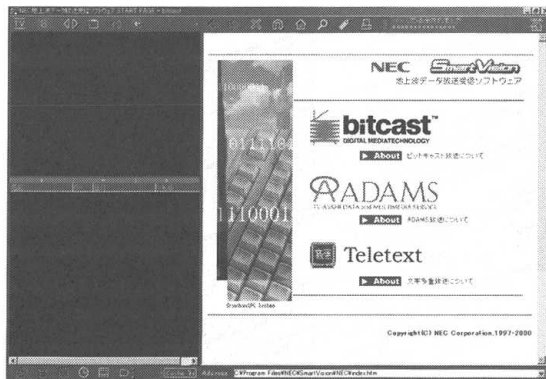
ビットキャストブラウザを起動する

ここではビットキャストブラウザの詳細モードを例に説明します。

- ① **スタート** – [プログラム] – [SmartVision] – [bitcast browser ver.2.1] をクリックする



ビットキャストブラウザが表示されます。



✓ チェック

ビットキャストブラウザを起動する前に、アンテナ線の接続、Audioケーブルの接続、チャンネルの設定が完了している必要があります。

📖 参照

- アンテナ線の接続 → PART1 「アンテナ線の準備をする」(P.2)
- Audioケーブルの接続 → PART1 「Audioケーブルを接続する」(P.8)
- チャンネルの設定 → PART1 「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)

📖 参照

ビットキャストブラウザの基本的な操作方法について → PART6 「ビットキャスト放送を見よう」(P.157)

✓ チェック

初めてビットキャストブラウザを起動すると、[bitcast browser ユーザ登録] 画面が表示されます。画面の説明を参照し、ユーザ登録をしてください。ユーザ登録をしていないと、ビットキャストブラウザに関するテクニカルサポート、バージョンアップなどの重要な情報をお知らせできないことがあります。

キャプチャ設定画面を表示する

1 (切り替えボタン) をクリックする

コントロールバーのボタンの表示が変わります。

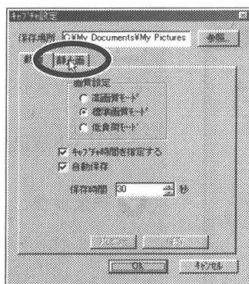


2 Option (キャプチャオプションボタン) をクリックする




「キャプチャ設定」画面が表示されます。


3 「静止画」タブをクリックする



✓チェック

外部ビデオ機器から映像を取り込むときは、外部ビデオ機器の接続 (P.107) をしたあと、 (入力切り替えボタン) をクリックして、チャンネル表示パネルを **VIDEO 1** にしてください。

✓チェック

静止画ファイルを保存する場所は、ご購入時の状態では C:\My Documents ¥My Pictures フォルダに設定されています。変更する必要がなければ、そのままの設定でお使いください。保存場所を変更する場合は、 をクリックして [フォルダの参照] 画面で変更してください。

✓チェック

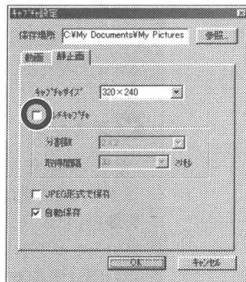
ここでは、システムドライブが C ドライブの場合を例に説明しています。

静止画の取り込み方法を決める

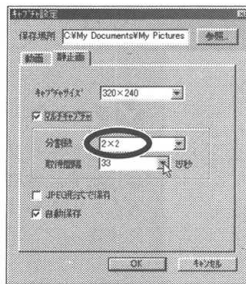
静止画を取り込む方法は、テレビ映像の一場面を静止画として取り込む方法と、テレビ映像を連続した複数の静止画として取り込む方法（マルチキャプチャ）の2種類があります。

ここでは例として320×240ドットの画像を、101ミリ秒間隔で4画面取り込む場合を例に説明します。

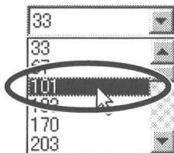
1 「マルチキャプチャ」の□をクリックして☑にする



2 「分割数」が「2×2」になっていることを確認する



3 「取得間隔」の▼をクリックして「101」を選択する



✓チェック

- 「マルチキャプチャ」が□になっているときは、静止画キャプチャボタンを押したときの映像が静止画として取り込まれます。

- 静止画として取り込むことができる画像サイズは、320×240ドットのみです。

✓チェック

- マルチキャプチャ機能で取り込む画像の枚数は、「分割数」の▼をクリックし、5×5、4×4、3×3、2×2の中から選択します。

- 320×240ドットの画像をマルチキャプチャ機能を使って2×2で取り込むと、画像ファイル全体の大きさは640×480ドットになります。

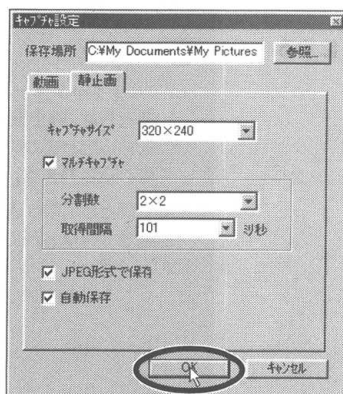
✓チェック

「取得間隔」は、マルチキャプチャ機能を使って複数の静止画を連続して取り込むときに、何ミリ秒間隔で取り込むかを設定します。

4 「JPEG形式で保存」の をクリックして にする

5 「自動保存」が になっていることを確認する

6 OK をクリックする



静止画を取り込む

1 **スキル!** (静止画キャプチャボタン) をクリックする



設定した通りに画面がキャプチャされます。

[キャプチャ設定] 画面で「自動保存」が になっている場合は、保存先のフォルダ(ご購入時の状態ではC:\My Documents\My Pictures フォルダ) に自動的に保存されます。

用語

BMP、JPEG

パソコンで一般的に使われる画像ファイル形式。BMPはWindowsがもっとも一般的な形式。JPEGはデジタルカメラやホームページなどで広く使われている。

✓チェック

「JPEG形式で保存」が になっていると、BMP形式で保存されます。

✓チェック

「自動保存」を にすると、自動的にファイル名が指定されて連続して画像を取り込むことができます。ファイル名は、キャプチャが終了したときの年月日時分秒を表す名称になります。

例：2001年6月7日17時35分23秒
→ 2001_0607_1735_23

✓チェック

静止画をキャプチャしている間、**Still** は反転表示され、クリックできません。キャプチャが完了すると、元に戻ります。

ファイル名を指定して静止画を取り込む

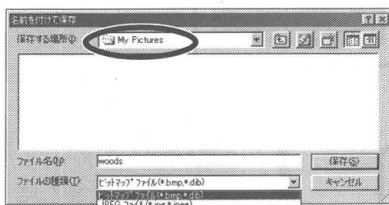
[キャプチャ設定] 画面で「自動保存」が になっている場合は、ファイル名を指定して保存します。

1 **Still** (静止画キャプチャボタン) をクリックする



画面がキャプチャされます。

2 「保存する場所」を選択する



3 「ファイル名」を入力して「ファイルの種類」を選択する

4 **保存** をクリックする

取り込んだ静止画を確認する

取り込んだ静止画を見るときは、「SmartGallery」を使うと便利です。

「SmartGallery」は、取り込んだ静止画のサムネイル(画像を一覧表示したもの)を見ることができます。

保存場所をご購入時の状態から変更していない場合は、画像ファイルはC:\My Documents\My Picturesフォルダに保存されます。「SmartGallery」の「カテゴリ」から「イメージ」を選択すると、静止画を表示します。



✓ チェック

ファイル名は「Capture」以外の名前を入力してください。

✓ チェック

取り込みをやめるときは、ビットキャストブラウザを終了してください。

📖 参照

ビットキャストブラウザの終了 → PART6「ビットキャストブラウザを終了する」(P.176)

📖 参照

SmartGalleryについて → PART5「やりたいことはスマートに始めよう」(P.138)

動画編集の流れ

次ページから動画の編集手順を説明します。その前に、ここでは動画編集の流れを確認してください。

録画したテレビ番組を編集する流れ

SmartVision/TVでテレビ番組を録画 (P.72)

「テレビ番組表」を使って簡単にテレビ番組が録画できます。ジャンルや出演者から番組を調べて予約することができます。



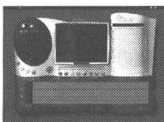
SmartGalleryで録画番組を管理 (P.138)

録画した番組や撮影した映像は、他のマルチメディアファイルと一緒に「SmartGallery」で管理します。SmartGalleryから番組を再生したり、編集ソフトが起動できます。



VideoStudioで映像を編集 (P.114)

動画編集ソフト「VideoStudio」を使って、必要なシーンを取り出したり、場面転換効果やタイトル、音声、BGMを挿入することができます。



完成した作品を出力・保存 (P.132)

高画質なMPEG2形式にして保存します。また、ストリーミングビデオ形式など、インターネットのホームページで使用できる形式に変換することもできます。

✓チェック

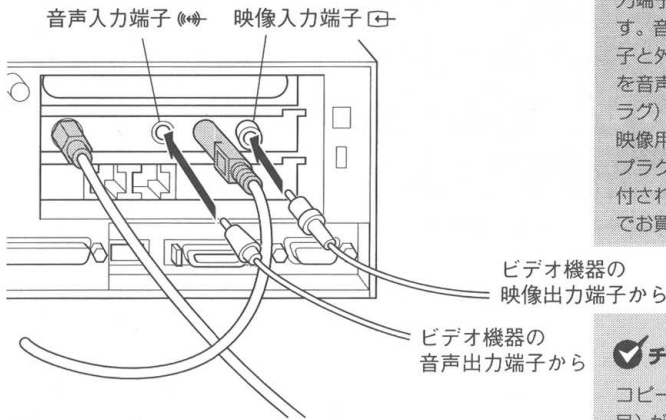
あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人が楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

外部ビデオ機器から映像を取り込もう

お手持ちのビデオデッキやビデオカメラの映像を、パソコンに取り込むことができます。

本製品に外部ビデオ機器を接続する

本製品にビデオデッキやビデオカメラなどを接続すると、テレビ放送と同じように外部ビデオ端子の映像をパソコンに取り込むことができます。



✓チェック

映像を取り込むには、本製品にある映像入力端子と外部ビデオ機器の映像出力端子とを映像用ケーブルで接続します。音声は、本製品にある音声入力端子と外部ビデオ機器の音声出力端子とを音声ケーブル（ミニプラグーピンプラグ）で接続します。映像用ケーブルと音声ケーブル（ミニプラグーピンプラグ）は、本製品に添付されておりません。お近くの電気店でお買い求めください。

✓チェック

コピー防止信号（マクロビジョン信号）が含まれている映像は取り込めません。

① SmartVision/TV を起動する

② コントロールバーの  (入力切り替え) をクリックする

ビデオの画面が表示されます。

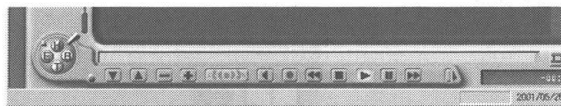


③ ビデオ機器から再生を行い、正常に表示されることを確認する

データを取り込んでみましょう

本製品に外部ビデオ機器が接続できたら、外部ビデオ機器から映像データを取り込みましょう。

- 1 ビデオ再生を行い、データを取りたい箇所でビデオ機器を一時停止する



- 2 (録画) をクリックして録画を開始すると同時に、ビデオ機器の再生ボタンも押す



- 3 データの取り込みを終了するときは、(停止) をクリックして、ビデオ機器の停止ボタンを押す



映像を編集するときの注意事項

SmartVision/TVで録画したデータをUlead VideoStudio 5 SE Basicで映像編集する場合は、録画する前に「画質調整ユーティリティ」(P.207)のエンコーダ/デコーダの設定が「画質優先」(ご購入時の状態)となっていることを確認してください。画質調整ユーティリティのこの設定を「動き優先」にして録画すると、録画データは問題ありませんが、編集データの音声と映像が乱れることがあります。

チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人が楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

参照

SmartVision/TVでの録画について → PART3「テレビ番組を録画しよう」(P.69)

チェック

本製品に添付されているUlead Video Studio 5 SE BasicはSmartVision/TVで録画したファイルを編集するためのものです。本製品についているビデオ入力端子から、直接Ulead Video Studio 5 SE Basicに動画を取り込むことはできません。

Ulead VideoStudio 5 SE Basicでの編集

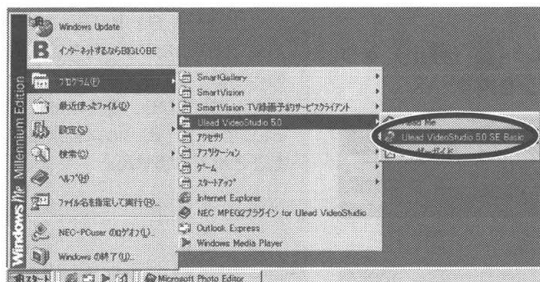
Ulead VideoStudio 5 SE Basic を使って、SmartVision/TV から録画したデータを編集してみましょう。

Ulead VideoStudio 5 SE Basic を起動する

1 録画ファイルを確認する

録画ファイルは、SmartVision を標準設定でインストールした場合、システムドライブの C:\My Documents\My Pictures フォルダに保存されます。編集するファイル名を確認しておきます。

2 スタート - [プログラム] - [Ulead VideoStudio 5.0] - [Ulead VideoStudio 5.0 SE Basic] をクリックする



📖 参照

インストールについて → PART 1 「ソフトウェアをインストールしよう」- 「Ulead VideoStudio 5 SE Basic をインストールする」(P.19)

✔ チェック

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人で楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

✔ チェック

編集する前に「SmartVision/TV」と「ビットキャストロード」は終了してください。

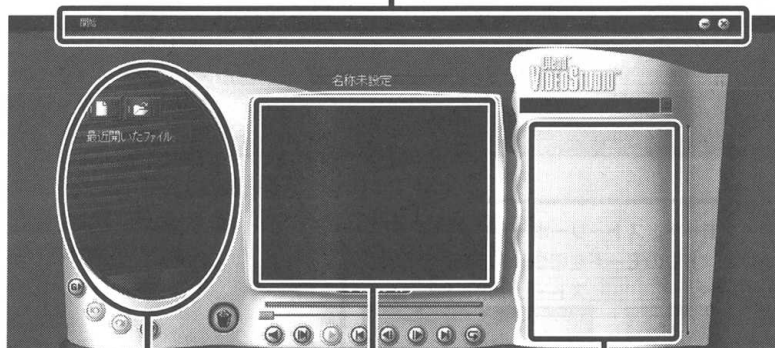
✔ チェック

初めて VideoStudio を起動したときは、[ユーザ登録] 画面が表示されます。画面の説明をよく読み、ユーザ登録をしてください。

Ulead VideoStudio 5 SE Basic のウィンドウについて

ステップメニューバー

- 開始： プロジェクトを開きます。
- キャプチャ： デジタルビデオカメラなどから映像をビデオクリップファイルとして取り込みます。（本製品のビデオ入力端子からVideoStudioに映像を取り込むことはできません。）
- ストーリーボード： ビデオクリップの編集、トリミングや、映像に特殊効果を加えます。
- 効果： 2つのシーンの場面転換を行うトランジション効果を加えます。
- タイトル： ビデオクリップにナレーションを加えます。文字だけでなくビデオや画像もタイトルとして使用できます。
- ボイス： ビデオクリップにタイトルを加えます。映像を再生しながら録音できるので、アフレコができます。
- ミュージック： BGMを加えます。音楽CDから曲を取り出したり、WAVファイルやMP3ファイルなどの音楽ファイルが利用できます。
- 完了： ビデオ編集の最終段階として、完成した作品を映像ファイルとして出力します。



オプションパネル

各種編集作業を行うためのボタンや情報が表示されます。

プレビューウィンドウ

選択中のビデオクリップ、フィルター、トランジション、タイトルが表示されます。

ライブラリ

フォルダごとにクリップが管理され、サムネイルとファイル名で表示されます。また、特殊効果へのアクセスポイントにもなります。

④ グローバルコマンド

環境設定の変更など、VideoStudio 5 SE Basicに関するさまざまな設定をします。

⑤ 元に戻す

1つ前の作業を取り消して、元に戻します。

⑥ やり直す

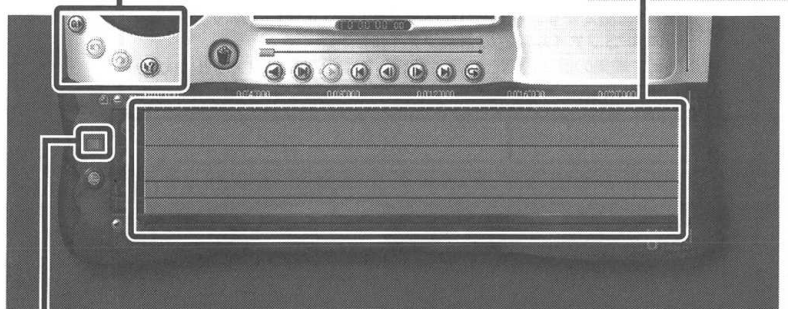
一度元に戻した作業を再度有効にします。

⑦ ヘルプ

VideoStudio 5 SE Basicのヘルプを表示します。

タイムラインウィンドウ

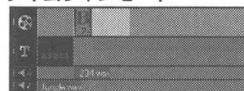
プロジェクトを構成するためのクリップを配置する場所です。ストーリーボード、タイトル、ボイス、ミュージックの4つのトラックから構成されます。



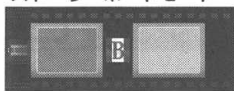
■ タイムラインモード/ストーリーボードモード切り替え

タイムラインウィンドウのモードを切り替えます。

タイムラインモード



ストーリーボードモード



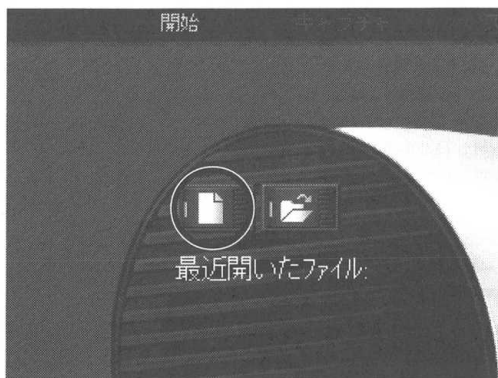
SmartVision/TVで録画したデータを編集する

ステップメニューバーに表示されているステップ（開始 → キャプチャ → ストーリーボード → 効果 → タイトル → ボイス → ミュージック → 完了）の順に操作を進めます。


新しいプロジェクトを作成する

1 ステップメニューバーの **開始** をクリックする

2  (新規プロジェクト) をクリックする



✓ チェック

すでに作成したプロジェクトを開く場合は、 (ファイルを開く) をクリックするか、「最近開いたファイル」からプロジェクトを選択します。


✓ チェック

VideoStudioは、ステップごとにヘルプが表示されます。操作内容をヘルプで確認しながら進めてください。

📖 参照

VideoStudioの詳しい使い方 → VideoStudioのオンラインヘルプ

3 「プロジェクト名」、「表題」、「説明」を入力し、作成するプロジェクトのテンプレートを選択する

以前に作成したプロジェクトを開く場合は、（ファイルを開く）をクリックするか、または「最近開いたファイル」からプロジェクトを選択します。

プロジェクト名：好きな名前を入力してください。

これから編集する映像のファイル名になります。

場所：プロジェクトを保存するフォルダです。

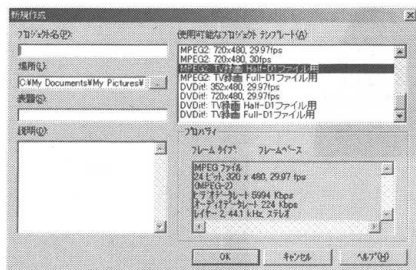
表題：プロジェクトのタイトルを入力してください。

説明：プロジェクトに関する情報を入力してください。

プロジェクトテンプレート：

テンプレートは用途に合わせて選択してください。

通常はSmartVision/TVで録画した標準画質録画データを編集する場合は「MPEG2 TV録画Half-D1ファイル用」、高画質録画データを編集する場合は「MPEG2 TV録画Full-D1ファイル用」、ビットキャストブウザで録画したデータを使用する場合は「MPEG1:320 × .240, 29.97fps」を選択します。




4 OK をクリックする

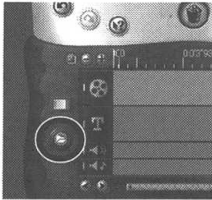
メニューバーの点灯文字が「開始」から「キャプチャ」に変わります。

録画したデータを開く

本製品のビデオ入力端子から、直接 Ulead VideoStudio 5 SE Basic に動画を取り込むことはできません。動画や静止画をキャプチャするには、別途入力装置が必要です。ここでは SmartVision/TV で録画したデータの編集の方法を説明します。

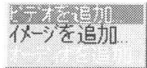
1 ステップメニューバーの **ストーリーボード** をクリックする

2  (メディアファイルを挿入) をクリックする

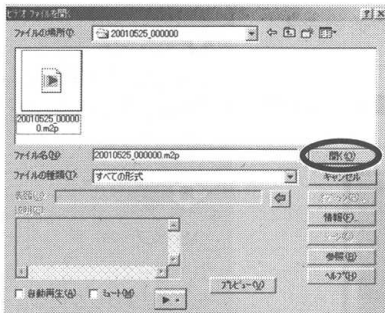


3 「ビデオを追加」 をクリックする

「イメージを追加」 をクリックすると、静止画を開くことができます。



4 ファイルを指定して **開く** をクリックする

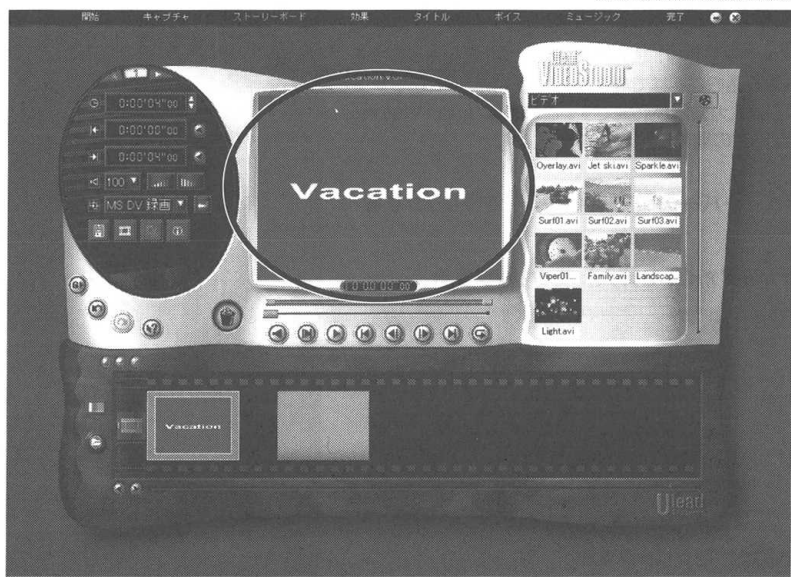


ストーリーボードのビデオトラックに、選択したファイルが挿入され、動画の先頭画面が [プレビューウィンドウ] に表示されます。

✓ チェック

VideoStudio で編集する Smart Vision/TV の録画データは、Smart Vision/TV を標準設定でインストールした場合、「C:\My Documents\My Pictures\YYYYMMDD_HHMMSS」フォルダにあります。


「YYYYMMDD_HHMMSS」は、録画したデータの録画開始時刻を表します。例えば、2001年5月31日20時30分00秒から録画を開始した場合は「20010531_203000」となります。

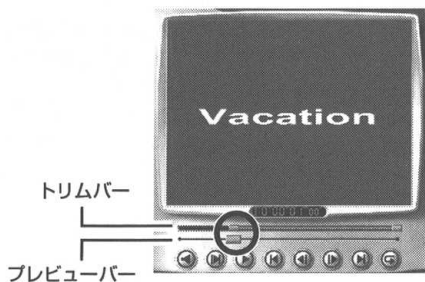



これで編集する録画データを開きました。
 手順②～④の操作をくり返すと、複数の録画データを開くことができます。

ビデオクリップをトリミングする

使用するビデオクリップの開始位置と終了位置を設定して、不要な部分を削除しましょう。

- 1 使用するビデオクリップの開始位置と終了位置にそれぞれ  (トリムバー) を移動する



- 2 **Shift** を押しながら、 (クリップを再生) をクリックする
 ビデオクリップを再生して、トリミングした内容を確認します。

✓ チェック

本書ではこれ以降、VideoStudioで扱う録画データを「ビデオクリップ」と表記します。

用語

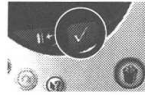
クリップ

ムービーの一部または短いセクションのこと。クリップにはオーディオ、ビデオ、静止画、タイトルなどがあります。

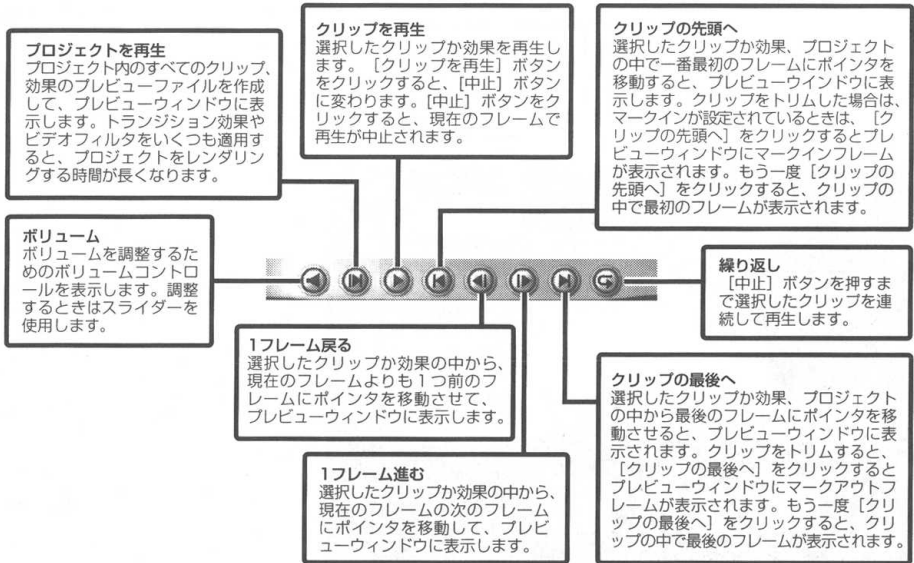
トリミング

クリップを編集したり前後を切り取りたりする作業のこと。フレーム単位でトリミングすることができます。

3 (変更内容を適用) をクリックする



● ナビゲーターについて



ビデオクリップとビデオクリップの間に効果を入れる

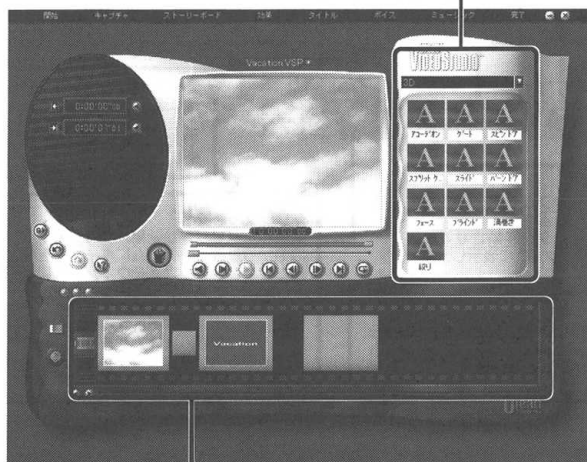
ビデオクリップとビデオクリップの間のトランジション効果(場面転換効果)を入れてみましょう。

1 ステップメニューバーの **効果** をクリックする

効果ステップに入ります。

● 効果ステップの画面

「効果」の種類は、[ライブラリ]に表示されています。どのように場面を転換するか一目で確認できます。



ビデオトラック

ビデオ、イメージ、カラークリップ、トランジション効果をタイムライン上のプロジェクトに配置して表示します。

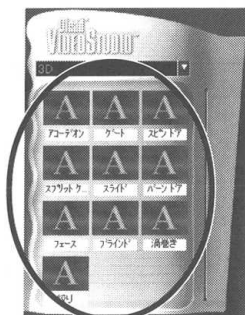
✓ チェック

ビデオトラックに2つ以上のクリップがないと、トランジション効果は入れられません。

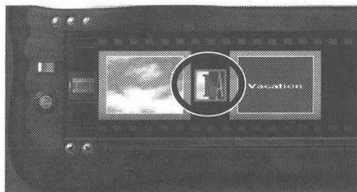
✓ チェック


タイムラインモードになっている場合(ストーリーボードモード/タイムラインモード切り替え)は、**タイムラインモード**をクリックしてストーリーボードモードに切り替えてください。

2 トランジション効果を [ライブラリ] から選択する



3 選択したトランジション効果のサムネイルをドラッグして、ビデオクリップとビデオクリップの間にドロップする



4  (クリップを再生) をクリックし、ビデオを再生してトランジション効果を確認する

トランジション効果を削除したいときは、トランジション効果をドラッグして [ごみ箱] にドロップします。

ビデオクリップにタイトルを入れる

ビデオクリップにタイトルを入れてみましょう。

タイトルステップに入る

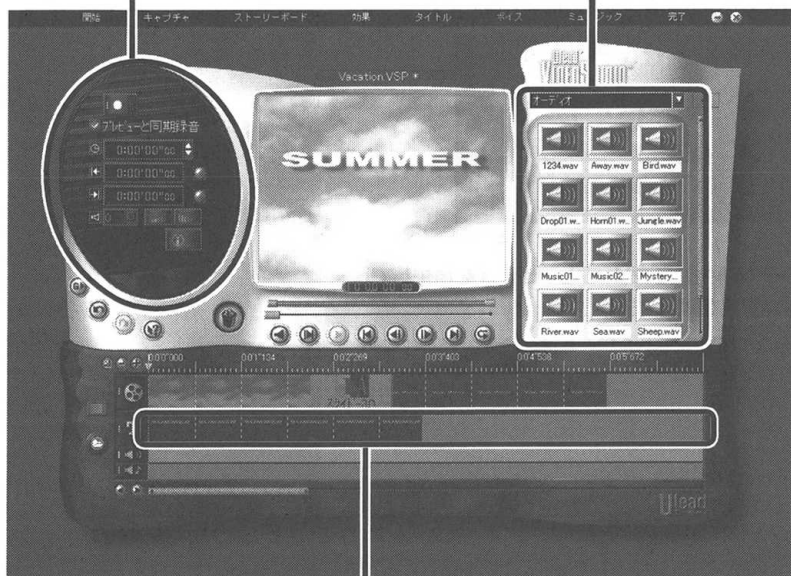
1 ステップメニューバーの **タイトル** をクリックする

タイトルステップに入ります。

● タイトルステップの画面

「タイトル」に使用する文字の書体、大きさ、位置、表示する時間などを設定します。

「タイトル」のサンプルが表示されます。

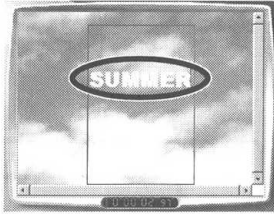


「タイトル」が映像のどこに配置されているのかを示します。

タイトルを入力する

1 **T** (タイトルクリップを作成または編集) をクリックする

2 [プレビューウィンドウ] に文字を入力する



3 タイトルに使用する文字の書体、大きさ、位置、表示する時間などを設定して、**+** (タイムラインへ追加) をクリックする



4 **▶** (クリップを再生) をクリックする

タイトルが入ったビデオクリップを再生します。

✓ チェック

入力する文字は [プレビューウィンドウ] に表示されている枠内に収まるようにしてください。

✓ チェック

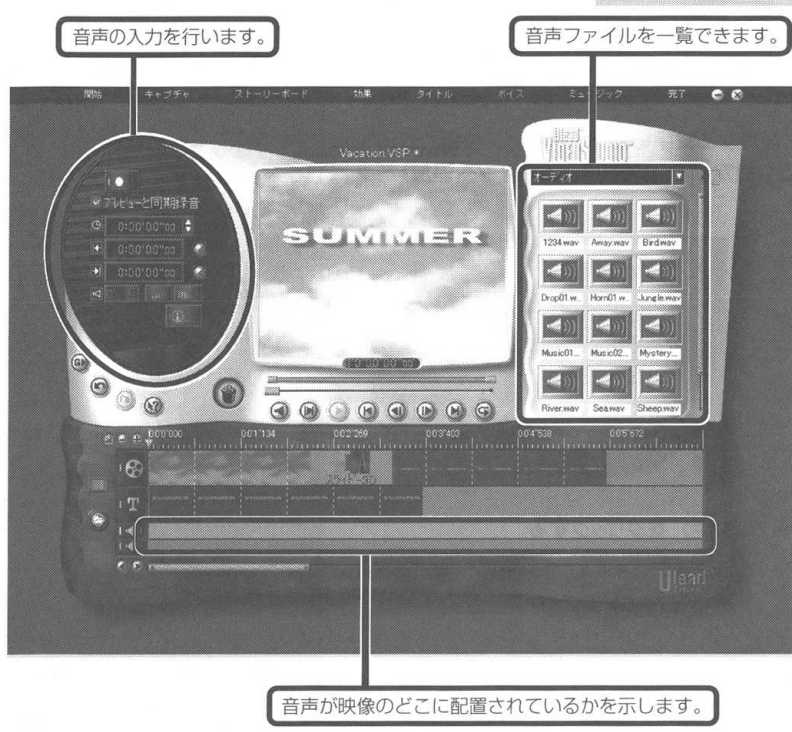
設定するためのページは3つあります。 [プレビューウィンドウ] を見ながら調整してください。

ビデオクリップに音声を入れる

ビデオクリップに音声を入れてみましょう。

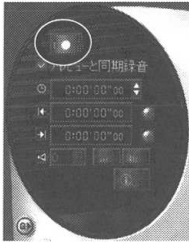
ボイスステップに入る

- 1 ステップメニューバーの **ボイス** をクリックする
ボイスステップに入ります。
- ボイスステップの画面

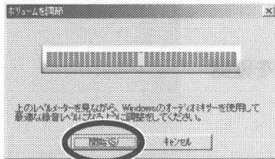


マイクを使って音声を入力する

1  (録音) をクリックする



2 [ボリュームを調節] 画面が表示されるので、ボリュームを調節して **開始** をクリックする



音声録音されます。

3 録音を中止するときは  (録音中止) をクリックする



チェック

本製品にマイクは添付されていません。

音声ファイルを取り込む

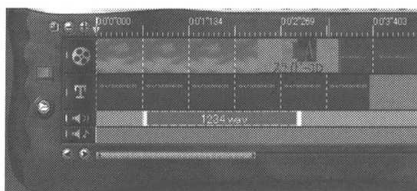
マイクで音声を入力するほかに音声ファイルを取り込むこともできます。

1 音声ファイルを【ライブラリ】から選択する



2 (クリップを再生) をクリックして取り込む音声を確認する

3 選択した音声をドラッグしてボイストラックにドロップする



ビデオクリップにBGMを入れる

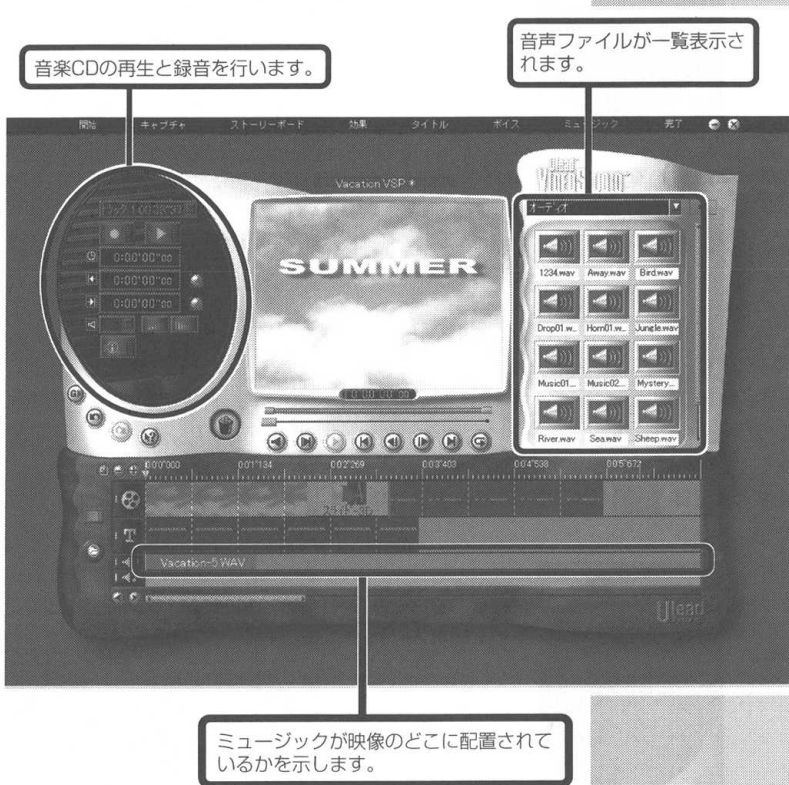
BGMを録音します。音楽CDを自動的に認識して、[オプションパネル] に表示された一覧から録音できます。

ミュージックステップに入る

1 ステップメニューバーの **ミュージック** をクリックする

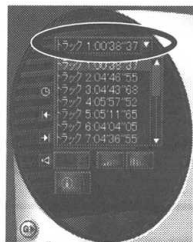
ミュージックステップに入ります。

● ミュージックステップの画面

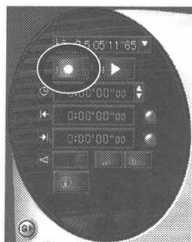


音楽 CD を録音する

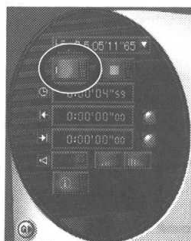
- 1 CD-ROMドライブに音楽 CD をセットする
- 2 録音したい曲を **トラック 1:00:38.37** (CDトラックのデュレーション) から選択する



- 3 **CD 音楽を録音** をクリックする



- 4 録音を中止するときは **CD 音楽の録音中止** をクリックする



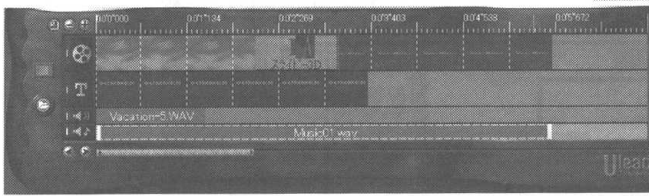
音声ファイルを取り込む

音声ファイルを BGM として取り込むこともできます。

- 1 音声ファイルを [ライブラリ] から選択する



- 2 (クリップを再生) をクリックして取り込む音声を確認する
- 3 選択した音声をドラッグしてミュージックトラックにドロップする



編集したビデオクリップを保存する

ビデオプロジェクトを作成するための7つのステップが一通りできたら、ビデオクリップの編集操作はすべて終了です。ここでは編集したビデオクリップを保存します。

完了ステップに入る

1 ステップメニューバーの **完了** をクリックする

完了ステップに入ります。

● 完了ステップの画面

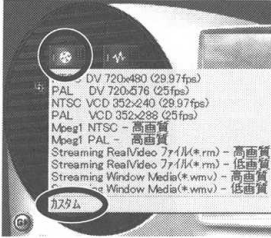
The screenshot shows the 'Completed' step of a video editing project. The main window displays a preview of a video titled 'SUMMER' with a cloudy sky. Below the preview is a timeline with various tracks, including 'Vacation-5 WAV'. On the right, there is a library of video clips with thumbnails labeled 'Overlay.avi', 'Jet ski.avi', 'Sparkle.avi', 'Surf01.avi', 'Surf02.avi', 'Surf03.avi', 'Viper01', 'Family', 'Landscape', and 'Light.avi'. The interface includes a top menu bar with options like 'ムービー', 'サウンド', 'タイムライン', and 'クリップ'. A left sidebar contains a circular navigation pad with several buttons. Callout boxes provide instructions for these buttons:

- ムービーを作成**: ファイル形式を選択してムービーを作成し保存します。
- サウンドを作成**: サウンドトラックを別ファイルとして保存します。
- タイムライン再生**: 作成したビデオを、全画面表示して再生します。
- 新規プロジェクトとして保存**: 作成したビデオを、別の名前で保存します。
- プロジェクトを保存**: 作業中のプロジェクトを保存します。
- クリップのプロパティ**: 現在選択されているクリップの情報を表示します。

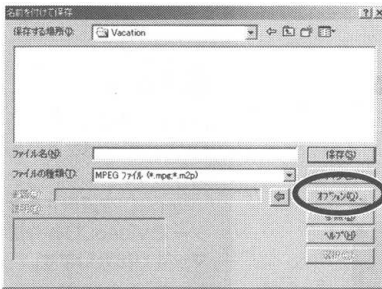
ムービーを作成して保存する

- 1** **ムービーを作成** をクリックして、**カスタム** を選択する

ここでは MPEG2 で保存する場合を例に説明します。



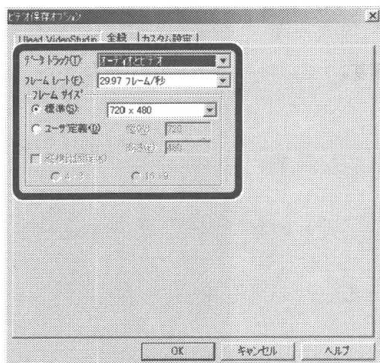
- 2** **オプション** をクリックする



- 3** **全般** タブをクリックする



- 4 「データトラック」、「フレームレート」、「フレームサイズ」を選択する

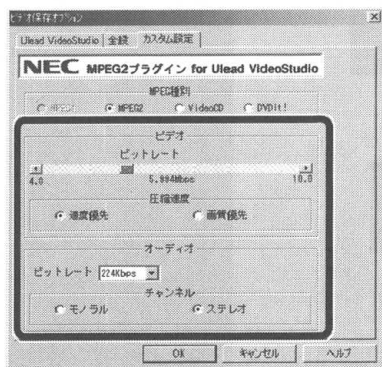


- 5 「カスタム設定」タブをクリックする

- 6 「MPEG 種別」で「MPEG2」を選択する

- 7 「ビデオ」と「オーディオ」を設定する

通常は初期設定のままにします。



- 8 OK をクリックする

✓チェック

フレームレートは通常、29.97フレーム/秒です。

MPEG2の場合：通常は720×480を選択してください。

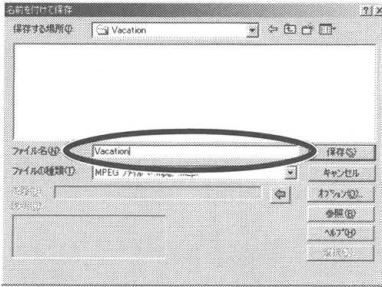
MPEG1の場合：通常は352×240を選択してください。

✓チェック

DVDit!を選択すると、DVDit!でDVDに書き出せるフォーマットで出力します。

VideoCDを選択すると、CD-RライターでVideoCDが作成できるフォーマットで出力します。

9 「ファイル名」を入力して **保存** をクリックする



これでムービーが作成されて保存できました。

● MPEG2 ファイルを編集するときの注意

MPEG2 ファイルを編集するときは、以下に注意してください。

- ・ VideoStudio で編集できる映像の詳細は、**真スタート** - [プログラム] - [Ulead VideoStudio 5] - [NEC MPEG2 プラグイン for Ulead VideoStudio] を参照してください。
- ・ MPEG2 形式で保存するときに、ビットレートを大きくすると高画質になりますが、ファイルサイズが大きくなります。また、再生する環境によっては、スムーズに再生できないことがあります。ビットレートは通常、4～6Mbps に設定してください。
- ・ MPEG2 ファイルを保存するときには、再生時間の3～10倍程度の時間がかかることがあります。



MPEG (エムベグ)

動画データのファイル形式のひとつで、データを圧縮できるのが特徴です。再生品質やデータ量によって、MPEG1、MPEG2 などの種類があります。

MPEG1 はビデオ CD で採用されている規格で、家庭用ビデオ程度の再生品質があります。

MPEG2 は DVD-Video で採用されている規格で、MPEG1 に比べデータ量は大きくなりますが、画像は高画質です。

取り込んだ映像を活用しよう

パソコンに取り込んだ静止画や動画、音声は添付の「SmartGallery」を使うと、まとめて管理ができます。これらのデータは、電子メールに添付するなど、デジタルならではの楽しみ方ができます。

このPARTの内容

- やりたいことはスマートに始めよう 138
- SmartGallery を活用しよう 145

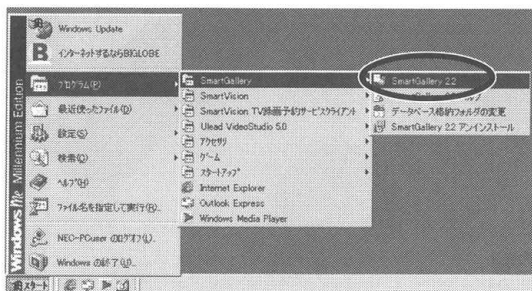
やりたいことはスマートに始めよう

「SmartGallery」を使うと、映像などのファイルをまとめて管理でき、再生や編集をスマートに始めることができます。

「SmartGallery」は、録画したテレビ番組やデジタルビデオカメラの映像などの動画や写真などの静止画、音楽データ、インターネットのホームページなど、マルチメディアファイルをまとめて管理できるアプリケーションソフトです。ファイルを分類して表示したり、サムネイル（画像を一覧表示したもの）からいろいろなアプリケーションソフトを直接起動して、ファイルを開くことができます。ファイルの数が多くても、すぐに目的のファイルを見つけて使うことができます。

SmartGallery を起動する

- 1 スタート — [プログラム] — [SmartGallery] — [SmartGallery 2.2] をクリックする




参照

SmartGallery についての詳細は、SmartGalleryのヘルプを参照してください。

チェック

SmartGalleryを利用するには、Internet Explorer 5.0以上、Media Player 7.0a以上が必要です。

SmartGalleryのウィンドウについて

 このアイコンをクリックすると、以下のメニューが表示されます。

ファイル

メディアを登録したり、ファイルを開くことができます。

カテゴリ

表示するカテゴリを変更できます。

編集

ファイルの検索や、コピーなどができます。


再生

選択したファイルの再生などができます。

表示

ファイルやメディアの表示方法や並べ方を変更します。

設定

 をクリックしたときと同じです。

ヘルプ

SmartGalleryのヘルプとバージョンを表示します。

カテゴリ

表示するファイルのカテゴリ（分類）を次の中から選択します。

全て

すべてのカテゴリを表示します。

TV

「SmartVision/TV」で録画した番組を表示します。サムネイル表示された動画は、簡易再生できます。

ムービー

動画ファイルを表示します。

音楽

音楽ファイルを表示します。

イメージ

静止画ファイルを表示します。

ストリーム

インターネットに接続して再生するファイルを表示します。

ホームページ

インターネットのホームページを表示します。

アルバム

アルバムを選択して表示します。

検索

表示しているコンテンツの中からさまざまな条件で検索し、条件に合ったファイルを表示します。

全表示

設定した検索条件と検索結果を解除して、カテゴリのすべての内容を表示します。

切替

サムネイル表示（下の画面）と詳細表示（→SmartGalleryのヘルプ）を切り替えます。

スライド

登録されているコンテンツをスライドショー表示します。

取込

フォルダを指定し、ファイルをデータベースに登録します。

設定

ファイルを自動的にデータベースに登録するときのフォルダの選択など、さまざまな設定をします。

現在選択しているカテゴリの種類を表示します。

**ファイル**

「My Documents」などに保存してあるマルチメディアファイルが、サムネイル表示されます。

メディア

SmartGalleryに登録しているメディア（P.142）がサムネイル表示されます。

参照

SmartGalleryの詳しい説明は、SmartGalleryのヘルプを参照してください。

基本的な使い方

ここでは SmartGallery の基本的な使い方を説明します。

最新のファイルのみを表示する

SmartGallery は、自動登録フォルダに設定しているフォルダ内のファイルを、データベースに自動的に登録します。動画や音楽などのファイルを自動登録フォルダに登録すると、データベースは自動的に更新されます。

更新されたファイルだけを表示するときは、以下の操作を行います。

1 (NEW!) をクリックする



更新されたファイルのみが表示されます。



チェック



ご購入時の設定では、「My Documents」フォルダ、「C:\WINDOWS\Favorites」、「C:\WINDOWS\Media」内に保存したファイルが SmartGallery で表示されます。表示するフォルダは変更することができます。詳しくは SmartGallery のヘルプを参照してください。

チェック

データベースへの登録処理中は、Smart Gallery の画面右下に次のようなメッセージが表示されます。



チェック

表示を元に戻したいときは、 をクリックして表示するカテゴリを選択するか、または  をクリックしてください。

動画ファイルを再生する

サムネイル表示に再生コントロールバーがある場合は、動画ファイルを簡易再生できます。



再生コントロールバー



再生ボタン 一時停止ボタン 停止ボタン

ネットワーク上のファイルを見る

ネットワーク接続した他のパソコンに保存してあるマルチメディアファイルも、サムネイルで一覧表示できます。



● オレンジ色に点灯しているとき

ファイルが再生・編集可能（オンライン状態）

● 灰色にくぼんでいるとき

ファイルのサムネイル表示のみ（オフライン状態）

✓ チェック

音楽ファイルも、SmartGalleryで簡易再生ができます。


📖 参照

ネットワーク接続した他のパソコンに保存したあるファイルを登録するときは、「フォルダ内のファイルを取り込む」(P.143)の操作をしてください。

メディアを登録する

CD-RやCD-RWに保存した音楽や画像の情報は、メディアごとに登録して管理できます。作成したCD-Rの内容などを書き込んでおくと、管理がしやすくなります。

● 新規にメディアを登録する

 をクリックして表示されたメニューから、[ファイル]—[メディアの新規登録] をクリックし、登録するメディアの種類を選択して **OK** をクリックします。

● ファイルからメディアを登録する

ファイルとして登録しているものは、さらにメディアに登録することができます。

メディアに登録するファイルを右クリックして、[メディアに登録] をクリックします。

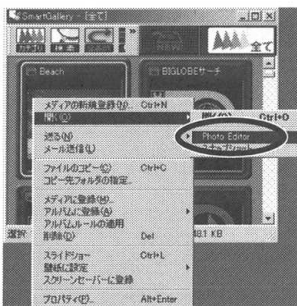
次の画面で、メディアの情報を入力します。



ファイルを開く

SmartGalleryから、動画や音声の再生、静止画の表示、アプリケーションソフトの起動などができます。

- 1 開くファイルのサムネイルを右クリックする
- 2 「開く」にマウスポインタを合わせて、ファイルを開くアプリケーションソフトをクリックする



アプリケーションソフトが起動し、指定したファイルが開きます。

✓チェック

SmartGalleryから起動できないアプリケーションソフトもあります。

✓チェック

テレビ番組などの動画を再生しているときは、SmartGalleryで動画の簡易再生をしないでください。

✓チェック

ファイルのサムネイルをダブルクリックして開くこともできます。

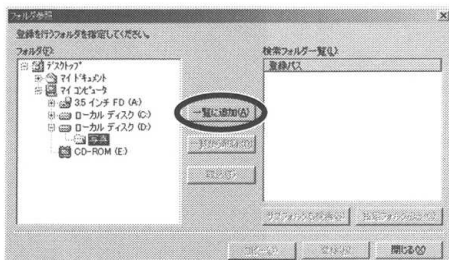
フォルダ内のファイルを取り込む

フォルダにあるマルチメディアファイルは、データベースにまとめて登録することができます。

- 1 (取込) をクリックする



- 2 「フォルダ」でマルチメディアファイルが保存されているフォルダを選択して「一覧に追加」をクリックする



「検索フォルダ一覧」に追加したフォルダが表示されます。

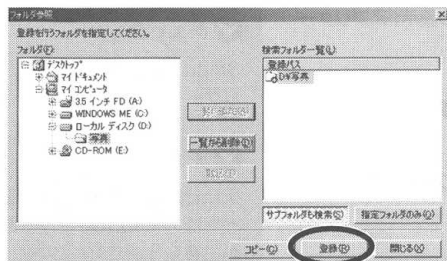
✓チェック

手順②をくり返すと、登録時に検索するフォルダをさらに追加できます。

✓チェック

ネットワークに接続した他のパソコンのフォルダも登録することができます。登録するフォルダ、フォルダのプロパティで「共有する」に設定してください。

3 「登録」をクリックする



「コンテンツを検索しています」と表示され、しばらくすると検索したマルチメディアファイルがサムネイルで表示されます。

これでマルチメディアファイルの登録は完了です。

SmartGallery を活用しよう

いろいろな機能を組み合わせて使ってみましょう。

アルバムを使う

「アルバム機能」とは、特定のマルチメディアコンテンツをまとめて管理する機能です。例えば、スポーツに関するコンテンツをまとめて管理する場合は、「スポーツ」という名前のアルバムを作成し、スポーツに関する静止画、動画、音楽、ホームページをそのアルバムに登録する、といった使い方ができます。

アルバムを作成する

アルバムを新しく作成するときは、アルバムに登録するファイルをまず1つ決めてください。

1 アルバムに登録するファイルのサムネイルを右クリックする

2 [アルバムに登録] — [新規作成] をクリックする



[アルバムの新規作成] 画面が表示されます。

3 「アルバム名」 にアルバムの名前を入力して **登録** をクリックする





入力した名前のアルバムが作成されます。
アルバムには、手順 ① で指定したファイルが登録されます。

✓ チェック

複数のファイルをアルバムに登録する場合は、登録するファイルをすべて選択し、手順 ① 以降の操作をしてください。

アルバムを表示する

- 1  (カテゴリ) をクリックする
- 2  (アルバム) を選択して、表示するアルバムをクリックする

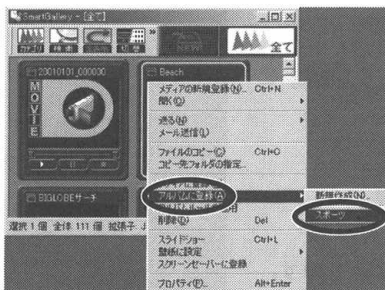


アルバムに登録されているファイルのサムネイルが表示されます。

アルバムにファイルを登録する

作成済みのアルバムに、ファイルを追加登録します。

- 1 アルバムに登録するファイルのサムネイルを右クリックする
- 2 【アルバムに登録】にマウスポインタを合わせて、登録するアルバムの名前をクリックする




これで、アルバムにファイルが追加登録されます。

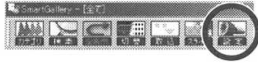
✓ チェック

複数のファイルをアルバムに登録する場合は、登録するファイルをすべて選択し、手順 ❶ 以降の操作をしてください。

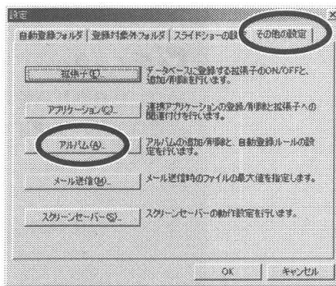
アルバムにファイルを自動登録する

ファイルをアルバムに自動的に登録することもできます。あらかじめ自動登録のルールを決めておくと、そのルールにあてはまるファイルが自動登録されます。

- 1  (設定) をクリックする

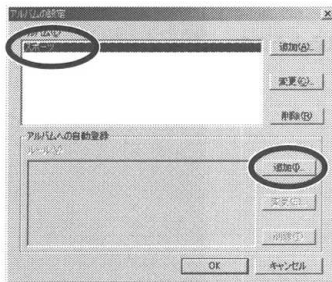


- 2 [その他の設定] タブをクリックして **アルバム** をクリックする



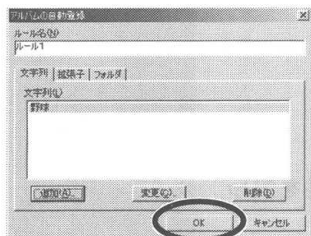
[アルバムの設定] 画面が表示されます。

- 3 自動登録するアルバムを選択して、「アルバムへの自動登録」の **追加** をクリックする



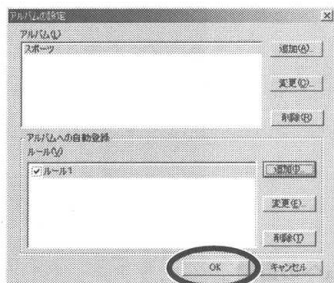
[アルバムの自動登録] 画面が表示されます。

- 4 「ルール名」にルールの名前を入力し、[文字列][拡張子][フォルダ] タブ内のルールを設定して **OK** をクリックする



入力したルール名が表示されます。

- 5 **OK** をクリックする



- 6 [設定] 画面で **OK** をクリックする

これで、ルールにしたがってファイルが自動登録されるようになります。

✓ チェック

ファイル名やコンテンツに含まれる文字列、拡張子の種類、フォルダの場所を自動登録のルールとして設定します。

✓ チェック

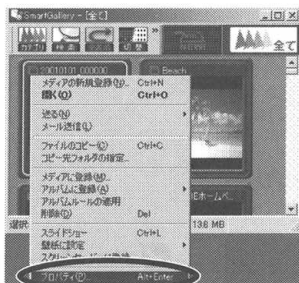
設定した自動登録を一時的にやめたいときは、「ルール名」の を にしてください。

情報を入力する

SmartGalleryで管理するファイルやメディアに、コメントやジャンルを入力できます。入力した内容は、キーワードとして検索することができます。

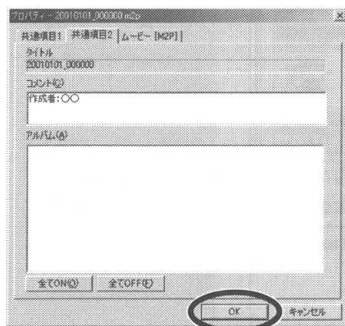
1 情報を入力するサムネイルを右クリックする

2 [プロパティ] をクリックする



3 [共通項目 2] タブをクリックする

4 「コメント」の欄に情報を入力して **OK** をクリックする



参照

キーワード検索 → SmartGallery のヘルプ

チェック

複数のファイルに同じコメントを入力する場合は、入力したいファイルをすべて選択してから手順 1 以降の操作をしてください。

チェック

[共通項目 2] タブの右側にある、カテゴリ名がついたタブ（左の画面では「ムービー [M2P]」タブ）をクリックすると、さらに細かい情報が入力できます。入力できる情報は、カテゴリによって異なります。

チェック

「コメント」には、キーワード検索をするときにわかりやすい日付や制作者名などを入力します。

表示する画像を変える

ご購入時の状態では、ホームページのサムネイルは地球のマークで表示されています。これを実際のホームページの画像に変えてみましょう。

- 1 サムネイルを変えるホームページをダブルクリックし、インターネットに接続する



インターネットエクスプローラが起動し、ホームページが表示されます。



✓チェック

動画のサムネイルは好きな場面の画像にすることができます。動画のサムネイルを変更する方法の詳細は、Smart Galleryのヘルプを参照ください。

✓チェック

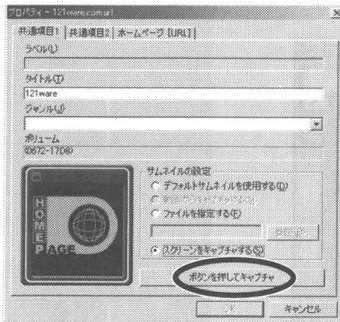
- ・インターネットエクスプローラの画面は、ほかの画面と重ならないように移動したり、大きさを調節しておいてください。
- ・インターネットエクスプローラの画面を正方形にしておくと、サムネイルの大きさにちょうどよい画像がキャプチャできます。

- 2 サムネイルを変更するファイルを右クリックして、[プロパティ] をクリックする

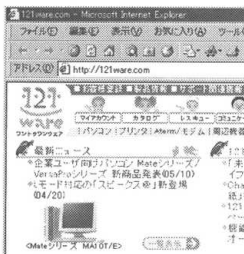


- 3 「スクリーンをキャプチャする」を選択する

- 4 ボタンを押してキャプチャ をクリックする



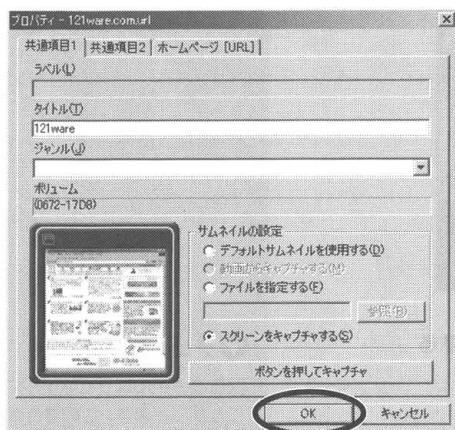
- 5 手順 1 で表示した、インターネットエクスプローラの画面内をクリックする



✓ チェック

画像ファイルはサムネイルに指定することができます。この場合は、手順 3 で「ファイルを指定する」にし、参照 ボタンをクリックして表示される画面で、サムネイルに使用するファイルを選択してください。

- 6 ホームページの画像が表示されていることを確認して
OK をクリックする



サムネイル表示の画像が変わります。



✓チェック

手順 6 でホームページの画像がキャプチャできたことを確認したら、インターネットの接続を終了してください。

✓チェック

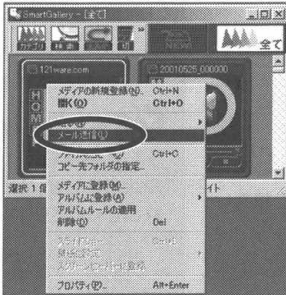
ご購入時の設定では、インターネットエクスプローラで登録した「お気に入り」が、SmartGalleryのデータベースに自動的に登録されます。

「お気に入り」に登録したホームページは、すぐにSmartGalleryでキャプチャすると便利です。

お気に入りの画像を電子メールに添付する

例えば、デジタルカメラで撮った旅行の写真を、一緒に旅行した人に電子メールで送りたい。そんなときは、SmartGalleryを使うと、簡単に電子メールに画像を添付して送ることができます。



- 1 電子メールに添付する画像のサムネイルを右クリックする
- 2 「メール送信」をクリックする



「Outlook Express」が起動し、画像がメール添付されます。あとは送信先を指定し、メッセージを書いて送信しましょう。

録画したテレビ番組を探す

SmartGalleryを使うと、SmartVision/TVで録画したテレビ番組を番組のジャンルから簡単に探すことができます。

- 1  (カテゴリ) をクリックする
- 2  (TV) をクリックする



録画したテレビ番組がサムネイルで表示されます。

✓ チェック

画像をメールで送信する場合は、あらかじめOutlook Expressで、電子メールが使える状態にしておく必要があります。

📖 参照

最新の情報を表示する → このPART「基本的な使い方」(P.140)

✓ チェック

添付ファイルのサイズは、約500KBを上限の目安にしてください。

📖 参照

テレビ番組の録画 → PART3「テレビ番組を録画しよう」(P.69)

✓ チェック

あらかじめSmartGalleryの表示を最新の状態にしておいてください。

📖 参照

最新の情報を表示する → このPART「基本的な使い方」(P.140)

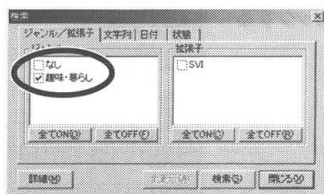
✓ チェック

「ビットキャストブラウザ」で録画した番組は、SmartGalleryの「ムービー」カテゴリに分類されます。また、ジャンルでは検索できません。

3  (検索) をクリックする



4 探す番組のジャンルをクリックして にする



5 **検索** をクリックする

選択したジャンルの番組が表示されます。
番組を選択して、サムネイルをダブルクリックすると、録画した番組が再生されます。

チェック

「ジャンル」は、ジャンル情報があらかじめ取得済みの場合にのみ表示されます。

チェック

テレビ番組などの動画を再生中は、SmartGalleryで動画の簡易再生をしないでください。

地上波データ放送を見よう

本製品を使うと、通常のテレビ番組（地上波）だけでなく、地上波データ放送を受信して、映像と情報の両方が楽しめます。

このPARTの内容

地上波データ放送とは	156
ビットキャスト放送を見よう	157
ADAMS 放送を見よう	178
文字放送を見よう	183
字幕放送を見よう	188

地上波データ放送とは

地上波データ放送は、通常のテレビ放送と一緒に文字や画像などのデータを同時に送信する新しい情報サービスです。

ふだん見慣れているテレビ放送は、テレビ放送局が電波を利用して映像と音声を送信していますが、この電波には、情報をのせる電波のすきまのようなものがあります。そのすきまに文字や画像の情報をのせて、テレビ放送と一緒に電波で送信するのが「地上波データ放送」です。この文字や画像などのデータは、それぞれ専用の受信ソフトを使って表示できます。

また、お使いのパソコンでインターネットが利用できる場合は、受信した地上波データ放送から、そのままインターネット上の関連ホームページを表示させることもできます。

本製品で利用できる地上波データ放送には、「ビットキャスト放送」「ADAMS放送」「文字放送」があります。

放送中の番組と連動して、野球中継を観戦しながら各選手の現在の成績を見たり、旅行番組で紹介された観光スポットの案内図をその場で入手したり、といった便利なサービスが実現できます。



放送中のテレビ番組に関する情報だけでなく、ニュース、天気予報、株式市況、テレビ番組表などの情報も次々に送られてきます。

放送内容はテレビ局によって異なります。放送される番組などについては、各テレビ局にお問い合わせください。

参考

ビットキャスト放送について → 「ビットキャスト放送を見よう」(次ページ)

ADAMS放送について → このPART「ADAMS放送を見よう」(P.178)

文字放送について → このPART「文字放送を見よう」(P.183)

チェック

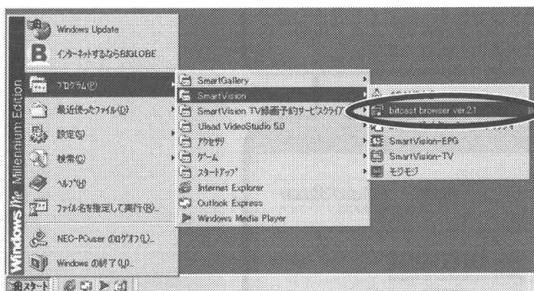
- 地上波テレビ放送以外のテレビ放送(ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス)は、地上波データ放送に対応していない場合があります。受信できなかったり、ソフトが正常に動作しなくなることがあります。ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS放送、文字放送が受信できるかどうか、ご利用のケーブルテレビ会社にご確認ください。
- 同時に受信できる放送局は1局だけです。

ビットキャスト放送を見よう

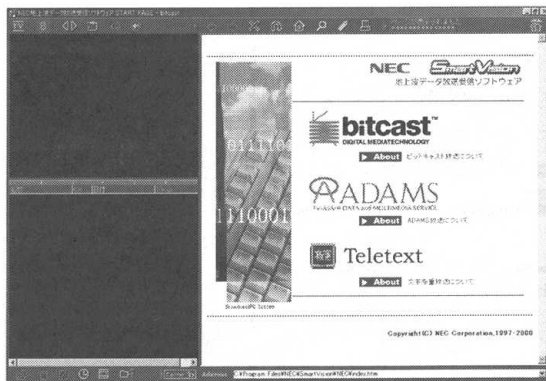
ビットキャストブラウザは、通常のテレビ放送だけでなく、地上波データ放送も見ることができるアプリケーションソフトです。また、インターネットに接続すると、ホームページを見ることもできます。

ビットキャストブラウザを起動する

- ① **スタート** - [プログラム] - [SmartVision] - [bitcast browser ver.2.1] をクリックする



ビットキャストブラウザが表示されます。



✓ チェック

初めてビットキャストブラウザを起動したときは、「bitcast browser ユーザ登録」の画面が表示されます。画面の説明をよく読み、ユーザ登録をしてください。ユーザ登録をしていないと、ビットキャストブラウザに関するテクニカルサポート、バージョンアップなどの重要なお知らせがお届けできないことがあります。

✓ チェック

ビットキャストブラウザと SmartVision /TV は同時に使用できません。SmartVision/TV が起動している場合は、SmartVision/TV を終了してからビットキャストブラウザを起動してください。

✓ チェック

高解像度表示になっていると、テレビ画面が表示されないときがあります。その場合は解像度を下げるか、表示色数を減らしてください。


📖 参照

ビットキャストブラウザの使い方の詳細は、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルを参照してください。オンラインマニュアルは、「ヘルプ」ボタン (P.165) をクリックすると表示されます。

ビットキャストブラウザのウィンドウ(詳細モード)

ビットキャスト放送を見るときは、表示モードを詳細モード、または独立ウィンドウモードに切り替えます。ここでは、詳細モードについて説明します。

✓チェック

表示モードを詳細モードにするには、画面右下にあるビットキャストバーのをクリックします。

📖参照

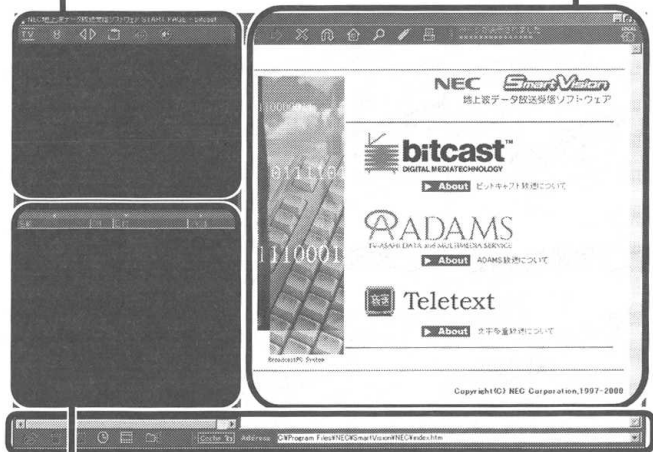
表示モードについて → このPART「表示モードを切り替える」(P.172)

テレビコントロール

テレビの映像が表示されます。テレビ画面の上には、コントロールバーがあります。

ブラウザコントロール

ビットキャスト放送で受信した情報やインターネットのホームページが表示されます。ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルもここで見るすることができます。



キャッシュコントロール

ビットキャスト放送で受信済みの情報は、ここに一覧表示されます。

ビットキャストバー

ビットキャストバーは、ビットキャストブラウザが起動中に表示されるバーです。このバーでビットキャストブラウザ全体を操作することができます。

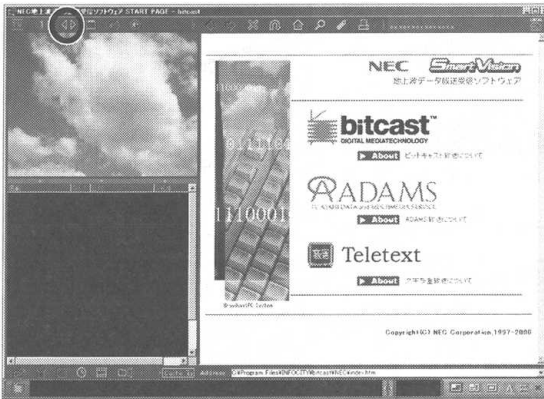
✓チェック

画面はお使いのパソコンの機種によって異なります。

チャンネルを合わせる

テレビのチャンネルをビットキャスト放送を行っている放送局に合わせて、ビットキャスト放送を見てみましょう。

- 1 ◀ または ▶ をクリックして、ビットキャスト放送を行っている放送局にチャンネルを合わせる



ビットキャスト放送の受信が始まります。



✓チェック


ビットキャスト放送は対応している放送局にチャンネルを合わせないと、受信できません。ビットキャスト放送を行っている放送局については、次ページを参照してください。

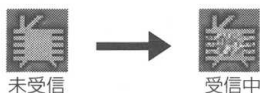
✓チェック

チャンネルの設定 → PART1「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)

✓チェック

- 放送局からビットキャスト放送を受信できない地域にお住まいの場合は、ビットキャスト放送は受信できません。
- ビットキャスト放送を行っている放送局にチャンネルを合わせても、すぐに受信できるとはかぎりません。しばらくお待ちいただくこともあります。

テレビのチャンネルを合わせると、自動的にビットキャスト放送の受信を開始します。受信が始まると、画面左下のビットキャストバーにある  (ビットキャストインジケータ) の表示が変化します。



しばらくすると、受信が完了した情報のタイトル (ビットマーク) が画面下のビットキャストバーに表示され、その内容が画面の右側部分 (ブラウザコントロール) に表示されます。

ビットキャスト放送に対応している放送局

ビットキャスト放送がご覧になれる放送局は、以下の通りです (2001年5月現在)。

放送局	
東京放送 (TBS)	毎日放送 (MBS)
フジテレビジョン	新潟放送 (BSN)
北海道放送 (HBC)	静岡放送 (SBS)
中部日本放送 (CBC)	北海道文化放送 (UHB)
山陽放送 (RSK)	中国放送 (RCC)

コントロールバーを使ってテレビを見る

コントロールバーは、詳細モードのテレビコントロールの上に表示されています。テレビを見るときは、コントロールバーを使って、チャンネルを変えたり、音声を切り替えたりします。



コントロールバー


✓チェック

標準モード (テレビがディスプレイ全体に表示される) のときは、画面右端にコントロールバーが表示されます。

コントロールバー



✓チェック

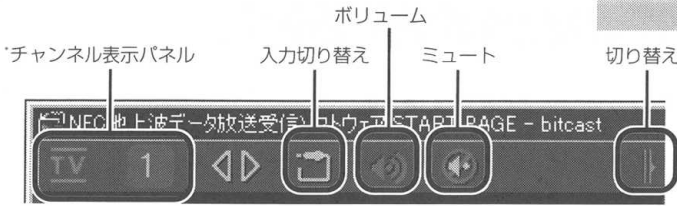
ビットキャスト放送を行っている放送局にチャンネルを合わせても、時間帯や受信状態によってはビットキャスト情報がうまく受信できないことがあります。このときは、画面左下の  が変化しません。

参照

ビットキャスト放送の受信について
→ ビットキャストブラウザのオンラインマニュアル

✓チェック

放送内容などについては、各放送局にお問い合わせください。



入力切り替え

本製品に接続した外部ビデオ機器（市販のビデオ機器など）の映像が表示できます。

外部ビデオ機器からの映像の表示中には、チャンネル表示パネルが **TV 1** から **VIDEO 1** になります。

ミュート

テレビの音声を一時的に消す（ミュート）ことができます。もう一度クリックすると、元に戻ります。

切り替え

クリックすると、コントロールバーに表示されるボタンが替わります。



全画面表示

クリックすると、テレビ映像をディスプレイ全体に表示できます。マウスの左ボタンを押すと、元の大きさに戻ります。

音声切り替え

音声多重放送の場合、音声を切り替えることができます。標準では主音声を選択されています。クリックすることにより、**MAIN** → **SUB** → **MAIN SUB** の順に切り替わります。

音声多重放送でない場合は、**STEREO** または **MPING** の表示になります。この場合、ボタンはグレーで表示され、クリックできません。

参照

ボタンの詳しい説明は、[ヘルプ] ボタン (P.165) をクリックして表示されるオンラインマニュアルを参照してください。

参照

外部ビデオ機器の接続について → 「外部ビデオ機器から映像を取り込もう」(P.111)

チェック

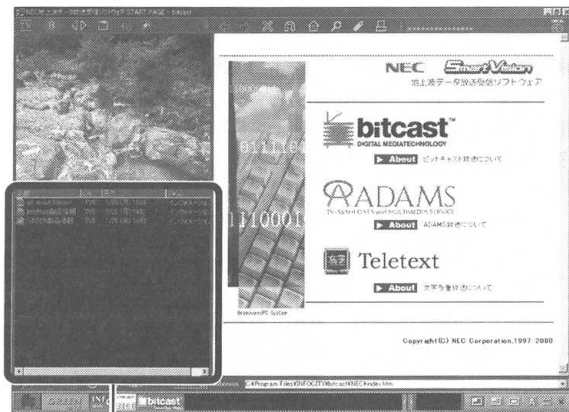
副音声は通常、二カ国語放送などで使用されています。

チェック

番組によっては副音声がなく、ボタンをクリックしても主音声しか出力されない場合があります。


受信した情報を見る

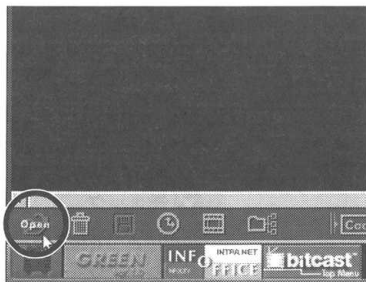
ビットキャスト放送を行っているチャンネルに合わせておくと、放送局から送られてきた情報がパソコンに次々とたまっていきます。たまった情報は、画面の左下部分（キャッシュコントロール）に一覧表示されるので、ここを見れば、いつ、どのような情報を受信したかを確認できます。



キャッシュコントロール

見たい情報を選んで表示する

- 1 キャッシュコントロールの情報一覧から見たい項目をひとつ選択する
- 2  (開くボタン) をクリックする



✓チェック

受信した情報がたまってくると、自動的に古いものから順に削除されます。削除された情報はキャッシュコントロールに表示されなくなります。

気に入った情報が自動的に削除されることを防ぐには、アーカイブに情報をコピーしておきます。アーカイブフォルダを作成して、情報を細かく整理して保存します。

詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルを参照してください。

✓チェック

クリックした項目は色が青色に変わります（反転表示）。

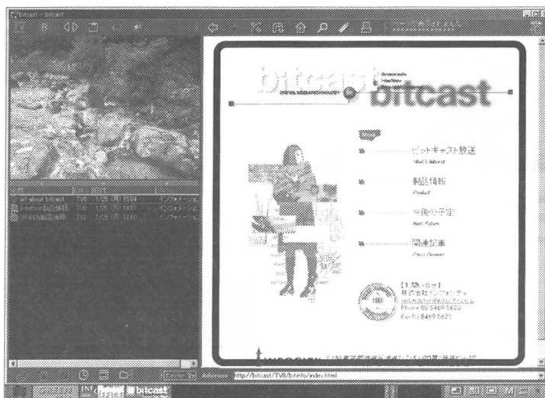
✓チェック

項目をダブルクリックすると、受信内容が表示されます。

画面下のビットキャストバーに見たい情報のタイトル（ビットマーク）が表示されている場合は、そのビットマークをクリックして情報を表示できます。



選択した情報の内容が「ブラウザコントロール」画面に表示されます。

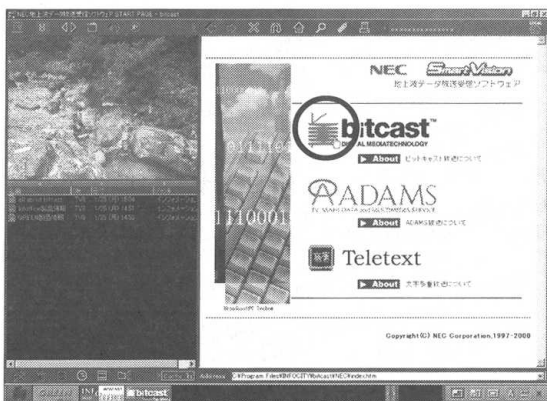


表示した情報の内容を見る

ビットキャストブラウザの画面右側のブラウザコントロールには、インターネットのホームページと同じような画面（ページ）が表示されます。

ブラウザコントロールの上で、マウスポインタを自由に動かしてみてください。マウスポインタを置く位置によって、矢印（手の形）が変わります。矢印が変わったところをクリックすると、別のページが表示されます。

- 1 矢印をゆっくり動かして、手の形が変わるところに合わせ、クリックする



別のページが表示されます。

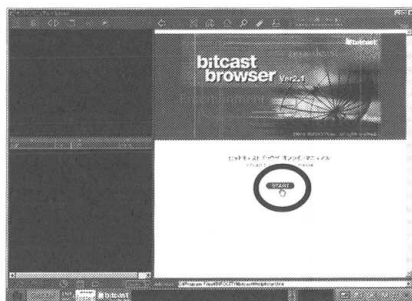
チェック

ビットキャスト放送で受信した情報は、いくつかのページに分割されているので、ホームページを見るときと同じ操作で、次々と内容を見ることができます。

チェック

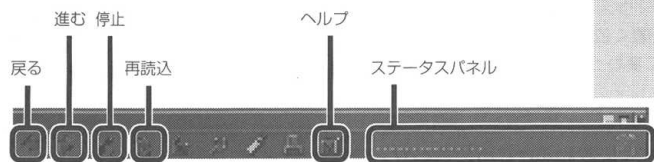
矢印が手の形になるところは、他のページにつながる入り口のようなものです。ホームページと同様に、これを「リンク」と呼びます。

- ② もう一度マウスをゆっくり動かして、マウスカーソルに変わるところでクリックする



ブラウザコントロールのボタン

[ブラウザコントロール]画面の上側にある以下のボタンを使って、表示したページ間を移動したり、ページの表示を中断、再表示することができます。また、画面の右上には、情報の読み込み状態を表示するステータスパネルがあります。



戻る

1回クリックするごとに、ひとつ前に表示していたページに戻ります。何回かクリックすると、最初に表示したページまで戻ります。

進む

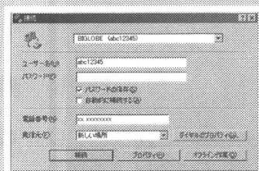
[戻る] ボタンで以前表示したページに戻ったあと、このボタンをクリックすると、戻る前のページをもう一度表示します。
[戻る] ボタンを一度も使用していない場合は、[進む] ボタンは使用できません。

停止

ページの表示を途中で中断します。

参照

ここで下のような画面が表示された場合は、「こんなときは」(P.166)を参照してください。



チェック

ブラウザコントロールに表示されていないボタンがある場合は、|| (切り替えボタン) をクリックして、ボタンを表示してください。



再読込

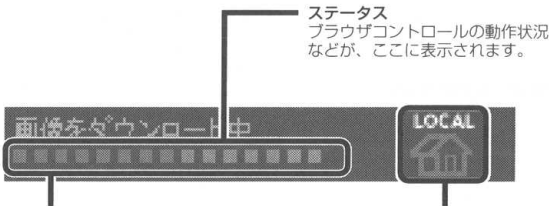
[停止] ボタンをクリックして表示を中断したあとこのボタンをクリックすると、[停止] ボタンをクリックする前のページをもう一度表示し直します。

ヘルプ

クリックすると、ブラウザコントロールにビットキャストブラウザのオンラインマニュアルが表示されます。

ステータスパネル

ステータスパネルと各ボタンの境界をドラッグすると、幅を調整できます。



ダウンロードプログレスバー
現在読み込み中のページが、どれだけ読み込みを完了しているかがグラフで表示されます。バーの色が右端まで変わると、読み込みが完了します。

ナビゲーションインジケータ
現在表示中のページ、またはマウスポインタを合わせたリンク先が、インターネット上のページかハードディスクにキャッシュされたページかを示します。



インターネット上の
ページ



ハードディスクに
キャッシュされたページ

✓チェック

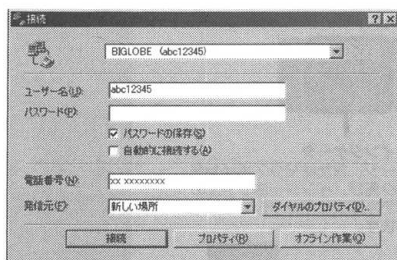
リンク先が LOCAL で示される場合は、インターネットに接続していなくても、リンク先が表示できます。

こんなときは

表示しようとしたページの内容が、すでにビットキャスト放送で受信したものの場合はすぐに表示されますが、インターネット上のホームページの場合はこの時点でインターネットに接続が開始されます。そのため、すでにインターネット接続の設定ができていないかどうかによって、表示される内容が異なります。この場合は、以下のように対処してください。

● [ダイヤルアップの接続]画面が表示される

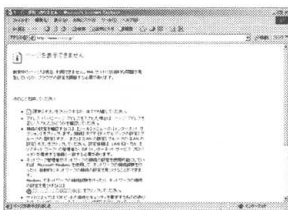
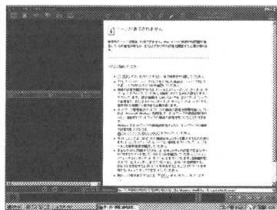
インターネット接続の設定がしてある場合は、[ダイヤルアップの接続]画面が表示されます。パスワードを入力して **接続** をクリックすると、インターネットに接続します。詳しくは、このあとの「ホームページを見る」(次ページ)を参照してください。



● 「ページが表示されません」というメッセージが表示される

インターネット接続の設定ができません。インターネット上のホームページを見るためには、お使いのパソコンでインターネット接続できるように設定する必要があります。


なお、このメッセージはビットキャスト放送の一部が受信できなかった場合にも表示されます。





✓ チェック

「パスワードの保存」にチェックを付けると、次回からパスワードを入力する必要はありません。

ホームページを見る

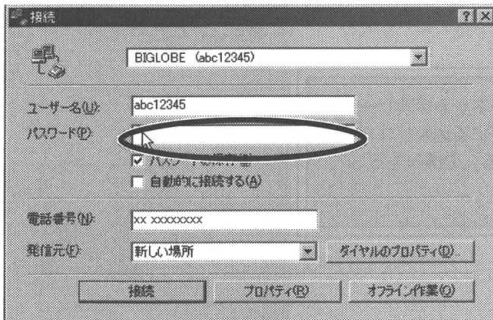
ビットキャスト放送で受信した情報の中には、インターネット上のホームページにリンクが設定されているものがあります。そのリンクをクリックしてインターネットに接続し、ビットキャストブラウザからインターネットのホームページを見ることもできます。インターネット上のリンク先にマウスポインタを合わせると、ブラウザコントロールの右上にあるナビゲーションインジケータがに変わります。

インターネットに接続する

- ① 画面の中の絵や文字の上でを動かし、に変わったらクリックする



- ② 「パスワード」をクリックしてパスワードを入力する



✓チェック

インターネットのホームページを見るには、お使いのパソコンでインターネットに接続できるように設定する必要があります。

✓チェック

表示しようとしたページの情報が、ビットキャスト放送ですでに受信している場合はすぐに表示されますが、インターネットのホームページの場合は、リンクをクリックした時点でインターネットに接続が開始されます。

✓チェック

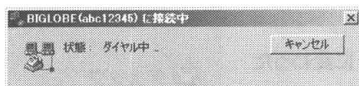
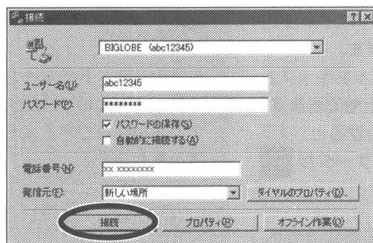
パスワードを保存する設定になっていて「パスワード」がすでに入力済みの場合は、手順②は不要です。次ページの手順③へ進んでください。

✓チェック

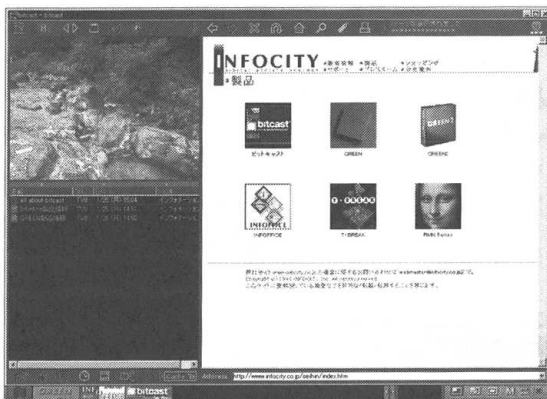
入力したパスワードはすべて「*」で表示されます。

パスワードは全角/半角/大文字/小文字の区別があります。正確に入力してください。

3 接続 をクリックする



しばらくすると、ブラウザコントロールに別のページが表示されます。



これで、リンク先のインターネット上のホームページが表示されました。

この時点で、電話料金とプロバイダのインターネット接続サービス料金が発生します。インターネットに接続している必要がなくなったら、このあとの「インターネットを切断する」の操作を行って、電話回線の接続を切断してください。

✓チェック

左のような画面が表示され、パソコンがプロバイダのアクセスポイントに自動的に電話をかけます。画面が表示されるまで、しばらくお待ちください。

✓チェック

リンクしている先がインターネットなのか、ビットキャスト放送なのかは、ブラウザコントロールの右上にある「ナビゲーションインジケータ」で、確認できます。

- ビットキャスト放送から受信中
- インターネットから受信中

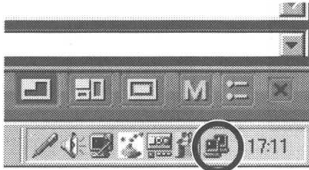
📖参照

ホームページを見るときは、ビットキャスト放送で受信した情報のページを見るときと同じです。「表示した情報の内容を見る」(P.163)を参照してください。

インターネットを切断する

インターネットに接続している必要がなくなったときは、インターネットを切断してください。

1 タスクトレイの をダブルクリックする



2 切断 をクリックする



これでインターネットは切断されました。
これ以降は、プロバイダのインターネット接続料金と電話料金はかかりません。

✓ チェック

インターネットは、切断操作をするまで電話料金とインターネット接続料金がかかり続けます。

✓ チェック

インターネットを切断しても、ビットキャスト放送で受信したページは見ることができます。

ビットキャストローダーで情報を受信する

ビットキャストブラウザが起動すると、画面右下のタスクトレイにビットキャストローダーのアイコンが表示されます。通常は、ビットキャストブラウザの起動/終了と連動してビットキャストローダーも起動/終了します。



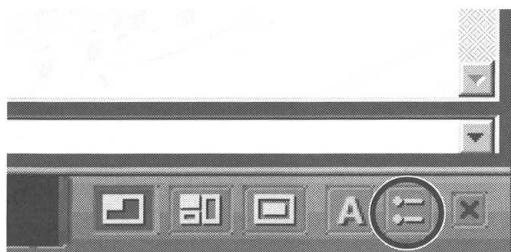
ビットキャストローダーのアイコン

オプション設定で、パソコンの起動と同時にビットキャストローダーを起動するように設定すると、ビットキャストブラウザの起動/終了にかかわらず、地上波データ放送を受信し、情報を保存します。パソコンの起動と同時にビットキャストローダーを起動するには、ビットキャストブラウザが起動している状態で、以降の操作をしてください。

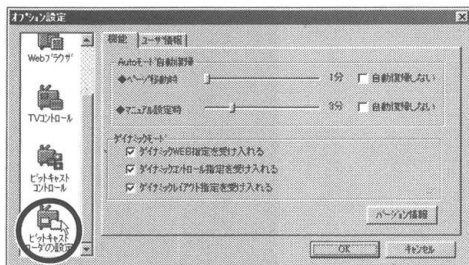
✓チェック

他のソフトを利用するなど、ビットキャストブラウザを終了しなければいけないときでも受信は続けることができます。また、普段はビットキャストローダーのみを起動しておき、好きなときにビットキャストブラウザを起動して送られてきた情報を見ることもできます。

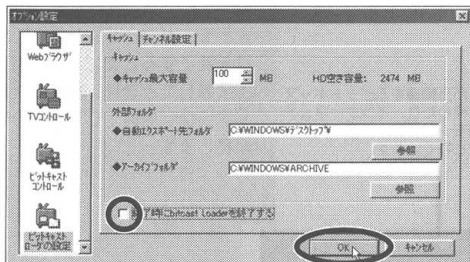
1 (オプション設定ボタン) をクリックする




2 スクロールバーを下にドラッグして「ビットキャストローダーの設定」をクリックする



- ③ [キャッシュ]タブの「終了時にbitcast Loaderを終了する」の を にして **OK** をクリックする





これで「ビットキャストブラウザ」「ADAMS ナビ」「モジモジ」「SmartVision/EPG」「SmartVision/TV」を終了しても、ビットキャストローダーは終了しません。

また、次回起動時からパソコンを起動すると同時に、ビットキャストローダーが起動して、画面右下のタスクトレイに  が表示されます。

ビットキャストローダーを終了する

ビットキャストローダーを終了するときは、以下の操作をしてください。

- ① タスクトレイの  (ビットキャストローダー) に  を合わせて、右クリックする



- ② [ビットキャストローダーの終了] をクリックする



✓チェック

- ・ビットキャストローダーが起動している間は、データ放送を受信するため、パソコンを休止状態またはスタンバイ状態にすることはできません。休止状態またはスタンバイ状態にする場合は、ビットキャストローダーを終了してください。
- ・ビットキャストローダーが起動している間は、データ放送を受信するため、CPUの負荷が大きくなり、他のアプリケーションソフトの動作が遅くなる場合があります。その場合は、ビットキャストローダーを終了してください。
- ・ビットキャストローダーが起動している間は、共有ファイル (DLL) が動作しているため、一部のアプリケーションでは、アプリケーションソフトの追加や削除ができないことがあります。この場合はビットキャストローダーを終了してください。

✓チェック

ビットキャストブラウザが起動している間だけ、ビットキャストローダーが起動するように設定できます。左の画面で[オプション設定]を選択し、[キャッシュ]タブで、「終了時にbitcast Loaderを終了する」を にしてください。

表示モードを切り替える

テレビのウィンドウは、3つのモードに切り替えることができます。表示モードを切り替えるときは、ビットキャストバーにあるツールバーのそれぞれのボタンをクリックします。

詳細モード

テレビ画面を見ながら関連するビットキャスト放送の情報参照したり、インターネットに接続するためのモードです。ご購入時は、詳細モードに設定されています。



独立ウィンドウモード

テレビやブラウザなどのウィンドウのサイズが自由に変更できます。

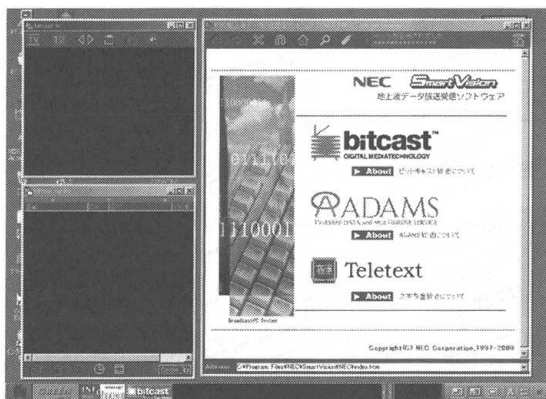
標準モード

テレビがディスプレイ全体に表示され、画面の右側にコントロールバーが表示されます。

ウィンドウサイズを変更する

独立ウィンドウモードは、テレビのウィンドウサイズが変更できます。

テレビのウィンドウサイズを変えるときは、ウィンドウの右上にあるボタンをクリックするか、ウィンドウの枠にマウスポインタを合わせてドラッグします。



✓チェック

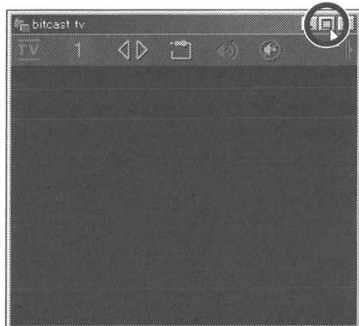
表示モードは、ビットキャストブラウザを終了するときに記録されます。次回起動したときは、前回ビットキャストブラウザを終了したときのモードで起動します。

✓チェック



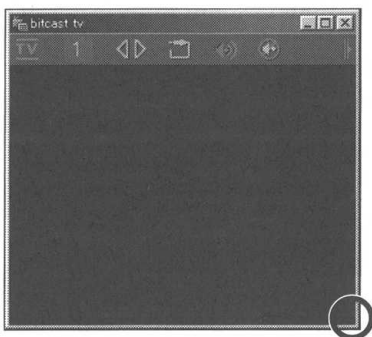
標準モードのときは、ウィンドウのサイズは変更できません。

詳細モードは、テレビコントロールと他のコントロールとの境目をドラッグすると、ウィンドウのサイズが変更できます。

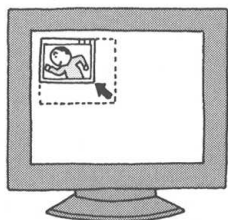
最大サイズ（全画面表示）にする

1  をクリックする

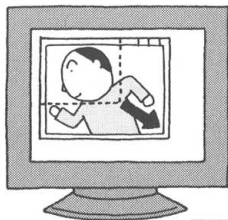
好きなサイズに変更する

1 ウィンドウの枠にマウスポインタを合わせ、 が  に変わったらドラッグする


左斜め上にドラッグすると





右斜め下にドラッグすると



✓ チェック

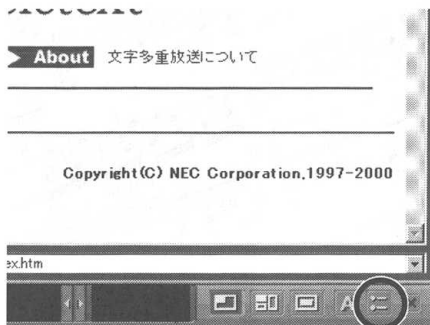
 をクリックするとディスプレイ全体にテレビが表示されます。マウスの左ボタンを押すと、元のサイズに戻ります。

表示サイズを大きくするか、テレビコントロールの  (切り替えボタン) をクリックしていくと表示される  (全画面表示ボタン) をクリックしても、ディスプレイ全体にテレビを表示することもできます。

カラー調整をする

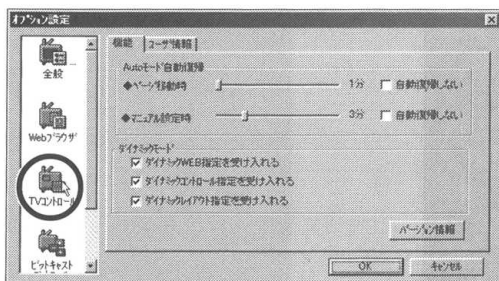
テレビの映像が暗すぎたり明るすぎたりして見づらいときは、カラー調整をしてください。

1 [オプション設定ボタン] をクリックする



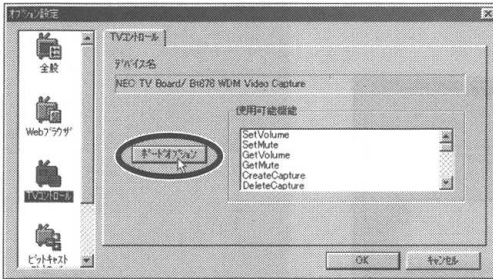
[オプション設定] 画面が表示されます。

2 [TVコントロール] アイコンをクリックする



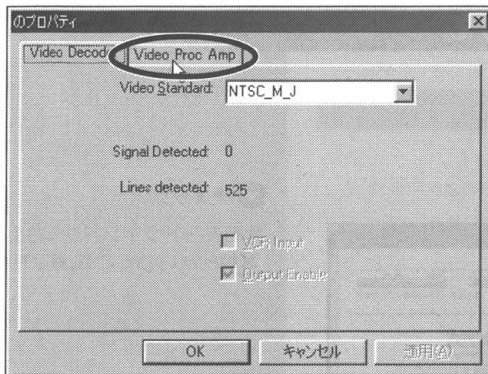
[TVコントロール] の画面が表示されます。

3 ボードオプション をクリックする

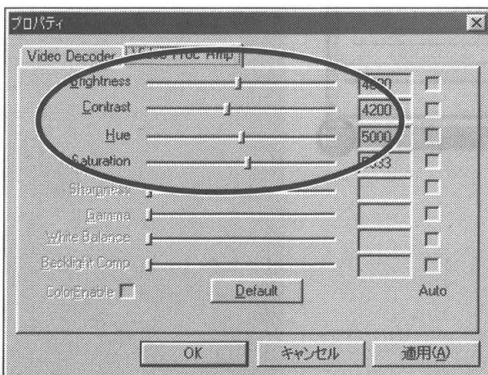


[プロパティ] 画面が表示される

4 [Video Proc Amp] タブをクリックする



5 各項目の [つまみ] (つまみ) を左右にドラッグして調整する



✓ チェック

Brightness
明るさを調整します。

Contrast
コントラストを調整します。

Hue
色合いを調整します。

Saturation
色の濃さを調整します。

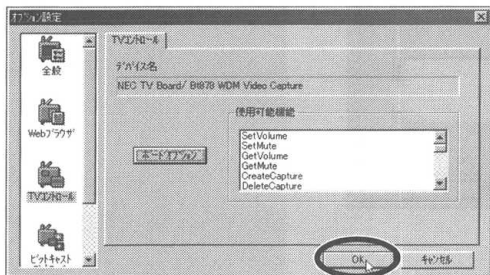
[Default] をクリックすると、設定がご購入時の状態に戻ります。

✓ チェック

カラー調整画面では、設定を変更したあとに [キャンセル] または [X] をクリックして画面を閉じても、そのときの設定内容が適用されます。

6 OK をクリックする

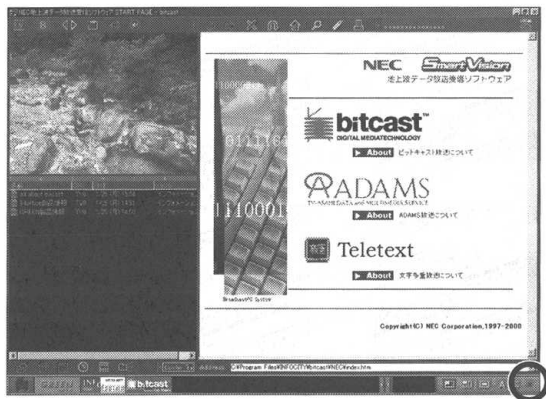
7 OK をクリックする



ビットキャストブラウザを終了する

詳細モードの場合

1 X (閉じる) をクリックする

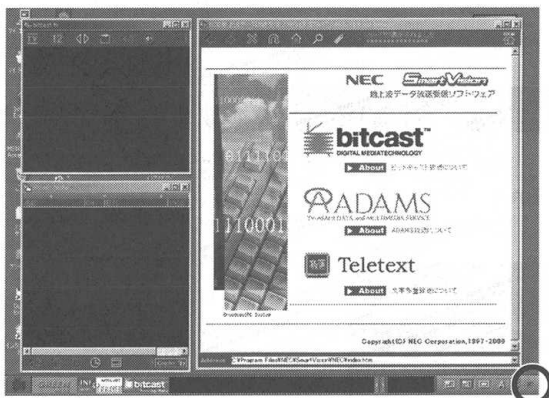


✓ チェック

詳細モードウィンドウの右上にある
X をクリックしても、終了できます。

独立ウィンドウモード／標準モードの場合

1 X (閉じる) をクリックする



(独立ウィンドウモードの画面)

✓ チェック

独立ウィンドウモードで、各コントロールウィンドウの右上にある **X** をクリックした場合、そのコントロールウィンドウが非表示になります。再度表示するときは、ビットキャストバーの **☐** (独立ウィンドウモードボタン) をクリックしてください。

✓ チェック

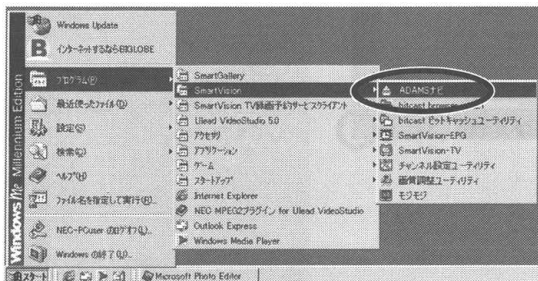
全画面表示をしているときは、マウスを押し、元のモードに戻してから終了してください。

ADAMS 放送を見よう

ADAMS 放送を見てみましょう。ADAMS 放送を受信すると、ニュースや天気予報からテレビ番組に関連した内容まで、さまざまな情報がインターネットのホームページと同じ形式で次々と送られてきます。

ADAMS ナビを起動する

- ① **スタート** — **[プログラム]** — **[SmartVision]** — **[ADAMS ナビ]** をクリックする



ADAMS ナビの画面が表示されます。



✓ チェック


インターネットを利用する場合は、インターネットに接続できる状態になっておいてください。

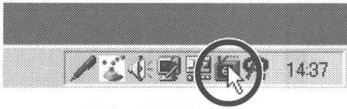
✓ チェック


- ここでは簡単な使い方だけを説明します。詳しい使い方は、**[ヘルプ]** — **[NEC ADAMSナビ オンラインマニュアル]** を参照してください。
- ADAMSナビの画面は、初めて起動してから、データがそろうまでコンテンツ名は表示されません。

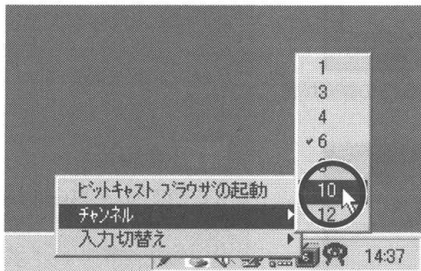
チャンネルを合わせる

タスクトレイにある「ビットキャストローダー」を使って、現在の受信チャンネルをADAMS放送を行っている放送局に合わせます。

- 1 タスクトレイの  (ビットキャストローダー) をクリックする



- 2 「チャンネル」に  を合わせて、ADAMS 放送を行っているチャンネルの番号をクリックする



ADAMS 放送に対応している放送局

各地域のADAMS 放送をご覧になれる放送局は、以下の通りです(2001年6月現在)。

放送局	
北海道テレビ放送	朝日放送
青森朝日放送	広島ホームテレビ
岩手朝日テレビ	山口朝日放送
東日本放送	瀬戸内海放送
秋田朝日放送	愛媛朝日テレビ
山形テレビ	九州朝日放送
福島放送	長崎文化放送
新潟テレビ21	熊本朝日放送
長野朝日放送	大分朝日放送
静岡朝日テレビ	鹿児島放送
北陸朝日放送	琉球朝日放送
名古屋テレビ放送	テレビ朝日

✓チェック

ADAMS 放送を行っている放送局にチャンネルを合わせると、自動的にADAMS放送の受信が始まり、パソコンに情報が送られてきます。

起動時に、自動的にチャンネルを合わせるように設定することができます。詳しくは、[ヘルプ]→[NEC ADAMS ナビオンラインマニュアル]を参照してください。

✓チェック

ADAMS放送を行っていない放送局にチャンネルを合わせても、ADAMS放送は受信されません。

📖参照

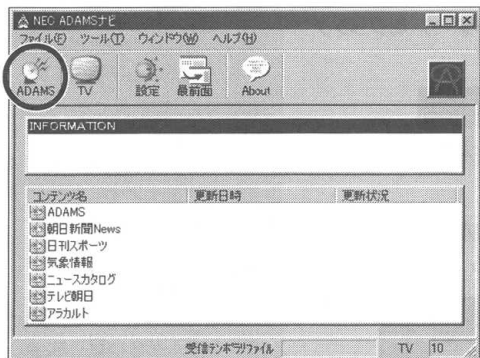
チャンネルの設定 → PART1「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)

✓チェック

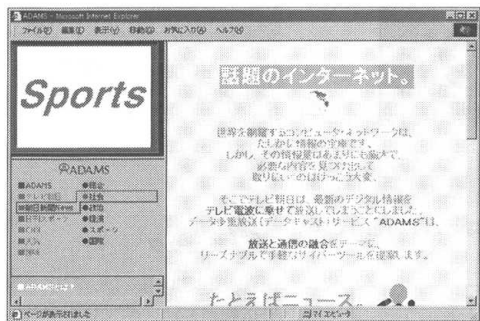
ADAMS放送についての詳細は、テレビ朝日データ株式会社(03-3586-6611)にお問い合わせいただくか、URL (<http://www.tv-asahidata.com>) を参照してください。

ADAMS 放送を見る

1 (ADAMS) をクリックする



インターネットエクスプローラが起動し、ADAMSの画面が表示されます。



✓チェック

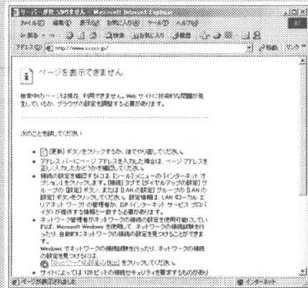
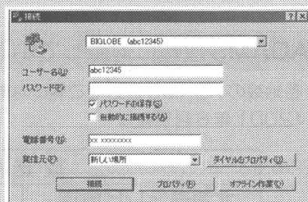
ADAMS 放送で受信した情報はインターネットのホームページと同じ形式で、インターネットエクスプローラの画面に表示されます。インターネットでホームページを見る感覚で操作できます。

✓チェック

データがそろった段階でインターネットエクスプローラの更新ボタンをクリックすると、最新情報が画面に表示されます。初めてADAMS放送を受信したときは、データがそろうまで約1時間かかり、その間コンテンツ名は表示されません。

📖 参照

ここで以下のような画面が表示された場合は、このPART「こんなときは」(P.166)を参照してください。



ADAMS ナビのウィンドウについて

ADAMSナビツールバー

ADAMSボタン

インターネットエクスプローラが起動し、ADAMS放送が表示されます。

設定ボタン

[ADAMSナビの設定]画面が表示されます。詳しくは、ADAMSナビのヘルプを参照してください。



TVボタン

ビットキャストブラウザが起動し、独立ウィンドウモードのテレビウィンドウが表示されます。

ADAMSインジケータ

ADAMS放送を受信している間は、アニメーションが表示されます。また、ADAMSインジケータをクリックすると、ADAMSボタンと同じ役割をします。



インフォメーション

コンテンツやデータが更新されたときに、その最新情報が表示されます。他のアプリケーションソフトが、データ放送の受信を中止している場合やADAMS放送を利用できない場合などのメッセージも表示されます。

更新情報一覧

ADAMS放送で現在受信できるコンテンツの一覧が表示されます。初めてADAMS放送を受信する場合、一覧が表示されるまで時間がかかることがあります。ADAMS-EPGの更新情報も表示されます。

なお、SmartVision/EPGがデータの更新情報を表示するタイミングとは異なる場合があります。

ADAMSナビを終了する

- 1 インターネットエクスプローラの **X** をクリックする



- 2 ADAMSナビの **X** をクリックする



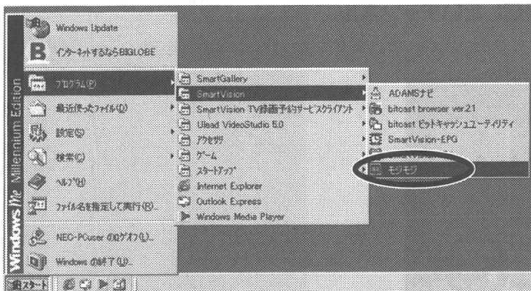
文字放送を見よう

文字放送はテレビ放送局ごとにおよそ10種類以上の番組が用意されており、ニュースや生活情報などがくり返し放送されています。

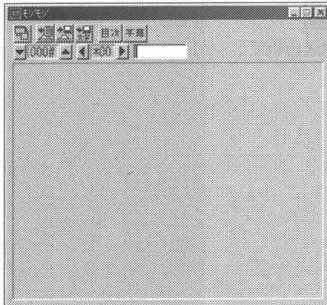
モジモジを起動する

「モジモジ」を起動すると、自動的に現在の受信チャンネルで放送されている文字放送の受信が始まります。

- 1 **スタート** - **プログラム** - **[SmartVision]** - **[モジモジ]** をクリックする




「モジモジ」が起動します。



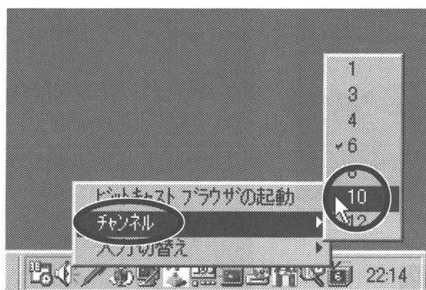
チャンネルを合わせる

受信するチャンネルを変えるときは、タスクバーにある「ビットキャストローダー」を使って、現在のチャンネルを受信したい文字放送を行っている放送局に合わせてます。

- 1 タスクトレイの  (ビットキャストローダー) をクリックする



- 2 [チャンネル] に  を合わせて、受信したいチャンネルの番号をクリックする



文字放送の受信が始まり、パソコンに次々と情報が送られて、順次画面に表示されます。



(文字放送サンプルの画面)

✓チェック

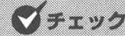
文字放送を行っていない放送局にチャンネルを合わせても、文字放送は受信できません。

📖 参照

チャンネルの設定 → PART1「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)

文字放送に対応している放送局

各地域で文字放送が見られる放送局は、以下の通りです（2000年3月31日現在）。



各テレビ放送局の番組の内容は、目次ボタンや市販のテレビ情報誌などを参照してください。



都道府県名	放送局		都道府県名	放送局	
	NHK総合	民放		NHK総合	民放
北海道	日本 文字放送	北海道テレビ放送	京 都	西日本 文字放送	朝日放送
青 森		青森朝日放送	滋 賀		関西テレビ放送
秋 田		秋田朝日放送	兵 庫		毎日放送
岩 手		岩手朝日テレビ	奈 良		読売テレビ放送
福 島		福島放送	和歌山		
山 形		山形テレビ	大 阪		朝日放送
宮 城		東日本放送			関西テレビ放送
茨 城		日本テレビ放送網			毎日放送
神奈川		東京放送			読売テレビ放送
群 馬		フジテレビジョン			テレビ大阪
埼 玉		テレビ朝日（朝日レタービジョン）			（日経テレプレス大阪）
千 葉		テレビ東京（日経テレプレス）	岡 山		
栃 木			山 根		
東 京		日本テレビ放送網	広 島		
	東京放送	鳥 取			
	フジテレビジョン	山 口			
	テレビ朝日（朝日レタービジョン）	愛 媛			
	テレビ東京（日経テレプレス）	香 川			
	東京メトロポリタンテレビジョン	高 知			
長 野	長野朝日放送	徳 島			
新 潟	新潟テレビ21	福 岡	九州朝日放送		
山 梨			福岡放送		
愛 知	中部日本放送	大 分	大分朝日放送		
岐 阜	（中部日本データビジョン）	鹿 児 島	鹿児島放送		
三 重		熊 本	熊本朝日放送		
石 川		佐 賀			
福 井		長 崎	長崎文化放送		
静 岡	静岡放送	宮 崎	テレビ宮崎		
富 山	北日本放送	沖 縄			

文字放送を見る

文字放送は、各放送局のチャンネルごといくつかの番組が用意されており、それぞれの番組はさらにいくつかのページで構成されています。

モジモジは、画面上側の以下のボタンを使って、番組間やページ間を移動して次々と見ることができます。

【最前面】ボタン

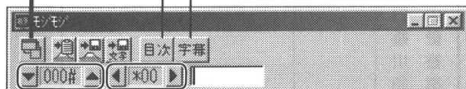
モジモジのウィンドウを、常に他のウィンドウより手前に表示します。もう一度クリックすると、元に戻ります。モジモジを手前に表示しているときは、が  に変わります。字幕ページ表示中Smart Vision/TVやbitcast browserと同時に使うと便利です。

【目次】ボタン

そのチャンネルで現在放送中の番組名と番組コードの一覧を表示します。



【字幕】ボタン

そのチャンネルで字幕放送がされているときに、字幕ページに切り替えます。





番組コード表示欄

現在表示している番組の番組コードを表示します。

 をクリックすると、ひとつ数字の小さいコードの番組を表示します。 をクリックすると、ひとつ数字の大きいコードの番組を表示します。

ページ番号表示欄

表示している番組のページ番号を表示します。


同じ番組内の次のページを見るときは、 をクリックします。 をクリックすると、ひとつ前のページに戻ります。

✓チェック

【字幕】ボタンで表示されるページは、ページ番号が999 #のもので、放送局によっては、字幕放送を行っていない時間帯に、通常の文字放送を行っていることがあります。

モジモジを終了する

モジモジを終了する

1  をクリックする



字幕放送を見よう

字幕が放送されている番組を受信すると、自動的に字幕が表示されます。

字幕放送を見る

字幕放送は、文字放送のひとつとして放送されます。字幕放送は、ビットキャストブラウザ、または SmartVision/TV で見られます。ビットキャストブラウザでは、テレビ番組を視聴しているときに、字幕放送が始まると、自動的に字幕を表示します。



字幕放送が終わると、自動的に字幕も終了します。

字幕表示の設定をする


字幕放送は、文字放送のひとつとして放送されます。字幕放送は、ビットキャストブラウザ、または SmartVision/TV で見られます。ビットキャストブラウザでは、テレビ番組の視聴中に字幕放送が始まると、自動的に字幕が表示されます。

1  をクリックして [設定] をクリックする



✓ チェック


SmartVision/TVで字幕放送を見る場合は、以下の手順で設定してください。

1. SmartVision/TV を起動する
2.  (SmartVision/TVの設定) をクリックする
3. [データ放送/番組詳細] タブをクリックする
4. [SmartVision/TV動作中の地上波データ放送受信]の「許可する」を にし、 をクリックする

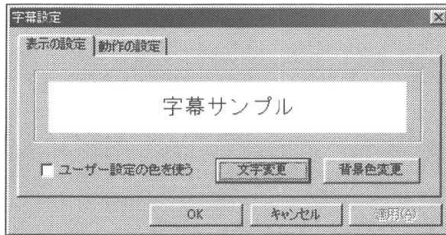
✓ チェック

SmartVision/TVで字幕放送を見るときは、「ライブモード」に切り替えます。

✓ チェック

画面右下の字幕を表示しないようにするには、 をクリックして [字幕表示] のチェックを外してください。

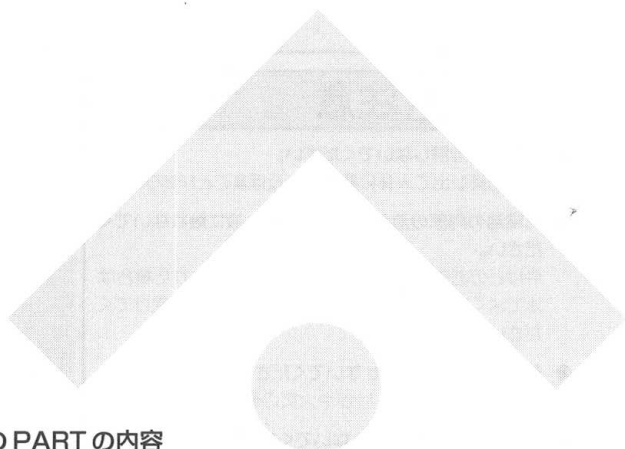
[字幕設定] 画面が表示されます。



この画面で、字幕のフォントや背景色などを設定します。字幕の文字の色は、独自に設定できます。

リモコンの使いかた

別売りのリモコンキットのリモコン機能を使うための準備と、おもな機能の使いかたについて説明します。



このPARTの内容

リモコンの使いかた	192
リモコンの各部の名称	195
リモコンの基本的な使いかた	197
リモコンでテレビ番組を見る	201
リモコンでテレビの操作をする	203

リモコンの使いかた

別売りのリモコンキットのリモコン機能を使うための準備とおもな機能の使いかたについて説明します。

⚠ 警告



感電注意



けが注意

- 乾電池は、お子さま、特に乳幼児の手の届かない所へ保管してください。乾電池内部には有害物質が含まれているため誤って飲み込んだり、なめたりすると危険です。万が一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⚠ 注意



感電注意



けが注意

- 乾電池を分解しないでください。
有害物質が出て人体に悪影響を及ぼすことがあります。
- 乾電池の内部の液がもれたときは、液に触れないでください。
やけどのおそれがあります。万一、液に触れた場合は水でよく洗い流した後、直ちに医師の診断を受けてください。
- 乾電池をショートさせないでください。
乾電池が破裂して、けがや火災の原因になります。
- 乾電池を火の中へ入れないでください。
破裂して、けがや火災の原因になります。
- 乾電池は必ず「アルカリ乾電池」を使用し、+（プラス）、-（マイナス）を正しく入れてください。
アルカリ乾電池以外の乾電池を使用したり、乾電池を正しく入れないと、破裂して、けがや火災の原因となります。
- 乾電池を充電したり、直接ハンダ付けしたりしないでください。
破裂して、けがや火災の原因となります。

✔ チェック

本製品にはリモコンキットは添付されておりません。

リモコンを使う前に

リモコンの電池の寿命

- 長い間、リモコンを使用しないときは、電池の液漏れを防ぐために電池を取り出してください。
- スイッチやボタンの誤操作の原因になるので、リモコンの上にものを置かないでください。
- スイッチやボタンが押されたままになっていると、電池の消耗が早くなります。

リモコンに乾電池を入れる

1 リモコンに単4形アルカリ乾電池を2本入れる

✓ チェック

乾電池は誤った使い方をすると破裂するおそれがあります。次のことに注意してください。

- ・ 必ず「アルカリ乾電池」を使用してください。充電電池（ニカド電池、ニッケル水素電池など）、マンガン乾電池は使わないでください。
- ・ 長い間使わないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- ・ それぞれの電池ボックス内の表示通りに、+（プラス）と-（マイナス）の向きを入れてください。
- ・ 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- ・ 乾電池を交換するときは、すべての乾電池を新しいものと交換して下さい。
- ・ 古い乾電池を廃棄する場合は、地方自治体の条例に従って廃棄してください。

リモコン用受信ユニットを接続する

- 1 パソコン本体のUSBコネクタに、リモコン用受信ユニットのUSBプラグを差し込む
- 2 リモコン用受信ユニットを置く

リモコン用受信ユニットは、パソコン本体やディスプレイの上など赤外線を遮断するものがない場所に置いてください。

リモコンが使える範囲

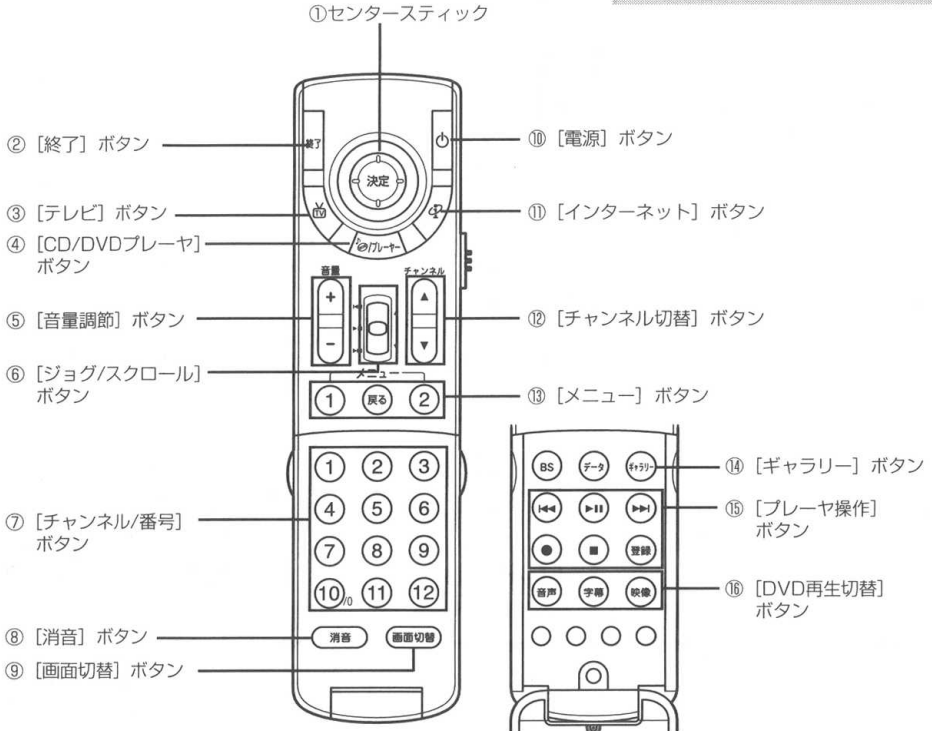
リモコンを使うときは、リモコン用受信ユニットの受信部から約3m以内、左右約45度以内の場所で使用してください。リモコンは、リモコン用受信ユニットの受信部に向けて操作してください。

✓ チェック

- ・リモコンと、パソコンやテレビの間に赤外線を遮断するようなものがあつたり、角度がある場合には、リモコンからの信号が届かないことがあります。
- ・リモコンをお使いのテレビのリモコンとして使うときは、テレビのメーカー機種にあわせて設定を行う必要があります。設定の方法について詳しくは、このPARTの「リモコンでテレビの操作をする」を参照してください。
- ・赤外線の出る機器の近くでリモコンを使用したり、赤外線を利用した他のリモコン装置を使用すると、パソコンが誤動作することがあります。また、赤外線信号によってコントロールされる機器を使っているときにリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。誤動作が起きないように、リモコン用受信ユニットの設置場所を変えてください。

リモコンの各部の名称

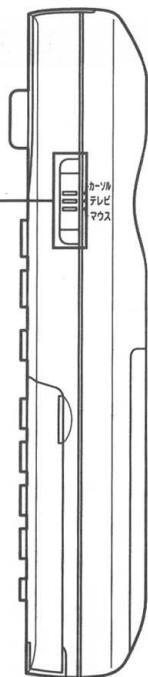
リモコン前面



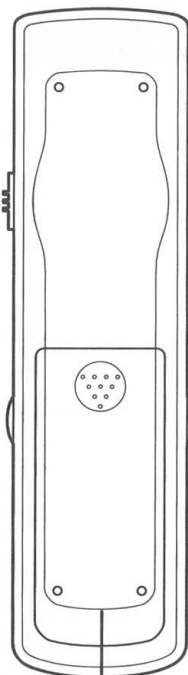
※この図は、リモコンのカバーを開いた状態です。

リモコン右側面／背面

① [モード切替] スイッチ



① 電池カバー



リモコンの基本的な使いかた

便利なワンタッチスタートボタン

このリモコンには、パソコンに入っているアプリケーションソフトをかんたんに起動することができる「ワンタッチスタートボタン」があります。

- **【インターネット】 ボタン**

インターネットエクスプローラでインターネットに接続します。

- **【テレビ】 ボタン**

SmartVision/TV を起動します。SmartVision/TV についての詳細は、PART2「テレビを見よう」を参照してください。

- **【ギャラリー】 ボタン**

SmartGalleryを起動します。SmartGallery についての詳細は、PART5「取り込んだ映像を活用しよう」を参照してください。

- **【電源】 ボタン**

パソコンの電源を OFF にします。

- **【終了】 ボタン**

操作しているアプリケーションソフトを終了します。
アプリケーションソフトが起動していないときに押すと、
[Windows の終了] 画面が表示されます。

音量やウィンドウの大きさを変える

この他に、音量の調節や、画面の大きさをかんたんに変えることができる便利なボタンがあります。

●【音量調節】 ボタン

スピーカの音量を調節します。

操作するボタン	機能
+	音量を上げる。
-	音量を下げる。

●【消音】 ボタン

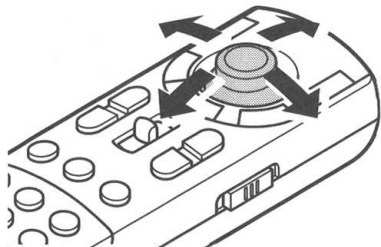
音声を一時的に消します。もう1度押すと、音声聞こえます。

●【画面切替】 ボタン

ウィンドウの表示を最大化したり、元の大きさに戻します。

センタースティックの使いかた

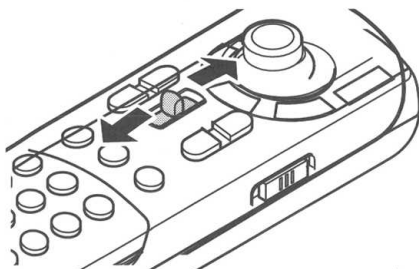
センタースティックを使って、マウスポインタや、メニューの選択がかんたんに操作できます。



動かしたい方向にスティックを傾けると、リモコンのモードに応じて、その方向にマウスポインタや、カーソル、メニューなどが操作できます。

【ジョグ/スクロール】 ボタンの使いかた

【ジョグ/スクロール】 ボタンは、ウィンドウのスクロールなど、マウスのホイールと同じ操作ができます。



モード切替スイッチ

リモコンの動作モードを切り替えます。リモコンの動作モードは次のとおりです。

● 【カーソル】 モード

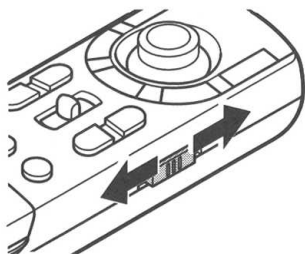
センタースティックの操作をカーソル操作に切り替えます。

● 【テレビ】 モード

このリモコンをお使いのテレビのリモコンとして操作するモードに切り替えます。

● 【マウス】 モード

センタースティックの操作をマウスポインタの操作に切り替えます。



その他の機能

このリモコンは、起動しているアプリケーションソフトや動作しているモードによって、ボタンの機能が変わります。たとえば [ジョグ/スクロール] ボタンは、SmartVision/TVでテレビを見ているときや録画をしているときには、早送りや巻戻しなどの操作ができますが、インターネットエクスプローラなどが起動しているときには、ウィンドウのスクロールの操作に自動的に切り替わります。また、設定をすれば、パソコンだけでなく今、お使いになっているテレビのリモコンとして使うこともできます。

■ リモコンでパソコンのテレビ機能を楽しみたい

リモコンを使って、SmartVision/TV の操作ができます。詳しくは、「リモコンでテレビ番組を見る」(P.201) を参照してください。

■ リモコンでテレビを操作したい

お使いのテレビを、このリモコンで操作できます。詳しくは、「リモコンでテレビの操作をする」(P.203) を参照してください。

リモコンでテレビ番組を見る

パソコンでテレビ番組を見るときに使うボタンやスイッチ

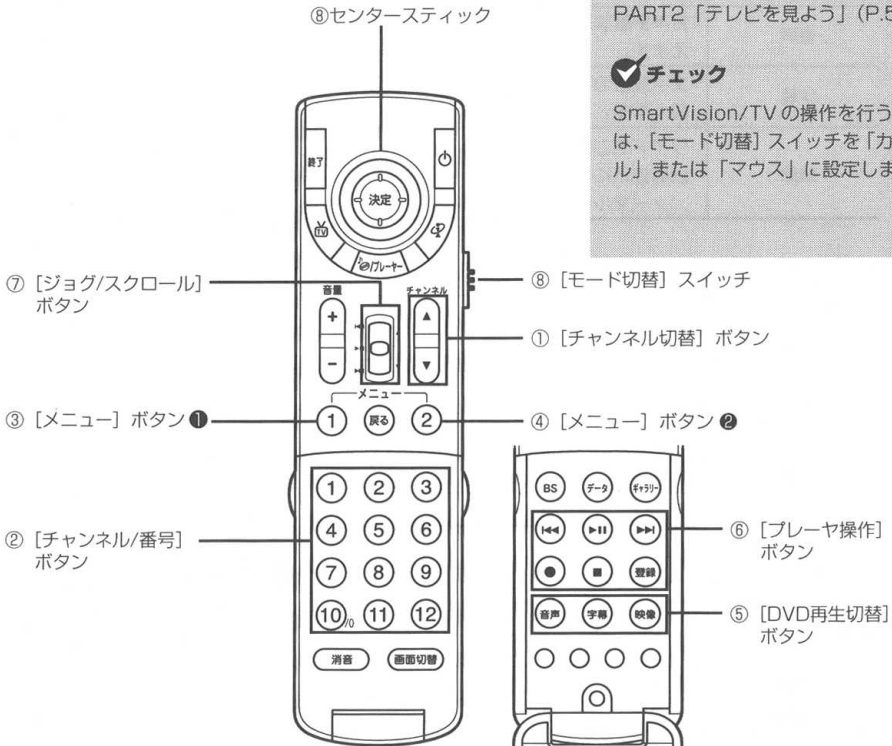
ここでは、SmartVision/TV（パソコン）でテレビ番組を見るときに操作を説明します。

参照

SmartVision/TV について詳しくは、PART2「テレビを見よう」(P.53)

チェック

SmartVision/TV の操作を行うときは、[モード切替] スイッチを「カーソル」または「マウス」に設定します。



※この図は、リモコンのカバーを開いた状態です。

① [チャンネル切替] ボタン

操作するボタン	機能
▲	次のチャンネルに切り替えます。
▼	前のチャンネルに切り替えます。

② [チャンネル番号] ボタン

切り替えたいチャンネルの番号を押すとチャンネルを切り替えることができます。

③メニューボタン ①

EPGモードに切り替えます。

④メニューボタン ②

バインディングモードに切り替えます。

⑤ [DVD再生切替] ボタン

操作するボタン	機能
音声	音声多重放送の主音声と副音声を切り替えます。
字幕	文字放送の字幕表示のON/OFFを切り替えます。
映像	ワイドモニタを接続している場合は、全画面表示にしたときに、ズーム/ワイド/ノーマルを切り替えます。

⑥ [プレーヤ操作] ボタン

操作するボタン	機能
▶	再生/一時停止
▶▶	早送り
◀◀	巻戻し
■	再生、録画の停止
●	録画
登録	ブックマークの登録と削除

⑦ [ジョグ/スクロール] ボタン

操作するボタン	機能
▶	再生/一時停止
▶▶	早送り
◀◀	巻戻し

✓チェック

ジョグ/スクロールボタンを使うには、「SmartVision/TVの設定」で「ホイールマウス対応」を にします。

リモコンでテレビの操作をする

対応しているテレビ

このリモコンは、お使いのテレビに合わせて設定を変えて、お使いのテレビの操作ができます。

対応しているメーカーは次のとおりです。

Panasonic、SONY、HITACHI、MITSUBISHI、TOSHIBA、SANYO、SHARP、VICTOR (JVC)、NEC、AIWA、富士通ゼネラル、FUNAI

✓チェック

- ・対応しているメーカーのテレビでも、対応していない機種があります。
- ・テレビのリモコンとしてお使いになるときは、距離7m以内、左右45度以内の範囲で使用できます。ただし、パソコンの操作をするときは、距離3m以内、左右45度以内の範囲で使用してください。

テレビに合わせてリモコンの設定をする

リモコンをテレビのリモコンとしてお使いになるには、お使いのテレビのメーカーと製造年代に合わせて、リモコンの設定を変更します。

1 リモコンの【モード切替】スイッチを「テレビ」に切り替える

2 【電源】ボタンを押したまま、メーカーごとに割り当てられた数字の組み合わせのボタンを押す

メーカー名	対応機種	設定する番号 1	設定する番号 2
Panasonic	1986年以降の機種	①	—
	その他※1	①	②
SONY	 マーク付きの機種	②	—
HITACHI	1985年以降の機種	③	—
MITSUBISHI	1987年以降の機種	④	—
	その他*1	④	②
TOSHIBA	1984年以降の機種	⑤	—
SANYO	1985年以降の機種	⑥	—
	その他*1	⑥	②
SHARP	1987年以降の機種	⑦	—
VICTOR (JVC)	1987年以降の機種	⑧	—
NEC	1990年以降の機種	⑨	—
	その他*1	⑨	②
AIWA	1986年以降の機種	⑩	—
	その他*1	⑩	②
富士通ゼネラル	1987年以降の機種	⑪	—
FUNAI	1990年以降の機種	⑫	—
	その他*1	⑫	②

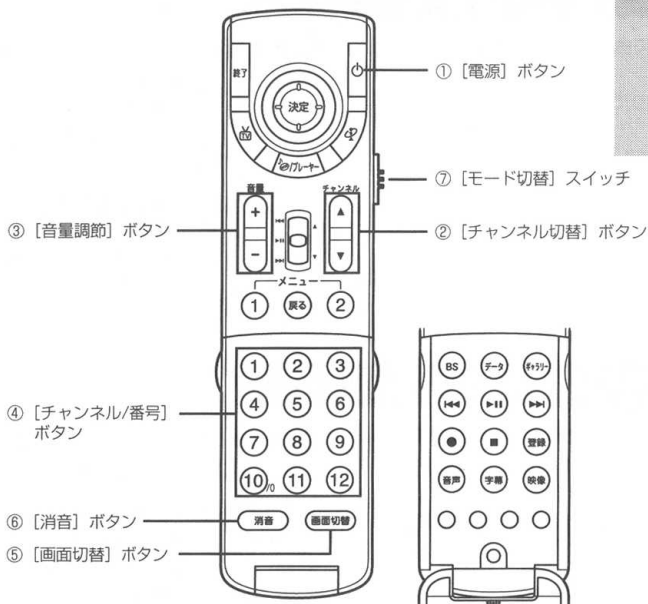
※1：対応している製造年代で動かなかった場合、この組み合わせで試してみてください。

✓チェック

- ・数字ボタンを押す前や、押してすぐに【電源】ボタンを離すと、正しく設定が行われない場合があります。
- ・関係ないキーを押してしまったときや、押すボタンを間違えてしまった場合は、いったん【電源】ボタンを離し、しばらくしてから、もう1度【電源】ボタンを押してリモコンの設定をしてください。
- ・ボタンを押す間隔が1分以上になると、設定が解除されます。
- ・電池が極端に消耗してしまった場合、設定した内容が解除されてしまうことがあります。その場合は、もう1度設定をやり直してください。

リモコンでテレビの操作をする

このリモコンのボタンやスイッチで操作できるテレビの機能は、次のとおりです。



※この図は、リモコンのカバーを開いた状態です。

① [電源] ボタン

テレビの電源のON/OFFを切り替えます。

② [チャンネル切替] ボタン

チャンネルを切り替えます。

③ [音量調節] ボタン

テレビの音量を調節します。

④ [チャンネル番号] ボタン

チャンネル番号を押して、チャンネルを切り替えます。

⑤ [画面切替] ボタン

テレビやビデオの入力を切り替えます。

⑥ [消音] ボタン

音声を一時的に消します。もう1度押すと、音声が聞こえるようになります。

⑦ [モード切替] スイッチ

「テレビ」に設定しておきます。

✓チェック

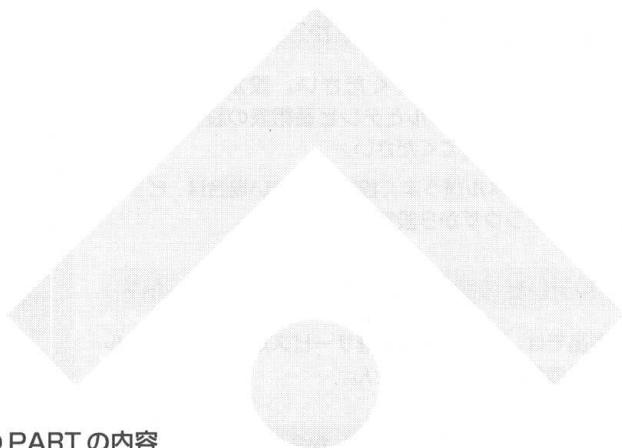
このリモコンで操作できるボタンやスイッチの機能は、お使いのテレビのリモコンでテレビを操作をしたときと同じ操作になります。それぞれのボタンやスイッチを操作したときの機能について詳しくは、お使いのテレビのマニュアルを参照してください。

✓チェック

リモコンでテレビの操作をするときは、[モード切替]スイッチを「テレビ」に設定します。

Q&A

テレビがうまく見られないときや添付ソフトがうまく動かないときは、このPARTを参照してください。



このPARTの内容

テレビがうまく見られないときには	206
視聴予約／録画予約ができないときには	210
動画や静止画がうまく取り込めないときには	213
SmartGallery がうまく動かないときには	217
地上波データ放送がうまく見られないときには	218
リモコンがうまく動かないときには	223

テレビがうまく見られないときには

テレビを見ようとして問題が起きたときは、こちらを参照してください。

テレビが映らない

アンテナは接続されていますか？

- アンテナを接続してください。接続については、PART1「アンテナ線をTVボードにつなぐ」(P.7)を参照してください。

チャンネルは設定されていますか？

- チャンネルを設定してください。設定についてはPART1「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)を参照してください。

なお、チャンネルがうまく設定できない場合は、ビットキャストブラウザから設定してください。



ケーブルテレビの番組を見ようとしていませんか？

- 本製品では、テレビ放送中継サービス以外の、ケーブルテレビの番組は見られません。

他のソフトが起動していませんか？

- 「SmartVision/TV」、「ビットキャストブラウザ」、「Video Studio」、「Windows Media Player」など、映像を表示するアプリケーションソフトを同時に動作させることはできません。起動しているアプリケーションソフトをいったん終了させたあと、使用したいアプリケーションソフトを起動してください。

ビデオ入力になっていませんか？

- SmartVision/TVの場合
コントロールバーの  (入力切り替え) でテレビにしてください。
- ビットキャストブラウザの場合
テレビコントロールの  (外部入力切り替え) でテレビにしてください。

✓チェック

テレビ放送に関する注意事項をビットキャストブラウザのオンラインマニュアルにも記載しています。オンラインマニュアルの「ご注意」も合わせて参照してください。

オンラインマニュアルは、ブラウザコントロールの「ヘルプ」ボタン(P.164)をクリックすると表示されます。

📖参照

ビットキャストブラウザからのチャンネル設定方法 → ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャストブラウザのオプション設定」 - 「ビットキャストローダー設定」 - 「チャンネル設定」

✓チェック

「ビットキャストブラウザ」でテレビを見ているときに、地上波データ放送を受信し、そのデータをハードディスクに保存している場合や、OSによるディスクスワップが発生した場合などに、テレビ表示が一瞬止まる場合がありますが、故障ではありません。

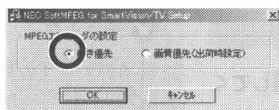
テレビの映像がコマ落ちする

電波の受信状態が悪い

- 電波の受信状態が悪いと、コマ落ちて画面の動きがカクカクする場合があります。この場合は次の操作で設定をしてください。

1 **スタート** — **プログラム** — **SmartVision** — **画質調整ユーティリティ** をクリックする

2 **【MPEG エンコーダの設定】** の「**動き優先**」をクリックする



3 **SmartVision/TV** を再起動する

再起動すると設定が有効になります。

- テレビ視聴等を長時間利用したあとは、定期的にハードディスクを最適化（デフラグ）することをおすすめします。

映像がコマ落ちする場合の注意事項

- ご利用の環境で、画面がコマ落ち状態に見える場合は、以下を確認してください。

Windows のシステムモニタを起動後、SmartVision/TV を起動します。システムモニタの「カーネルプロセッサ使用率」の値が 90～100% で変化しているときは、CPU の負荷が高いためコマ落ちすることがあります。これは、ご利用の環境の常駐ソフトウェアやシステムリソースなどによって変化します。この場合は、パソコン本体のメモリを増設してください。

✓ チェック

「デフラグ」は **スタート** — **プログラム** — **アクセサリ** — **システムフォルダ** にあります。

✓ チェック

「システムモニタ」は **スタート** — **プログラム** — **アクセサリ** — **システムツール** — **システムモニタ** をクリックします。

テレビの音が出ない

Audio ケーブルは正しく接続されていますか？

- Audio ケーブルを正しく接続し直してください。

音が出ない、音が大きすぎる、音が割れる



テレビの画像と音がずれる

- Audio ケーブルが正しく接続されているか確認してください。

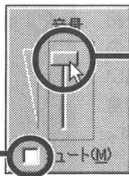
スピーカの音量を調整してください。

- 調整方法はお使いのパソコンのマニュアルを参照してください。

音量インジケータをクリックして、ミュート(消音)の確認と音量の調節をしてください。

- タスクトレイの  (音量インジケータ) をクリックし、表示された画面で「ミュート」が (オン) になっているときは、クリックして (オフ) にしてください。さらにスライダー () を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、デスクトップのアイコンやウィンドウなどが無いところをクリックして、画面を閉じてください。

ここが (オン) になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして (オフ) にします。




このつまみ(スライダー)を上下にドラッグして音量を調節します。




参照

Audioケーブルの接続 → PART1
「テレビを見るための接続をする」
(P.7)

チェック

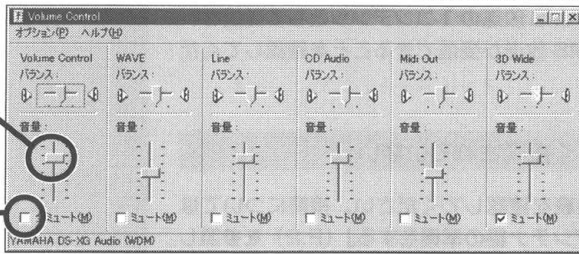
タスクトレイの音量インジケータが  になっているときは、ミュート(消音)状態になっているので音は出ません。

[Volume Control] 画面でミュート（消音）の確認と音量の調節をしてください。

- タスクトレイの （音量インジケータ）をダブルクリックし、[Volume Control]の「全ミュート」が （オン）になっているときはクリックして （オフ）にしてください。
さらにスライダー（）を上下にドラッグして、音量を調節してください。調節したら、右上の  ボタンをクリックして、画面を閉じてください。

このつまみ（スライダー）を上下にドラッグして音量を調節します。

ここが （オン）になっていると音が出ません。音を出したいときはクリックして （オフ）にします。



テレビを表示中やデータ放送の受信中に休止状態またはスタンバイ状態にしようとしたら、画面が表示されなくなった

- 次の場合は、休止状態またはスタンバイ状態にしないでください。
 - ・ SmartVision/TV、ビットキャストブラウザ、ADAMS ナビ、モジモジを起動しているとき。
 - ・ ビットキャストローダーが起動していて、テレビ番組表を受信しているときなど。

✓ チェック

スタート → [プログラム] → [アクセサリ] → [エンターテイメント] → [ボリュームコントロール] をクリックして、[Volume Control] 画面を開くこともできます。

視聴予約／録画予約ができないときには

テレビ番組表を受信するときや番組予約をしたときに問題が起きたときは、こちらを参照してください。

番組表を受信できない

ADAMS 放送を受信できますか？

- 番組表はADAMS放送の1コンテンツとして受信されます。ADAMS放送を受信できることを確認してください。



参照

このPART「ADAMS」の内容が更新されない」(P.220)

アンテナが正しく接続されていない

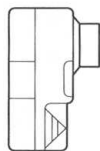
- アンテナの接続を確認してください。接続についてはPART 1「アンテナ線の準備をする」(P.2)を参照してください。

アンテナの向きが悪い、またはアンテナケーブルが長すぎる

- アンテナの向きを変えたり、アンテナケーブルを短くしてください。受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなる場合があります。

アンテナ線の接続に使用しているF型コネクタプラグの形状が適切でない

- アンテナケーブルとパソコンの接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。



ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪い

- PART 1 「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(P.5) を参照し、F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

テレビ電波の状態が悪い場所で使用している

- 地上波データ放送のサービスを受けられる場所でも、以下のような場所では受信できないことがあります。
 - ・ ゴースト（二重映り）が多い場所
 - ・ 電波が弱い場所
 - ・ 極端に電波が強い場所

✓ チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにお問い合わせください。

録画予約した番組が録画されていない

「SmartVision/EPG」の「予約一覧」で予約実行結果を確認してください。

- 「予約一覧」の「結果」欄に実行結果が表示されます。予約録画が失敗すると「結果」に×（バツ）が表示されます。×にマウスを合わせるとエラー情報が表示されます（例：SmartVision/EPGが起動していませんでした。ハードディスクの容量が足りませんでした）。

パソコンの時計がずれている

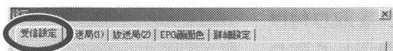
- 「SmartVision/EPG」の「タイムアジャスト機能」を使ってパソコンの時計を正しい時刻にしてください。

1 「SmartVision/EPG」を起動する

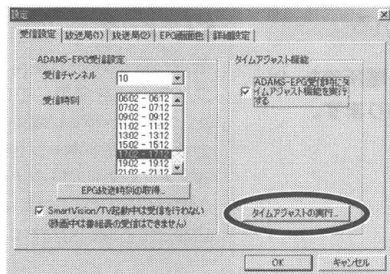
2 （設定）をクリックする



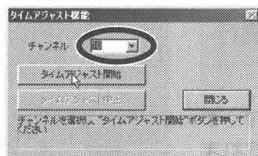
3 [受信設定] タブが選択されていることを確認する



4 タイムアジャストの実行 をクリックする

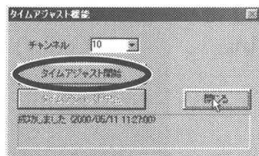


5 ADAMS 放送を受信できるチャンネルを選択する



6 タイムアジャスト開始 をクリックする

ビットキャストローダーが起動し、受信中の画面になります。受信中は「しばらくお待ちください」と表示されます。受信が成功すると、下の画面が表示され、ビットキャストローダーが終了します。



7 閉じる をクリックする

【設定】画面に戻ります。

8 [設定] 画面の [X] をクリックして、画面を閉じる

9 [SmartVision/EPG] 画面の右上の [X] をクリックして、画面を閉じる

✓チェック

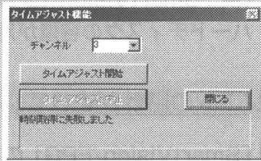
- ・「ADAMS-EPG 受信時にタイムアジャスト機能を実行する」を にすることをおすすめします。
- ・ADAMS-EPG 受信時刻に設定すると、録画中を除いて、受信時刻に設定したチャンネルへ自動的に切り替わります。SmartVision/TV 視聴中にチャンネル切り替えをしないためには「SmartVision/TV 起動中は受信を行わない」を にしてください。

✓チェック

SmartVision/TV が起動している場合は、終了してください。

✓チェック

ADAMS放送が行われていない放送局が選択されていた場合は、受信を開始してから約70秒後に下の画面が表示されます。ADAMS放送については、PART6「ADAMS放送を見よう」(P.178)を参照してください。



動画や静止画がうまく取り込めないときには

動画や静止画をキャプチャしようとして問題が起きたときは、こちらを参照してください。

キャプチャできない



ハードディスクの空き容量が不足していませんか？

- ハードディスクの空き容量を確認してください。
ハードディスクにキャプチャした画像を記録するのに十分な空き容量がないと、キャプチャできないことがあります。

本製品と外部ビデオ機器は正しく接続されていますか？

- 外部ビデオ機器からの映像をキャプチャしたい場合は、本製品と外部ビデオ機器を正しく接続してください。

キャプチャする映像が画面に表示されていますか？

- 外部ビデオ機器からの映像をキャプチャしたい場合は「SmartVision/TV」の  (入力切り替え) や、「ビットキャストブラウザ」の  (外部入力切り替え) でビデオ入力にしてください。外部ビデオ機器が接続されていても、画面にテレビ映像が表示されていると、テレビ映像がキャプチャされます。

DirectX 8.0 以上をインストールしていますか？

- SmartVision/TVの静止画キャプチャ機能を使うには、DirectX 8.0以上をインストールする必要があります。DirectX 8.0 以上をインストールしていない場合は、シーンインデックス機能や静止画キャプチャ機能など、一部の機能が使えません。

参照

動画キャプチャの制限 → PART3
「録画(動画キャプチャ)の制限について」(P.70)

参照

PART4「外部ビデオ機器から映像を取り込もう」(P.111)

チェック

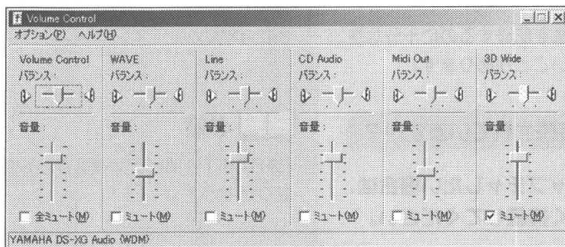
VideoStudioはテレビの映像を直接キャプチャすることはできません。

動画キャプチャでテレビやVTRの音声がかプチャされない、SmartVision/TVで音が出ない

動画を取り込むときに音声が一緒に取り込めなかったときや、「SmartVision/TV」で音が出ないときには、以下の操作で「ボリュームコントロール」を設定してください。

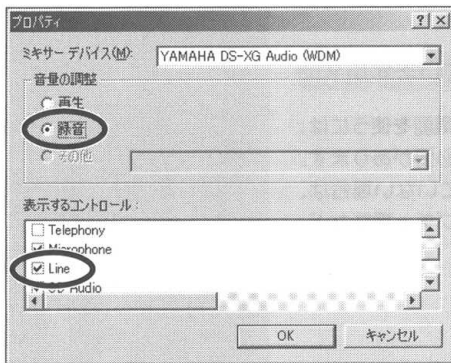
- 1 **スタート** — [プログラム] — [アクセサリ] — [エンターテイメント] — [ボリュームコントロール] の順にクリックする

[Volume Control] 画面が表示されます。



- 2 [オプション] メニューの [プロパティ] をクリックする
[プロパティ] 画面が表示されます。

- 3 [プロパティ] 画面の「音量の調整」の「録音」を選択し、「表示するコントロール」の「Line」に を付けて **OK** をクリックする。



✓ チェック

音声を取り込むためには、Audioケーブルで、パソコン本体のLINE IN端子と、本製品の音声出力端子を接続しておく必要があります。

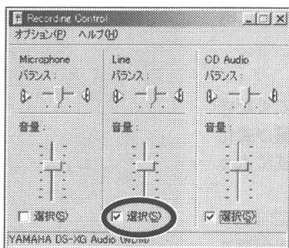
📖 参照

Audioケーブルの接続 → PART1
「テレビを見るための接続をする」(P.7)

📖 参照

外部ビデオ機器の接続 → PART4
「外部ビデオ機器から映像を取り込む」(P.111)

- 4 [Recording Control] 画面が表示されたら、「Line」の「選択」をクリックして にする



- 5 「Line」の欄の「音量」のつまみを上下にドラッグして録音レベルを調整する

- 6 設定が終了したら、 をクリックして [Recording Control] 画面を閉じる

取り込んだ動画の画質が悪い

録画またはキャプチャするときの設定を変更してください。

● 「SmartVision/TV」の場合

「SmartVision/TVの設定」の [録画] 画面で「録画時の画質」を「高画質」にしてください。画質のご購入時の設定は「標準画質」になっています。

● 「ビットキャストブラウザ」の場合

[キャプチャ設定] 画面で、「画質設定」を「高画質モード」にしてください。画質のご購入時の設定は、「標準画質モード」になっています。

✓ チェック

通常はビットキャストローダー起動時に、自動的に「Line」に設定されます。音声を取り込めないときは「Line」のボリュームが最小になっている場合があります。

「Line」とは本製品の音声を接続した場所を指します。

✓ チェック

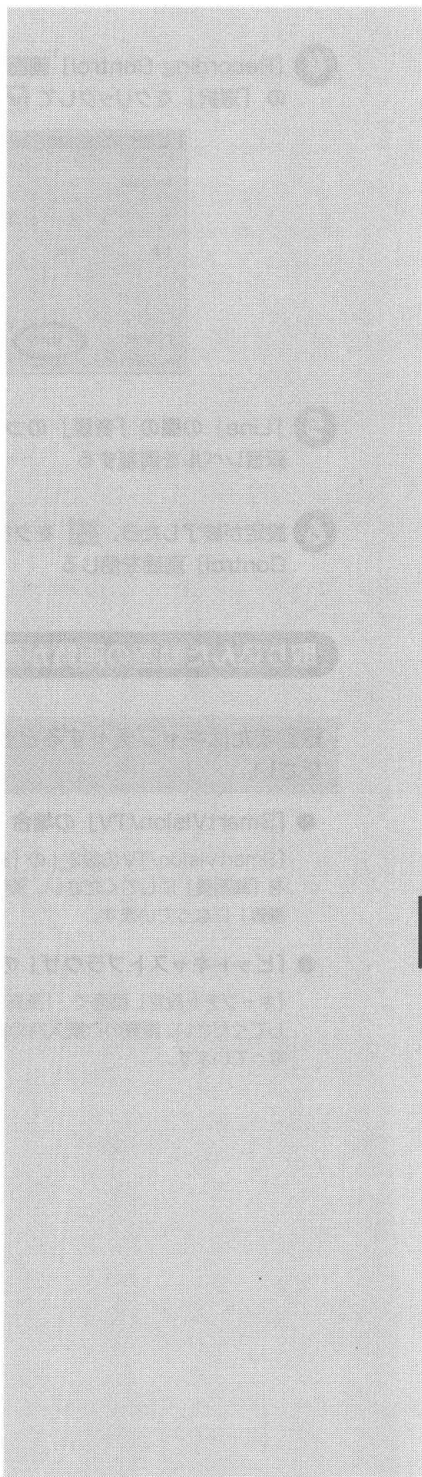
自動でミキサー制御が行われなくなります。

📖 参照

ビットキャストブラウザでの圧縮方式の選択 → ビットキャストブラウザのオンラインマニュアル

● 「VideoStudio」 の場合

- ・ MPEG ファイルを作成するとき
「ビデオ保存オプション」の「カスタム設定」をクリックし、「圧縮速度」を「画質優先」にしてください。圧縮速度のご購入時の設定は「速度優先」になっています。
- ・ AVI ファイルを作成するとき
「ビデオ保存オプション」の「圧縮」を「なし」にしてください。「圧縮」が「なし」以外に設定されていると、画質が劣化する場合があります。画質の劣化の度合いは圧縮方式によって異なります。
[ビデオ保存オプション] 画面は、「完了」ステップで [ムービーを作成] ボタンをクリックしたあと、ファイルを保存する前に **オプション** をクリックすると表示されます。



SmartGallery がうまく動かないときには

SmartGallery を使っていて問題が起きたときは、こちらを参照してください。

動画の簡易再生ができない

他のソフトが起動していませんか？

- 「SmartVision/TV」、「ビットキャストブラウザ」、「Video Studio」、「Windows Media Player」など、映像を表示するアプリケーションソフトを同時に動作させることはできません。起動しているアプリケーションソフトをいったん終了させたあと、簡易再生をしてください。

保存したマルチメディアデータが SmartGallery の一覧に表示されない、SmartVision/TV で録画したはずのデータが SmartGallery の一覧に表示されない

カテゴリは合っていますか？

- 表示したいデータのカテゴリ、または「全て」のカテゴリを選択してください。

検索がかかっていますか？

- 検索がかかっているときは、[全表示] ボタンをクリックして検索を解除してください。

表示は最新になっていますか？

- [F5] キーを押して、表示を最新にしてください。

データの保存場所は正しいですか？

- 初期設定では、[マイドキュメント]フォルダなどに保存したデータが SmartGallery に登録されます。設定を変更した場合は、 をクリックして表示されるメニューから [設定] - [自動登録フォルダ] をクリックして、自動登録フォルダを確認してください。

参照

カテゴリについて → PART5「Smart Gallery のウィンドウについて」(P.139)

参照

全表示について → PART5「Smart Gallery のウィンドウについて」(P.139)

参照

最新の情報を表示する → PART5「基本的な使い方」(P.140)

地上波データ放送がうまく見られないときには

地上波データ放送（ビットキャスト放送、ADAMS放送、文字放送）を見ようとして問題が起きたときは、こちらを参照してください。

地上波データ放送が受信できない、またはデータの取りこぼし起きる

アンテナは正しく接続されていますか？

- アンテナの接続を確認してください。接続についてはPART1「アンテナ線をTVボードにつなぐ」(P.7)を参照してください。

アンテナの向きが悪い、またはアンテナケーブルが長くありませんか？

- アンテナの向きを変えたり、アンテナケーブルを短くするなどの対策を行うと、受信状態が改善され、データの取りこぼしの頻度が低くなる場合があります。

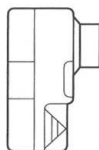
ビットキャストブラウザは正しく設定されていますか？

- 設定を確認してください。設定方法についてはPART1「チャンネルとテレビ番組表の設定をする」(P.29)およびビットキャストブラウザのオンラインマニュアルを参照してください。

アンテナ線の接続に使用しているのはネジタイプのF型コネクタプラグですか？

- アンテナケーブルと本製品の接続には、ネジタイプのF型コネクタプラグを使用してください。他のものでは、正しく受信できない場合があります。

F型コネクタプラグの形状



参照

地上波データ放送に関する注意事項は、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルにも記載されています。オンラインマニュアルの「ご注意」も合わせて参照してください。

オンラインマニュアルは、ブラウザコントロールの[ヘルプ]ボタン(P.164)をクリックすると表示されます。

ケーブルとF型コネクタプラグの接触が悪くなっていませんか？

- PART1「ケーブルにF型コネクタプラグを取り付ける」(P.5)を参照し、F型コネクタプラグを正しく取り付けてください。

地上波データ放送を行っているチャンネルになっていますか？

- 放送局によっては、同じ系列の放送局であっても、地上波データ放送を行っていない局もあります。この場合は、地上波データ放送を受信できません。地上波データ放送を行っているかどうかは、地元局に確認してください。

- ・ ビットキャスト放送を行っている放送局については、PART6「ビットキャスト放送に対応している放送局」(P.160)を参照してください。
- ・ ADAMS 放送を行っている放送局については、PART6「ADAMS 放送に対応している放送局」(P.179)を参照してください。
- ・ 文字放送を行っている放送局については、PART6「文字放送に対応している放送局」(P.185)を参照してください。

テレビ電波の状態の悪い場所ではありませんか？

- 地上波データ放送のサービスを受けられる場所でも、以下のような場所では受信できないことがあります。
 - ・ ゴースト（二重映り）が多い場所
 - ・ 電波が弱い場所
 - ・ 極端に電波が強い場所

地上波テレビ放送以外のテレビ放送を利用していませんか？

- 「地上波テレビ放送以外のテレビ放送（ケーブルテレビ会社のテレビ放送中継サービス）」では、地上波データ放送の対応を行っていない場合があり、地上波データ放送が受信できなかったり、アプリケーションソフトが正常に動作しないことがあります。

✓ チェック

同時に受信できる放送局は1局のみです。別々の放送局を受信することはできません。

✓ チェック

電波が弱い場所で使用する場合は、ブースターを使用してください。また、ゴーストが多い場所で使用する場合は、ゴーストキャンセラーが必要です。ブースター、ゴーストキャンセラーの取り付けについては、お近くの電器店などにお問い合わせください。

✓ チェック

ケーブルテレビをご利用の場合は、ビットキャスト放送、ADAMS 放送、文字放送等のデータ放送が受信可能かどうか、ご利用のケーブルテレビ会社へお問い合わせください。

ビットキャストブラウザ以外に、他のアプリケーションソフトが動作していませんか？

- ビットキャストブラウザ以外に他のアプリケーションソフトが動作していると、パソコンの負荷が大きくなり、地上波データ放送を正常に受信できなくなることがあります。ビットキャストブラウザを使用するときは、できるだけ他のアプリケーションソフトを使用しないようにしてください。

「キャッシュコントロール」の内容が更新されない。画面下の「ビットマークウィンドウ」に表示される「ビットマーク」が表示されない

- 「地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼしが生じる」(P.218)と同様の原因が考えられます。詳しくはそちらを参照してください。

テレビは表示されるが、ビットキャスト放送が受信できない

動画キャプチャを行っていませんか？

- 動画キャプチャ実行中は、ビットキャスト放送を受信できません。ビットキャスト放送を受信するときは、動画キャプチャを行わないでください。

動画キャプチャを行ってなくても、ビットキャスト放送が受信できない場合は、「地上波データ放送が受信できない、または、データの取りこぼしが生じる」(P.218)と同様の原因が考えられます。詳しくはそちらを参照してください。

受信したビットキャスト放送 (Webページ) が自動的に表示されない

受信モードは「AUTO」になっていますか？

- ビットキャストバーの[オートモード切り替え] ボタンをクリックし、オートモードにしてください。マニュアルモードでは自動的に表示されません。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルを参照してください。

✓チェック

パソコンの起動時にウイルス検出ソフトを常駐させてシステムスキャンを行う設定をしていると、ビットキャストブラウザが正しく起動しない場合があります。この場合は、システムスキャンを行わないように設定してください。また、他のアプリケーションソフトの動作中には、ビットキャストブラウザを起動しないようにしてください。


「ビットキャストブラウザ」に表示されているリンクから、インターネット上の Web ページにアクセスできない

ダイヤルアップ接続の設定は正しく行われていますか？

- インターネットエクスプローラを起動し、正しくインターネットの Web ページへアクセスできることを確認してください。


キャッシュやアーカイブを他のドライブやフォルダに移動したい

- ビットキャストブラウザは、初期設定ではキャッシュを「C:¥Windows¥Bitcache」というフォルダに、アーカイブを「C:¥Windows¥Archive」というフォルダに保存するように設定されています。

これらのフォルダを別のフォルダに変更したい場合は、ビットキャストローダーを終了したあと、 - [プログラム] - [SmartVision] - [bitcast ビットキャッシュユーティリティ] をクリックして「ビットキャッシュユーティリティ」を起動し、それぞれのデータを移動してください。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャッシュユーティリティ」を参照してください。

また、アーカイブを保存するフォルダは、[オプション設定] - [ビットキャストローダの設定] の [キャッシュ] タブで指定して変更することもできます。この場合、変更前のフォルダに保存されていたアーカイブは新しいフォルダへ移動しないので、参照できなくなります。

キャッシュやアーカイブのデータベースが大きくなってしまった

- キャッシュやアーカイブの情報が記憶されているデータベースは、追加や削除をくり返していると少しずつ大きくなります。その場合は、ビットキャストローダーを終了したあと、 - [プログラム] - [SmartVision] - [bitcast ビットキャッシュユーティリティ] をクリックして「ビットキャッシュユーティリティ」を起動し、最適化を行ってください。詳しくは、ビットキャストブラウザのオンラインマニュアルの「ビットキャッシュユーティリティ」を参照してください。

チェック

ここでは、システムドライブが C ドライブの場合を例に説明しています。

「ADAMS」の内容が更新されない

プリインストールコンテンツが表示されていませんか？

- インターネットエクスプローラのアドレスに「...¥ADAMS-P¥preinstl¥INDEX.HTM」と表示されている場合は、インストール時にハードディスクに保存してあったサンプルページが表示されます。インターネットエクスプローラを終了し、しばらく時間をおいてADAMSナビの更新状況を確認してから、ADAMSナビの[ADAMS] ボタンをクリックしてください。

ADAMSナビの更新情報が新しくなっていますか？

- ADAMS放送を受信すると、ADAMSナビの更新状況が表示されます。すべてのコンテンツの更新状況が100%になってから[ADAMS] ボタンをクリックすると、インターネットエクスプローラが起動し、受信した最新情報が表示されます。

ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていますか？

- ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルが合っていないと、ADAMS放送は受信できません。ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを合わせてください。ADAMSナビを起動し、ADAMSインジケータがアニメーションで表示されている場合は、ADAMS放送が正しく受信されています。

参照

更新情報 → ADAMSナビのオンラインヘルプ「更新情報一覧」

参照

ADAMS放送を受信できる放送局 → PART6「ADAMS放送に対応している放送局」(P.179)

ADAMS放送を行っている放送局にチャンネルを合わせるには → PART6「チャンネルを合わせる」(P.179)

チャンネルの設定 → PART1「チャンネルの設定をやりなおす」(P.44)

リモコンがうまく動かないときには

リモコンを操作しても、反応しない、動きが悪い

乾電池は正しくセットされていますか？乾電池の寿命が切れていませんか？

- 乾電池が正しくセットされていないか、乾電池の寿命が切れていることが考えられます。

PART7「リモコンの使いかた」を参照し、乾電池を正しくセットし直してください。正しくセットしても改善されないときは、乾電池を新しいものに交換してください。

リモコンをリモコン用受信ユニットの受信部に向けて操作していますか？

- リモコンをリモコン用受信ユニットの受信部に向けて操作してください。

リモコンとリモコン用受信ユニットの間に遮蔽物がありませんか？

- リモコンとリモコン用受信ユニット、またはテレビの間に遮蔽物があると信号が届かずに、操作できないことがあります。リモコンとリモコン用受信ユニット、またはテレビの間に物を置かないでください。

リモコン用受信ユニットやテレビから離れた場所で操作していませんか？

- リモコンは赤外線で通信をしています。PART7「リモコンの使いかた」を参照し、リモコンが使える範囲を確認してください。

セーフモードになっていませんか？

- リモコンはセーフモードでは動作しません。Windowsを通常モードで起動してください。

✓チェック

これらの場合以外で、リモコンの操作ができないときは、プログラムに異常が発生して動かなくなった（フリーズした）と考えられます。Windowsの処理を止めているプログラムを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは消去されます。

モード切替スイッチを正しく設定していますか？

- リモコンで SmartVision/TV を操作するときは、リモコンの [モード切替] スイッチを「カーソル」または「マウス」に設定してください。

リモコン用受信ユニットが USB コネクタから抜けていませんか？

- リモコン用受信ユニットがパソコン本体の USB コネクタに正しく接続されているか確認してください。

リモコンに飲み物をこぼしてしまった

- やわらかい素材の乾いた布で汚れをふきとってください。リモコンの内部に水分が入ってしまった場合は、乾くのを待ってから拭いてください。乾いたあとに、リモコンで操作できないなどの不具合がある場合は、ご購入元または NEC にお問い合わせください。

✓ チェック

ジュースなどをこぼしたときは、きれいにふき取ってもリモコンの内部に糖分などが残り故障の原因となることがあります。

アプリケーションの削除






ここでは、アプリケーションを削除する手順を説明します。

このPARTの内容

SmartVision の削除	226
Ulead VideoStudio 5 SE Basic の削除	227
NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio の削除	228
SmartGallery の削除	229
SmartVision TV 録画予約サービスクライアントの削除	231

SmartVisionの削除

SmartVision/TV・SmartVision/EPG・ビットキャストブラウザ・ADAMSナビ・モジモジを削除します。

- 1 タスクトレイに  (ビットローダーアイコン) がある場合は、アイコンを右クリックして [ビットキャストローダーの終了] をクリックする
- 2 使用中のアプリケーションソフトをすべて終了する
- 3  - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 4 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックする
- 5 [SmartVision] を選択 (反転表示) して  をクリックする
「これを実行すると、コンピュータからSmartVisionを削除します。削除してもよろしいですか？」と表示されます。
- 6  をクリックする
- 7 「コンピュータからSmartVisionを正常にアンインストールしました。」というメッセージが表示されたら  をクリックする

以上でSmartVisionの削除は終了です。

チェック

必ずタスクトレイにビットキャストローダー・SmartVision/EPGがないことを確認してからアンインストールしてください。

また、ビットキャストローダーの常駐や、SmartVision/EPGの自動起動を解除してからアンインストールしてください。

参照

常駐しているビットキャストローダーを終了するには → PART6「ビットキャストローダーを終了する」(P.171)

参照

SmartVision/EPGを自動起動しない設定にするには → PART1「番組表を自動受信できるようにする」(P.36)

Ulead VideoStudio 5 SE Basicの削除

- 1 使用中のアプリケーションソフトをすべて終了する
- 2 **スタート** - **設定** - **コントロールパネル** をクリックする
- 3 **アプリケーションの追加と削除** アイコンをダブルクリックする
- 4 **Ulead VideoStudio 5 SE Basic** を選択（反転表示）して **追加と削除** をクリックする
- 5 **削除** をクリックする
- 6 「セットアップウィザードが完了しました」というメッセージが表示されたら **完了** をクリックする

以上でUlead VideoStudio 5 SE Basicの削除は終了です。

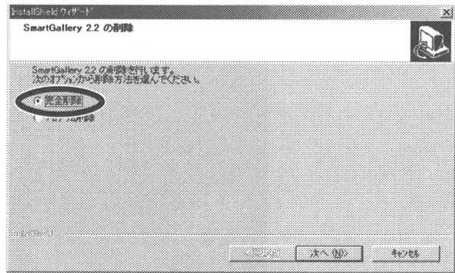
NEC MPEG2 プラグイン for Video Studio の削除

- 1 使用中のアプリケーションソフトをすべて終了する
- 2 **スタート** - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックする
- 4 「NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio」を選択（反転表示）して **追加と削除** をクリックする
「NEC MPEG2プラグインfor VideoStudio」とそのすべてのコンポーネントを削除しますか？」と表示されます。
- 5 **はい** をクリックする
- 6 「アンインストールが完了しました」というメッセージが表示されたら **OK** をクリックする

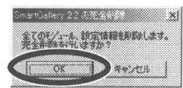
以上で「NEC MPEG2 プラグイン for VideoStudio」の削除は終了です。

SmartGallery の削除

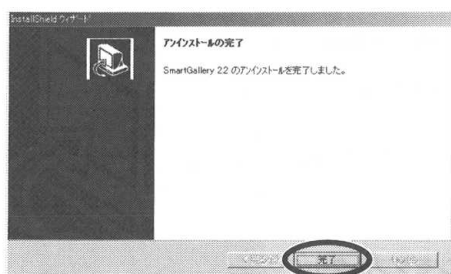
- 1 使用中のアプリケーションソフトをすべて終了する
- 2 **スタート** - **設定** - **コントロールパネル** をクリックする
- 3 **アプリケーションの追加と削除** アイコンをダブルクリックする
- 4 「SmartGallery2.2」 を選択（反転表示）して **追加と削除** をクリックする
- 5 「完全削除」 を選択する



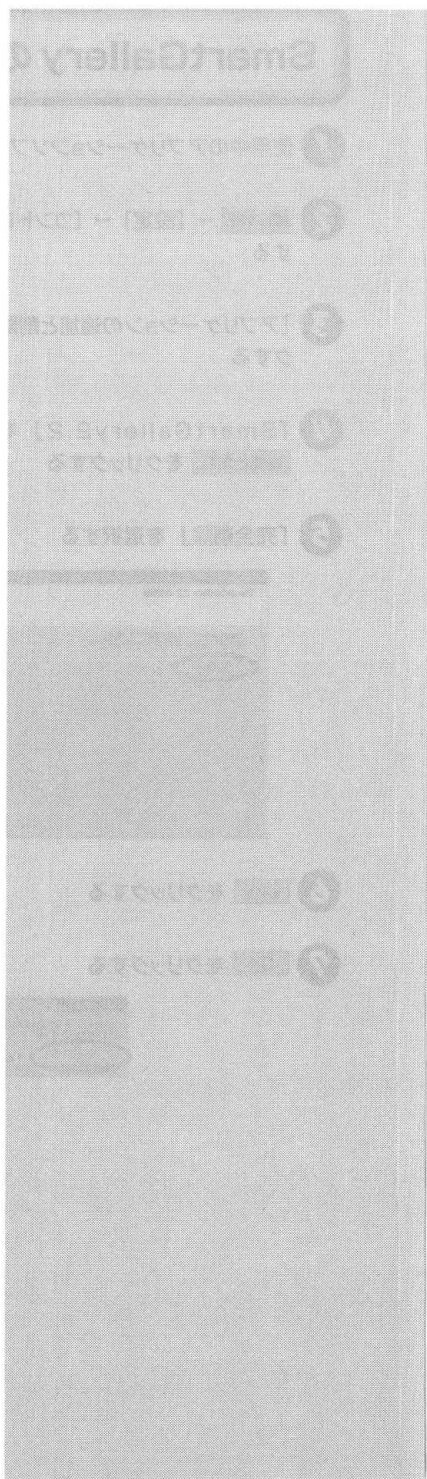
- 6 **次へ** をクリックする
- 7 **OK** をクリックする



8 完了 をクリックする



以上で「SmartGallery」の削除は終了です。



SmartVision TV録画予約サービスクライアントの削除

- 1 使用中のアプリケーションソフトをすべて終了する
- 2 **ホーム** - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックする
- 4 「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」を選択（反転表示）して **追加と削除** をクリックする
「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されます。
- 5 **OK** をクリックする
「アンインストールが完了しました。」と表示されます。
- 6 **完了** をクリックする

以上で「SmartVision TV 録画予約サービスクライアント」の削除は終了です。

付録

ここでは、保守について説明します。

このPARTの内容

保守について	234
ソフトウェアサポート窓口について	236

保守について

修理について

保証期間中に万一故障した場合は、保証書に記載してある内容にもとづいて修理いたします。

修理についてはお買い上げの販売店、または最寄りのNECフィールドディング、サービスステーションにご相談ください。

保証書の★印欄に記入がない場合は、無効となります。もし、記入がない場合は、直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、お買い上げの販売店、または最寄りのBit-INN、NECフィールドディング、サービスステーションで承っておりますのでご利用ください。

保守サービスはお客様のニーズに合わせて次の4種類を用意しています。

- ① 契約保守
年間で契約を結びサービスマンを派遣するシステムです。料金は定額です。
- ② 出張修理（スポット保守）
サービスマンを派遣します。料金はその都度お支払いいただきます。
- ③ 持込修理
お客様には修理品をサービス窓口にお持ち込みいただきます。
- ④ 引取修理
サービスマンが修理品を引き取りにうかがい、修理後お届けします。

補修用性能部品について

本製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

保守サービスを受けるとき

より速く、より確実に修理するためには、お客様からの詳細な情報が必要です。保守サービスをお受けになるときは、保守受付窓口に次の項目をお伝えください。

- ① 故障の発生度（例：1週間に1回）
- ② 故障の現象（例：音が出ない）
- ③ 故障の発生条件（例：ビットキャストブラウザでTVを表示しているとき）
- ④ システム構成（例：使用している本体装置、OS）

本製品の廃棄方法について

本製品の所有者が事業者の場合には、本製品を廃棄するときにマニフェスト（廃棄物管理票）の発行が義務づけられています。廃棄方法およびマニフェストに関しては、各都道府県産業廃棄物協会へお問い合わせください。

なお、本製品の所有者が個人の場合には、マニフェストの発行義務がありません。廃棄方法に関しては、市町村等の各自治体にお問い合わせください。

ソフトウェアサポート窓口について

本製品に添付の各種ソフトウェアのサポートに関しては、以下の窓口にお問い合わせください。

Ulead VideoStudio 5 SE Basic

ユーリードシステムズ株式会社

〒158-0097

東京都世田谷区用賀 4-5-16 TEビル2階

TEL : 03-5491-5662

FAX : 03-5491-5663

受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00
(土・日曜、祝祭日を除く)

URL <http://www.ulead.co.jp>

E-mail support@ulead.co.jp

上記以外のソフトウェア

NEC パソコンインフォメーションセンター

上記以外の本製品に関する技術的なご質問・ご相談に電話でお答えします。

フリーダイヤル: 0120-95-0001

携帯電話からの場合

東京: 03-5484-9800

大阪: 06-4396-5071

受付時間 9:00～17:00 (祝祭日を除く)

● 電話番号をよくお確かめの上おかけください。

日本電気株式会社

〒108-8001 東京都港区芝5丁目7番1号

TEL (03) 3454-1111 (大代表)

© NEC Corporation 2001

© 2001 INFOCITY, Inc.

© 2001 Ulead Systems, Inc.

日本電気株式会社および株式会社インフォシティ、Ulead Systems, Inc
の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

NEC